

参考資料 1

岩手県災害対策本部 会議資料

(平成23年4月11日)

平成 23 年東北地方太平洋沖地震及び津波の発生に伴う本部支援室の対応状況

※4/8(金) 9:45 の本部員会議から変更のある部分は下線部のとおり

1 地震の概要

平成 23 年(2011)年東北地方太平洋沖地震

- (1) 発生日時 平成 23 年 3 月 11 日 14 時 46 分頃
- (2) 震央地名 三陸沖 (北緯 38.1 度、東経 142.9 度)
- (3) 震源の深さ 24 km
- (4) 規 模 マグニチュード 9.0 (暫定値)
- (5) 本県の震度
 震度 6 弱 大船渡市、釜石市、滝沢村、矢巾町、花巻市、一関市、奥州市
 震度 5 強 宮古市、山田町、盛岡市、八幡平市、北上市、遠野市、平泉町
 震度 5 弱 久慈市、普代村、野田村、二戸市、雫石町、葛巻町、岩手町、軽米町、紫波町
- (6) 津 波 11 日 14 時 49 分 大津波警報発表
- | | 第一波 | 最大波 |
|-----|------------------------|------------------------|
| 宮古 | 11 日 14 時 48 分 押し 0.2m | 11 日 15 時 26 分 8.5m 以上 |
| 釜石 | 11 日 14 時 45 分 引き 0.1m | 11 日 15 時 21 分 4.1m 以上 |
| 大船渡 | 11 日 14 時 46 分 引き 0.2m | 11 日 15 時 18 分 8.0m 以上 |
- 12 日 20 時 20 分 津波警報に切替
- 13 日 7 時 30 分 津波注意報に切替
- 13 日 17 時 58 分 津波注意報解除

宮城県沖を震源とする余震

- (1) 発生日時 平成 23 年 4 月 7 日 23 時 32 分頃
- (2) 震央地名 宮城県沖 (北緯 38.2 度、東経 142.0 度)
- (3) 震源の深さ 約 40 km (速報値)
- (4) 規 模 マグニチュード 7.4 (速報値)
- (5) 本県の震度
 震度 6 弱 大船渡市、釜石市、矢巾町、一関市、奥州市
 震度 5 強 盛岡市、八幡平市、花巻市、北上市、遠野市
 震度 5 弱 宮古市、久慈市、紫波町
- (6) 津 波 7 日 23 時 34 分 津波注意報発表 (岩手県)
 8 日 0 時 55 分 津波注意報解除 (")
- (7) 避難指示等
- | | | | |
|------|------|--------------------|-------------------|
| 避難指示 | 釜石市 | [発令] 7 日 23 時 34 分 | [解除] 8 日 0 時 55 分 |
| 避難勧告 | 大船渡市 | [発令] 7 日 23 時 34 分 | [解除] 8 日 0 時 55 分 |
| | 普代村 | [発令] 7 日 23 時 34 分 | [解除] 8 日 1 時 20 分 |
| | 野田村 | [発令] 7 日 23 時 37 分 | [解除] 8 日 0 時 57 分 |
| | 釜石市 | [発令] 8 日 09 時 15 分 | [発令世帯数] 2 世帯 3 名 |
- [原因] 土砂崩れのため
- 自主避難 洋野町 200 名、久慈市 335 名、田野畑村 40 名 → 全員帰宅済み

2 被害の状況（※詳細は「災害対応概要」参照）

平成 23 年(2011)年東北地方太平洋沖地震

- (1) 人的被害 死者 3, 811名 (前回から 102名増)
行方不明者 4, 721名 (前回から 299名増)
負傷者 131名 (前回から 増減なし)
- (2) 建物被害 16, 249棟 (前回から 8棟増)

宮城県沖を震源とする余震

- (1) 人的被害 負傷者 23名 (紫波町、一関市、北上市、遠野市、花巻市、奥州市) (前回から 3名増)
- (2) 建物被害 94棟 (前回から 79棟増)

3 避難の状況（※詳細は「避難場所等一覧」参照）

- (1) 避難所 376箇所 (前回から 3箇所増)
- (2) 避難者数 45, 319名 (前回から 3, 417名減)

4 ライフラインの状況

- (1) 停電 2, 161戸 (前回から 287戸減)
- (2) ガス供給停止 2, 409戸 (前回から 1, 392戸減)
- (3) 断水 8, 451戸 (前回から 25, 788戸減)
- (4) 電話不通 9, 073回線 (前回から 増減なし)

5 交通関係の状況

- (1) J R 東日本
- ・ 東北新幹線 調査点検中
 - ・ 東北本線 盛岡～北上間は日中帯は減便運転。他区間は運転見合わせ (北上～水沢間は4/11 朝再開予定。水沢～一ノ関間は4/15 頃再開予定 (4/11～代行バス予定)。一ノ関～花巻間は4月下旬再開予定。)
 - ・ 大船渡線：一ノ関～気仙沼間4月下旬再開予定 (4/11～代行バス予定)
 - ・ 山田線：盛岡～上米内間で運転 (一部運休あり。上米内～宮古間は4/13 再開予定。盛岡～宮古間は106 急行バスによる振替輸送実施中。)
 - ・ 釜石線：花巻～釜石間4/12 頃再開予定
 - ・ 北上線：北上～横手間4/11 朝再開予定 (一部運休あり)
 - ・ 花輪線：4/11 朝再開予定
 - ・ 田沢湖線：盛岡～大曲間の全線で運転
 - ・ 岩泉線：4/11～代行バス再開予定
 - ・ その他
運転見合わせ：八戸線 (階上～久慈)、山田線 (宮古～釜石)、岩泉線
代行バス運転：釜石線 (遠野～釜石で1日3往復)、八戸線 (階上～久慈で1日3往復)
- (2) I G R
- ・ 盛岡～金田一温泉間 通常運転、J R 花輪線直通便は4/11 再開予定

- (3) 三陸鉄道
 - ・ 久慈駅～陸中野田駅間（1日5往復）、宮古駅～小本駅間（1日3往復）で臨時的な運行、4/1～割引運賃
 - ・ 3/24～ 普代～陸中野田間で臨時バス運行（4/1～割引運賃）。臨時運転列車に接続可能。
- (4) 岩手県交通
 - ・ 3/21～ 盛岡地区及び県南地区は、特別ダイヤで運行。花巻空港線は、航空便発着に合わせて運行。
 - ・ 盛岡釜石線、盛岡大船渡線1日2往復で運行。盛岡陸前高田線1日1往復で運行。
 - ・ 4/1～ 盛岡～仙台間高速バス通常運転。
 - ・ 3/22～ 盛岡～東京間高速バス（昼行便）、花巻～仙台間高速バス、盛岡～千厩間バス運行開始
 - ・ 一関～気仙沼間1日5往復、千厩～気仙沼間1日2往復で運行。
- (5) 県北自動車
 - ・ 大槌～山田町船越間で無料バス運行（3/20～3/25）。3/24～高速バスは、盛岡～東京間、盛岡～仙台間、宮古～東京間等で運行（東北自動車道の状況により変更の場合あり）。久慈地区、3/22 から通常ダイヤで運行。宮古地区の一部、特別ダイヤで運行中。久慈～宮古間臨時バスを運行。
 - ・ 106 急行は、一部運行（1日12往復）。全ての停留所で乗降可能。
- (6) JRバス東北
 - ・ 白樺号は3/22 から盛岡～久慈間で1日2往復運行。盛岡～岩泉は1日2往復で運行（3/21～）。二戸市内は土日祝日ダイヤで運行、同市内コミュニティバスは通常運行。
 - ・ 3/25～ 高速バスは、盛岡～東京間、盛岡～二戸間、盛岡～弘前間、花巻～仙台間等で運行。
- (7) いわて花巻空港
 - ・ 日本航空 3/17 から通常の定期便（大阪3往復、札幌2往復）の運航に加え、羽田臨時便（2往復）を運航（4/3 から4/10 まで3往復、4/10 は4往復）。
- (8) 高速道路
 - ・ 東北自動車道は、一般車を含む全ての車両通行可能。（4/10 10：15 現在一部区間で速度規制）
- (9) 一般道路
 - ・ 県管理道路は、全面通行止め 19 路線（うち4月7日余震に伴う通行止め5路線）

6 火災の状況

[林野火災の状況]

- ・ 山田町船越 3月18日～（4月2日12時30分 鎮火）
- ・ 大槌町小鎚地区城山公園付近 3月11日～（4月5日17時00分 鎮火）
- ・ 大槌町小鎚古廟坂トンネル付近 3月19日～（4月5日17時00分 鎮火）
- ・ 釜石市片岸町 3月20日～（4月5日17時00分 鎮火）

7 物資の状況

[救援物資の輸送]

- ・ 調達物資について、搬出拠点アピオ及び花巻空港から各市町村集積所に配送中
- ・ 当面、県からの物資受入を停止している市町村：久慈市、洋野町、普代村、田野畑村

8 燃料の状況

(1) 緊急車両等

県石油商業組合等の協力により、運行に支障は生じていない状況。

(2) 家庭用燃料等

自動車及び暖房用燃料不足については改善傾向にあり、給油所における渋滞もほぼ解消。

(3) 対応

- ・ 緊急車両用の燃料調達のため、県石油商業協同組合との災害時燃料等調達協定に基づき、給油所7か所を指定。
- ・ 被災地からの緊急要請分は3月16日から配送開始、各省庁や他自治体等からの支援分も順次配送。
- ・ 当初の18両編成の列車に加え、3月21日からは8両編成の列車による貨車輸送が行われ、各石油元売りからのタンクローリーも定期的に到着。
- ・ 自衛隊の協力により被災地においてドラム缶ベースの「仮設ミニSS」を設置。
陸前高田市（第1回：3/27～3/29、第2回：4/9～4/11 予定）、
釜石市（3/30～4/1）、大槌町（4/1～4/7）
- ・ 4/7の余震の発生後、一部医療機関等に混乱が生じ燃料供給要請もあったが、復電後は収束。

9 関係機関の活動内容【4/11(月)の活動】

(1) 警察

① 岩手県警及び県外特別派遣部隊

下記体制で、人命救助、捜索、被災地警戒等を実施

久慈地区：石川県

岩泉地区：富山県

宮古地区：愛知県、岐阜県、三重県、盛岡東署、紫波署、岩手署、二戸署

釜石地区：大阪府、機動隊、花巻署

大船渡地区：警視庁、福井県、盛岡西署、北上署、水沢署、機動隊、一関署、千厩署、遠野署

② 警察ヘリ

青森県、秋田県、岩手県

(2) 消 防

① 緊急消防援助隊〔計1隊〕

大阪府（1隊） 総務省消防庁

釜石大槌地区 指揮支援：大阪府

帰県：福井県、千葉県、長崎県、佐賀県、愛媛県、大分県、高知県、宮崎県、沖縄県、
横浜市、堺市、石川県、栃木県、浜松市、青森県、山形県、埼玉県、東京都、
秋田県

② 消防ヘリ〔計4機〕

岩手県防災ヘリ

静岡県防災ヘリ

東京消防庁ヘリ

神戸市消防ヘリ

救助救急活動、物資輸送、情報収集等

【参考】岩手県内の活動ヘリ（計23機）※帰投ヘリを含む

防災ヘリ：北海道、埼玉県、静岡県、富山県、岐阜県、兵庫県、石川県、島根県、宮崎県、三重県、高知県、長崎県

消防ヘリ：東京消防庁（4機）、横浜市消防局（2機）、静岡市消防局、浜松市消防局、
広島市消防局、名古屋市消防局、北九州市消防局

③ 県内応援〔計4隊〕

釜石地区 花巻（救急1）、北上（救急1）

大船渡地区 奥州（救急1）

陸前高田地区 一関（救急1）

(3) 自衛隊

① 陸上自衛隊

久慈地区（2師団） 搜索救助、物資輸送、炊き出し、給水支援、がれき除去

宮古・田老地区（2師団） 搜索救助、炊き出し、給水支援、入浴支援、がれき除去

山田地区（9師団） 搜索救助、物資輸送、炊き出し、給水支援、入浴支援、
がれき除去、夜間巡察、燃料輸送

大槌地区（9師団） 搜索救助、道路啓開、物資輸送、炊き出し、給水支援、
入浴支援、がれき除去、人員輸送（入浴支援）

釜石地区（9師団） 搜索救助、物資輸送、炊き出し、給水支援、入浴支援、
がれき除去

大船渡地区（9師団） 搜索救助、物資輸送、炊き出し、給水支援、入浴支援、
がれき除去、夜間巡察

陸前高田地区（9師団） 搜索救助、物資輸送、炊き出し、給水支援、入浴支援、
給食支援、がれき除去、人員輸送（入浴支援）

【参考】

9師団：青森、秋田、岩手 7師団：北海道胆振、日高地区（9師団に配属）

2師団：北海道道央、道北 11旅団：北海道道央、道南（2師団に配属）

- ② 航空自衛隊
 山田地区 搜索救助、炊き出し、給水支援、輸送支援、道路啓開
 自衛隊ヘリ等
 陸自ヘリ
 UH-1 × 2機 航空偵察

- ③ 海上自衛隊
 護衛艦等 8隻以上 行方不明者の搜索 (宮古湾～石巻湾)
 ヘリコプター 5機以上 " (")

(4) 海上保安庁

活動体制

巡視船艇 13隻

ヘリ 3機

固定翼 1機

測量船 1隻

活動内容

巡視船艇

行方不明者等の搜索

広田湾東岸潜水搜索

物資等の輸送

航路標識の被害調査及び復旧作業

航路障害物の調査及び除去

島しょ部等の状況調査

ヘリ

釜石管内行方不明者等搜索

釜石～広田湾行方不明者等搜索

資機材空輸

固定翼

鮫角～金華山航路障害物調査及び行方不明者等搜索

測量船

釜石港内測量

(5) 救護医療体制

避難所等において医療救護班約 50 チームが活動

花巻空港に設置の SCU (広域搬送拠点)、県消防学校に設置のヘリ搬送拠点は閉鎖

当面の搬送拠点は県立中部病院

(6) 遠野支援基地の状況

ア 支援機関等の状況

- ・自衛隊（約 3,500 人）
- ・警察（約 1,000 人）
- ・消防（約 1,000 人）
- ・他県、市町村等（静岡県 20 人、東京都武蔵野市 24 人、東京都調布市 8 人、青森県 8 人など）
- ・関係団体（電気、通信、水道、医療、福祉など約 500 人）

イ 活動内容（沿岸被災地域への後方支援活動）

- ・支援機関等の支援活動の拠点
- ・災害ボランティアによる炊き出しのおにぎり、入浴支援等
- ・市職員被災者支援派遣隊の派遣（市職員、武蔵野市職員、ボランティアを 3 月 19 日～4 月 3 日延べ 459 人）
- ・被災地からの避難者の受入れ（釜石市、大槌町等から約 500 人）
- ・友好都市等から届けられた救援物資の沿岸被災地域への搬送 など

(7) 海外からの援助隊

アメリカ隊、イギリス隊、中国隊→撤収済

交通、ライフライン等の復旧状況	現地の主な動き
<p>【JR東日本】 ※県内関係分のみ掲載</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東北新幹線：調査点検中 ・東北本線：<u>盛岡～北上間は日中帯は減便運転。他区間は運転見合わせ（北上～水沢間は4/11朝再開予定。水沢～一ノ関間は4/15頃再開予定（4/11～代行バス予定）。一ノ関～花巻間は4月下旬再開予定。）</u> ・田沢湖線：盛岡～大曲間の全線で運転 ・花輪線：4/11朝再開予定 ・山田線：盛岡～<u>上米内間で運転（一部運休あり。上米内～宮古間は4/13再開予定。盛岡～宮古間は106急行バスによる振替輸送実施中。）</u> ・釜石線：花巻～釜石間4/12頃再開予定 ・八戸線：階上～久慈間で代行バス運転（1日3往復） ・北上線：北上～横手間4/11朝再開予定（一部運休あり） ・大船渡線：一ノ関～気仙沼間4月下旬再開予定（4/11～代行バス予定） ・岩泉線：<u>4/11～代行バス再開予定</u> ・東北新幹線（一関～那須塩原間）、大船渡線（気仙沼～盛岡）、山田線（宮古～釜石間）、八戸線（階上～久慈間）は、運転見合わせ。 <p>【IGR】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・盛岡～金田一温泉間 通常運転、<u>JR花輪線直通便は4/11再開予定</u> <p>【三陸鉄道】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・久慈駅～陸中野田駅間、宮古駅～小本駅間で臨時的な運行（4/1から割引料金） ・3/24～ 普代～陸中野田間で臨時バス運行（4/1から割引料金）。臨時運転列車に接続可能。 <p>【バス路線】</p> <p>○岩手県交通</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4/4～通常運行（沿岸地区、観光路線等除く）。 ・花巻空港線は、航空便発着に合わせ運行。 ・盛岡釜石線、盛岡大船渡線は1日2往復で運行。盛岡陸前高田線1日1往復で運行。 ・盛岡～仙台間、花巻～仙台間、江刺～仙台間、釜石～仙台間で運行。 ・3/22～盛岡～東京間高速バス（昼行便）、盛岡～千厩間バス運行開始 ・一関～気仙沼間1日5往復、千厩～気仙沼間1日2往復で運行。 	<p>1 物資</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3/19～ 沿岸市町村に燃料の供給 ・3/20 物資輸送の巡視船「みうら」、「こしき」による釜石への物資輸送 ・3/12～4/4 トラック 719 便 他 ・4/5 沿岸市町村への物資輸送トラック 25 便 ・4/6 沿岸市町村への物資輸送トラック 18 便 ・4/7 沿岸市町村への物資輸送トラック 28 便 ・4/8 沿岸市町村への物資輸送トラック 20 便 ・4/9 沿岸市町村への物資輸送トラック 29 便 <p>2 活動状況</p> <p>[本部等]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3/16～19 知事、沿岸全市町村の避難住民を激励訪問 ・3/24～ 内閣府 東防災担当副大臣 沿岸市町村現地視察 ・3/26～ 被災者を内陸に一時移動（3/26 296人、3/30 560人、4/4 485人、次回は4/9） ・3/28～ 沿岸部県営住宅への一時入居者の募集開始（宮古市、大船渡市、釜石市、陸前高田市） ・4/1 被災者向け「住まいのホットライン」開設 ・4/2 菅首相、陸前高田市を視察 ・4/8 日本赤十字による仮設住宅入居者への家電製品寄贈（今回36世帯、全部で2万世帯分） <p>[捜索・生活支援]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3/18～ 沿岸全域で、自衛隊、警察及び消防等による一斉捜索活動。 <p><4/9の主な活動実績></p> <p><u>陸自：車両約180両による支援物資の輸送、約20,000食の給食、約110tの給水、約2,900人の入浴支援、救護所等で102名への救護支援、沿岸部全域で約1,800㎡の瓦礫の除去、大槌町で主要幹線約100mの道路啓開、陸前高田市で自治体緊急車両へ約7000ℓの給油支援</u></p> <p><u>海自：護衛艦等9隻、ヘリ3機による捜索・救助活動</u></p> <p><u>空自：車両及び空輸による支援物資輸送、給食、給水（約11t）、瓦礫除去</u></p> <p><u>海保：捜索救助活動（巡視船艇12隻、ヘリ1機）</u></p> <p><u>緊消防隊：消防本部支援業務等（釜石市）</u></p>

交通、ライフライン等の復旧状況	現地の主な動き
<p>○県北自動車</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高速バスは、盛岡～東京間、宮古～東京間等で運行。盛岡地区及び北部地区で通常運行。 ・盛岡～仙台間、盛岡～郡山間で運行（東北自動車道の状況により変更の場合あり） ・久慈地区、3/22 から通常ダイヤで運行。宮古地区の一部、特別ダイヤで運行。久慈～宮古間臨時バスを運行。 ・106 急行は、1 日 12 往復で運行、全ての停留所で乗降可能。 <p>○JRバス東北</p> <ul style="list-style-type: none"> ・白樺号 3/22 から盛岡～久慈間で1日2往復運行。盛岡～岩泉 1日2往復で運行（3/21～）。二戸市内は土日祝日ダイヤで運行、同市内コミュニティバスは通常運行。 ・高速バスは、盛岡～東京間、盛岡～仙台間、盛岡～二戸間、盛岡～弘前間等で運行。 <p>【花巻空港】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間機運航 定期便 10 便、臨時便 4 便（4/10 のみ臨時便 8 便運航） ・運用時間：7：00～21：30（緊急の場合等は運用時間外も対応） ・空港ビル開館時間：4/1 から 7：45～19：00 <p>【東北自動車道】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3/24 東北自動車道の通行止解除 ・4/10 一般車を含む全ての車両通行可能。（4/10 10：15 現在一部区間で速度規制） <p>【電力等の状況】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 電力（県）：全戸停電数：29,438 戸（4/10 16：00 現在） 2 都市ガス（県）：盛岡ガス、花巻ガス、水沢ガス、一関ガス：供給継続中 釜石ガス：1,557 戸で停止（4/9 20：30 現在） 	<p><4/10 の主な活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・各隊による支援物資の輸送、生活支援（給食、給水、入浴、給油）、ガレキ除去、救護支援、不明者の捜索 ・3/19～ 避難住民に自衛隊等による入浴の提供（釜石市 3/19～、陸前高田市 3/20～、大船渡市 3/20～、宮古市 3/20～、大槌町 3/21～、山田町 3/21～）。 <p>[保健福祉]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防学校の SCU 及び現地DMAT 撤収、県立病院を拠点とした活動に移行（3/19～）。 ・岩手医大、日赤、他県派遣の医療チームによる巡回診療（3/12～）。県、市町村及び県外応援の保健師（4/10 は 50 チーム）を派遣（3/13～）。児童福祉関係職員を 7 チーム体制で沿岸部全体の避難所等に派遣（3/25～） ・3/22～ 釜石市、陸前高田市にヘリコプター拠点を設置、救助捜索、患者搬送等で活動 <p>≪激甚災害指定≫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3/19 平成 23 年東北地方太平洋沖地震による災害を激甚災害に指定、併せて当該災害に対し適用すべき措置の指定を行う政令を閣議決定（3 月 13 日付）。 <p>≪4/7 に発生した地震への対応≫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難勧告 1 市 2 村、避難指示 1 市 ・人的被害 負傷者 23 人、物的被害 94 棟

	人的被害			避難者数	避難所数	被害の概況			
	死者	不明者	負傷者			家屋被害	被害等の情報	現地の動き	ライフライン
大船渡地方支部								<ul style="list-style-type: none"> ・ドコモ貸与の携帯電話充電BOX配備。 	<ul style="list-style-type: none"> ・電気：一部復旧（合庁、市役所、県病、大船渡警察署、消防署、世田米地区等） ・水道：一部復旧 ・通信：市役所周辺 a u 復旧（3/14） ・NTT：一部アナログ復旧

	人的被害			避難者数	避難所数	被害の概況			
	死者	不明者	負傷者			家屋被害	被害等の情報	現地の動き	ライフライン
陸前高田市	1,234	1,177	調査中	16,482	88	家屋被害 3,600 (被害概況) ・陸前高田市内、小友町(字両替から字唯出付近)、米崎町(字沼田、字神田付近一帯)、高田町(字古川、中宿一帯)、気仙町(字中堤、字的場付近一帯)水没。小友駅、小友小、小友中等、周辺建物は崩壊。広田病院(広田町字天王前)、旧広田水産高校(字大久保)も浸水。 ・県立高田病院(気仙町字中堤)4階まで浸水。3階まで土砂、ガレキで使用不能。米崎コミュニティセンターで診療活動。 ・国道45線市内通行不能、緊急車両の迂回路確保→3/25通行止め解除、気仙大橋は迂回路にて通行可 ・3/22国道340号陸前高田道路、緊急車両のみ通行可。→3/25通行止め解除。	・プレハブによる市役所仮庁舎設置 ・市対策本部等の確認で、孤立状態は解消 ・特設公衆電話13ヶ所22台、インターネット接続コーナー1ヶ所2台設置(4/9現在)、主要避難所に衛星携帯設置 ・仮設住宅着工(3/19高田第一中グラウンド200戸、3/30米崎小グラウンド60戸、4/8柝ヶ沢地区民有地80戸・竹駒小グラウンド90戸、4/15長部小グラウンド等4か所に202戸着工予定) ・避難住民に入浴の提供(3/21～米崎小、3/27～遊林ランド種山、3/30～玉の湯他3施設) ・臨時診療所設置(3/22～長部コミュニティーセンター内、3/24～滝の里公民館内) ・3/24～出張郵便局「ミニポス」開設、郵便、貯金、保険各サービス提供 ・3/27～3/29仮設スタンドで一般車両に給油 ・3/29～「市役所便り」の発行 ・3/30被災者99人内陸へ一時移動 ・4/4被災者97人内陸へ一時移動 ・4/5被災地障がい者支援センター窓口開設 ・4/8仮設住宅入居者に日本赤十字社から家電製品贈呈 ・4/9被災者43人内陸へ一時移動 ・4/20市内小中学校入学式予定(学校の状態に応じ前後)	・電気：一部復旧 ・水道：簡易水道のみ復旧 ・NTT：高田地区中断中、他地区アナログ復旧 ・au車載基地局設置。スポーツドームサンビレッジ高田(3/18)、陸前高田基地局付近(3/27～) ・3/20陸前高田第一中学校周辺、長部小長部保育所等(3/27～)でドコモ通話可能。 ・3/21給食センター(市仮庁舎、災対本部設置)に移動基地局設置。ドコモ通話可能。	

	人的被害			避難者数	避難所数	被害の概況			
	死者	不明者	負傷者			家屋被害	被害等の情報	現地の動き	ライフライン
大船渡市	288	213	調査中	6,563	56	<ul style="list-style-type: none"> ・住家全壊・半壊 3,629 ・床下浸水多数 	<ul style="list-style-type: none"> ・3/11 盛駅まで浸水、末崎太田団地、細浦被害甚大、建物倒壊被害甚大 ・3/11 市内倉庫の火災→鎮圧 ・三陸ヘリポート利用不可→利用可能 ・大船渡職業訓練センター 建物冠水、建物使用不能 ・3/23 丸森権現堂線 通行止め解除 ・国道45号、三陸縦断自動車道 市内通行可 	<ul style="list-style-type: none"> ・イギリス支援隊、アメリカ国際隊、現地支援活動終了。(3/14 現地入り) ・特設公衆電話5ヶ所14台設置(4/9 現在)、主要避難所に衛星携帯設置。 ・避難住民に入浴の提供(入浴施設2箇所 3/18～、陸自3/20～) ・3/22 海保 大船渡沖で捜索活動 ・3/23 大船渡港に救援物資輸送船1隻入港 ・3/23 市災害復興局設置、職員6名配置 ・3/24 避難者用燃料を搭載した広域防災フロート(北海道開発局)大船渡港に入港 ・仮設住宅着工(3/25 防災公園予定地72戸、3/30 大船渡北小88戸、4/5 大船渡中132戸、4/8 市営球場114戸、<u>4/15 末崎地区等5か所に342戸着工予定</u>) ・3/26 救援物資船入港(大船渡港) ・3/28～ 出張郵便局を開設、貯金の払い出し等のサービス提供 ・3/29～ 「避難所便り」の発行 ・3/30 被災者56人内陸へ一時移動 ・3/31～ おおふなとさいがいのエフエム開局放送開始 ・4/4～ 大船渡商工会議所業務再開 ・4/4 被災者55人内陸へ一時移動 ・<u>4/9 被災者17人内陸へ一時移動</u> ・<u>4/21 市内小学校入学式予定</u> ・<u>4/22 市内中学校入学式予定</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・電気：一部復旧 全域(盛町、猪川町、立根町、日頃市町) 一部(大船渡町、末崎町、赤崎町、綾里、越喜来、吉浜) ・水道：一部復旧 上水道全域復旧(猪川町、立根町、日頃市町) 上水道一部復旧(盛町、大船渡町、末崎町、赤崎町) 簡易水道一部復旧(綾里、越喜来、吉浜) ・NTT：三陸地区中断中、他地区アナログ復旧 ・3/14 市役所にau車載基地局設置 ・3/21 市内中心部(猪川町地区周辺等)市街地周辺、綾里地区、越喜来地区でドコモ通話可能
住田町	0	2	1	5	1	<ul style="list-style-type: none"> ・瓦屋根落下、壁剥離、床の損壊 ・道路ひび割れ 	<ul style="list-style-type: none"> ・3/27～ 避難住民に入浴の提供(遊林ランド種山：町) ・特設公衆電話1ヶ所2台設置(4/9 現在) ・<u>4/7 町内小学校入学式</u> ・<u>4/8 町内中学校入学式</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・電気：全域復旧 ・水道：復旧 ・NTT：復旧 ・3/30 世田米地区(大股郵便局、中井部落公民館等)でドコモ通話可能(同地区 役場、住田高校、上有住駅周辺 復旧済(3/20～)) 	

	人的被害			避難者数	避難所数	被害の概況			
	死者	不明者	負傷者			家屋被害	被害等の情報	現地の動き	ライフライン
釜石支石方部								<ul style="list-style-type: none"> ・ドコモ貸与の携帯電話充電BOX配備。 ・3/19 釜石港に灯油ドラム缶 80 缶ほか陸揚げ ・3/20～緊急消防援助隊大阪府隊、釜石、大槌地域の消防機能を支援 ・3/21 緊急消防援助隊大阪府隊、北上、遠野消防で、救急隊を編成 	<ul style="list-style-type: none"> ・電気：一部復旧（合庁周辺） ・水道：一部復旧（中妻から西方面） ・ガス：使用不可 ・3/17 合庁の通信復旧
釜石市	705	610	調査中	5,271	63	調査中	<ul style="list-style-type: none"> ・3/11 釜石消防本部冠水、車両全損、1F 水没。釜石海上保安部 2 F まで浸水。 ・岩手オイルターミナル(株) 施設関係は甚大な被害、タンク、栈橋は残存 ・新日鉄釜石上神中島グラウンドをヘリポートに ・R45：釜石駅から、大船渡方面は使える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・釜石市災害対策本部、シープラザ 2 階に移動、相談窓口を設置（3/18～） ・釜石高校、鈴子広場、旧釜石第一中に臨時救護所設置（自衛隊医療班、日赤） ・避難住民に入浴の提供（3/19～物産センター（陸自）、3/29～新日鉄釜石製鐵所大浴場、3/24～31 遠野市「たかむろ水光園」、3/30～市内 3 施設） ・特設公衆電話 20 ヶ所 70 台、インターネット接続コーナー 1 ヶ所 1 台設置（4/9 現在）、主要避難所に衛星携帯設置。 ・3/22～保健チームが避難所を中心に巡回健康相談 ・仮設住宅着工（3/24 昭和園グラウンド 100 戸、3/30 上中島多目的グラウンド 185 戸 4/8 田郷地区民有地 159 戸・栗林地区民有地 79 戸、4/15 旧県立釜石商業高校等 4 か所に 228 戸着工予定） ・3/25～ SMC 株式会社釜石工場活動開始 ・3/26～28 救援物資船入港（釜石港） ・3/26 被災者 188 人 内陸へ一時移動 ・3/27～ 避難所でインターネット利用サービス開始 ・3/28 罹災証明被害認定説明会 ・3/30 仮設スタンドでの給油開始（4/1 まで唐丹地区、橋野地区、栗林地区） ・3/30 被災者 153 人 内陸へ一時移動 	<ul style="list-style-type: none"> ・電気：一部復旧（五の橋以西全部、鈴子町の一部、大平町、大只越町、唐丹町他） ・水道：一部復旧 ・NTT：鶴住居地区中断中、釜石地区アナログ復旧、他地区復旧 ・3/18 au 基地局復旧 ・3/29 栗林小学校 移動基地局でドコモ通話可能、市内中心部・釜石市役所・唐丹中周辺復旧済） ・ガス：甲子町 9 地割から中妻 1 丁目の一部まで仮供給

	人的被害			避難者数	避難所数	被害の概況			
	死者	不明者	負傷者			家屋被害	被害等の情報	現地の動き	ライフライン
釜石市								<ul style="list-style-type: none"> ・4/1～ 教育センターにて住民票発行、国民健康保険業務等の業務開始。同日から電話相談窓口設置。 ・4/4 被災者 107 人内陸へ一時移動 ・4/11 <u>生活再建支援相談窓口開設、罹災証明書・被災証明書発行開始予定</u> ・4/11～かまいしさいがいエフエム放送予定 ・4/18～22 頃小中学校始業式・入学式予定 	
大槌町	593	1,006	調査中	7,011	36	<ul style="list-style-type: none"> ・家屋被害多数 ・町内全域で甚大な被害 ・県立大槌病院 3階建ての2階まで浸水、施設は使用不可。大槌高校で診療活動 ・3/20 小廟坂トンネル西側の山林火災は鎮圧状態 ・3/22 大槌小槌線大町～安渡橋、緊急車両のみ通行可能。 ・3/24 大槌停車場線 緊急車両のみ通行可能 ・国道 45 号開通 (3/26)、県道 89%開通、町道 85%開通 	<ul style="list-style-type: none"> ・大槌町災害対策本部中央公民館設置 ・特設公衆電話 3ヶ所 25 台、インターネット接続コーナー1ヶ所 2 台設置 (4/9 現在)、主要避難所に衛星携帯設置。 ・3/20 第 1 回避難所代表者会議の開催 ・避難住民に入浴の提供 (3/21～ふれあい公園 (陸自)、3/24～31 遠野市「たかむろ水光園」) ・3/26 町民向け情報紙第 1 号発行 ・3/26 被災者 52 人 内陸へ一時移動 ・3/27～被災者や関係者からの相談受付電話を開設 ・3/27～大槌-県立釜石病院無料バス 6 往復運行 ・仮設住宅着工 (3/28 吉里吉里中グラウンド 57 戸、4/8 佐野屋球場 50 戸、<u>4/15 金沢小グラウンドで 30 戸着工予定</u>) ・3/29 第 2 回避難所代表者会議開催 ・3/29 マイヤ仮店舗営業 ・3/30 被災者 87 人 内陸へ一時移動 ・4/1～ 仮設スタンドでの給油開始 (～4/6) ・4/2 岩手弁護士会の法律相談 ・4/4 被災者 95 人内陸へ一時移動 ・4/5 赤浜-県立釜石病院の無料バス運行開始。大貫台、長井-中央公民館入口の無料バス運行開始 	<ul style="list-style-type: none"> ・電気：金沢、沢山、大ヶ口、小鎚、桜木町復旧。吉里吉里、赤浜地区一部復旧 ・水道：金沢、沢山、大ヶ口、安渡の一部、吉里吉里、桜木町、花輪田、一ノ渡、蕨打直地区復旧 ・NTT：大槌地区アナログ復旧、他地区復旧 ・3/18 大槌高校に au 車載基地局設置、通話復旧。ドコモも同地域復旧。 ・3/20 吉里吉里地区周辺でドコモ通話可能。 ・3/25 中央公民館にドコモ車載基地局設置、通話復旧。 	

	人的被害			避難者数	避難所数	被害の概況			
	死者	不明者	負傷者			家屋被害	被害等の情報	現地の動き	ライフライン
大槌町								<ul style="list-style-type: none"> 4/5 被災地障がい者支援センター窓口開設(城山体育館) 4/9 役場仮庁舎完成 4/25 町内小中学校入学式予定 	
宮地支 古方部								<ul style="list-style-type: none"> 3/11～ 全職員で、避難者への炊出し等支援を実施中。県民ホールに相談コーナー設置し対応。 3/16 ドコモ貸与の携帯電話充電BOX配備。 3/25 合庁避難所を廃止し、避難者を各避難所へ移送。 3/28 広域の支部会議(関係機関参加) 	
山田町	533	378	調査中	3,446	33	全壊 2,513	<ul style="list-style-type: none"> 大浦地区、小屋島地区、田の浜地区、織笠地区、山田地区、大沢地区 甚大な被害。 織笠川の堤防破堤→3/29 応急復旧完了 県立山田病院1階浸水により使用不可。2階で診療活動。 	<ul style="list-style-type: none"> 3/15～川代、石浜、千鷲、姉吉地区にて、DMAT活動(3/19終了) 3/18 陸自、道路通行確保等活動中→織笠橋通行可能。宝来橋北側う回路確保。ほか山田漁港内通路や駅周辺道路通行確保。 3/19 陸自、町等と連携し、引続き捜索救助活動継続。 3/19 織笠川防潮堤 応急復旧作業中 3/19 山林火災、田の浜地区鎮火、小屋島地区鎮圧状態 特設公衆電話8ヶ所13台設置(4/9現在)、主要避難所に衛星携帯設置。 避難住民に入浴の提供(3/21～山田高校(陸自)、3/21～山田南小(陸自)、3/26～青少年の家) 3/26 被災者56人 内陸へ一時移動 仮設住宅着工(3/28町民グラウンド170戸、4/8船越多目的広場50戸、4/15町民総合運動公園等3か所で225戸着工予定) 3/28 織笠小卒業式で航空自衛隊の音楽演奏実施 3/28 災害復興支援室(室長・副町長)設置 	<ul style="list-style-type: none"> 電気：一部復旧(豊間根地区、田の浜地区、山田地区、織笠地区の一部、山田北小、船越田の浜、大浦漁村センター等で復旧) 水道：一部復旧(山田病院、山田高校付近、船越、大沢方面等で通水) 4/8 全域で断水 NTT：豊間根地区、船越地区、山田地区復旧 ドコモ：復旧。 3/20 山田高校にau車載基地局設置、通話復旧。

	人的被害			避難者数	避難所数	被害の概況				
	死者	不明者	負傷者			家屋被害	被害等の情報	現地の動き	ライフライン	
山田町									<ul style="list-style-type: none"> ・3/30 被災者 103 人内陸へ一時移動 ・4/4 被災者 90 人内陸へ一時移動 ・4/5 被災地障がい者支援センター窓口開設 ・4/20～30 町内小中学校入学式予定 	
宮古市	399	1,301	33	3,899	42	<p>家屋倒壊 4,675 (全壊:3,669、半壊:1,006)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市役所 2 階まで浸水、JR 船場鉄橋損壊。 ・銚ヶ崎、磯鷄、重茂、津軽石、愛宕、築地、藤原、乙部、田老、里で津波被害甚大 ・閉伊川右岸 (宮古市藤原地内) 堤防破堤→3/29 応急復旧完了 ・神林地区木材港の防波堤破損 ・3/17 県道崎山銚ヶ崎線通行可。宮古港、航路を確保、着岸可能。 ・3/18 津軽石停車場線通行確保 ・3/23 重茂半島線 里地区向渡橋落橋の応急道路工事完了 ・3/19～高浜地区の海岸堤防応急復旧作業中 	<ul style="list-style-type: none"> ・3/15～宮古集落 (川代、石浜、千鷲、姉吉地区) にて、DMAT 活動 (3/19 終了) ・3/16 県立宮古病院に水充足 ・3/17～薬品を、福祉センター、宮古病院等に搬送。 ・特設公衆電話 19ヶ所 74 台設置、インターネット接続コーナー 3カ所 5 台 (4/9 現在)、主要避難所に衛星携帯設置。 ・避難住民に入浴の提供 (3/21～津軽石小 (陸自)、3/30～銚ヶ崎小、横沢冷泉 (NPO 団体)、新里ゆったり館) ・3/21～23 水産庁「開洋丸」で入浴の提供 ・仮設住宅着工 (3/25 グリーンピア 260 戸、3/30 愛宕公園 102 戸、4/8 西ヶ丘近隣公園 36 戸・宮古水産第二グラウンド 100 戸、<u>4/15 赤前小グラウンド等 4カ所に 158 戸着工予定</u>) ・3/28～宮古病院通常診療再開 ・3/30 被災者 62 人内陸へ一時移動 ・4/4 被災者 37 人内陸へ一時移動 ・4/9 被災者 6 人内陸へ一時移動 ・4/25、26 市内小中学校入学式予定 	<ul style="list-style-type: none"> ・電気：一部復旧 (市内、西が丘、千徳、山口、県病、合庁等) ・水道：浸水区域 (約 1%) 以外復旧 ・NTT：田老地区以外復旧 ・電話：au 通話可能。 ・3/15 宮古病院の上水道復旧 ・3/30 田老駅、田老第一小、道の駅たろう周辺でドコモ通話可能 (川井門馬地区、古田地区 (3/22～)、田老青野滝地区 (3/27～)、川井川内地区、津軽石地区 (3/29～) 等復旧済) 		
岩泉町	6	0	0	234	5	<ul style="list-style-type: none"> ・家屋倒壊 130 戸 ・浸水家屋 40 戸 	<ul style="list-style-type: none"> ・小本地区の国道から海側 甚大な被害 ・小本港防波堤一部消失、岸壁の一部崩壊 	<ul style="list-style-type: none"> ・炊出し等提供の体制確立 (3/13～) ・3/20～避難住民に入浴の提供 (ホテル 2カ所) ・仮設住宅着工 (3/30 中島地区民有地 84 戸、4/5 屋内多目的運動場グラウンド 39 戸、<u>4/15 仮設住宅岩泉町 B&G 海洋センターグラウンドに 20 戸着工予定</u>) ・4/6、7 町内小中学校入学式 (小本小中学校は 4/14 予定) 	<ul style="list-style-type: none"> ・電気：一部復旧 ・ガス：復旧 ・水道：津波壊滅区域以外復旧 ・NTT：復旧 ・ドコモ：復旧 ・au 携帯：岩泉地区、襲綿地区、猿沢地区、大川地区で通話可能。 	

	人的被害			避難者数	避難所数	被害の概況			
	死者	不明者	負傷者			家屋被害	被害等の情報	現地の動き	ライフライン
田野畑村	14	25	8	347	4	全壊 517 半壊 38 一部損壊 52 大破 4	・明戸地区、羅賀地区、島越地区 甚大な被害	<ul style="list-style-type: none"> ・特設公衆電話 2ヶ所 6 台設置 (4/9 現在)、役場に衛星携帯設置。 ・3/20～ 避難住民に入浴の提供 (岩泉町ホテル 2カ所) ・仮設住宅着工 (4/8 旧岩泉町田野畑分校グラウンド 50 戸) ・4/7 村内中学校入学式 ・4/8 村内小学校入学式 	<ul style="list-style-type: none"> ・電気：一部復旧 (役場周辺) ・水道：津波壊滅区域以外復旧 ・NTT：復旧 ・3/30～ 尾肝要地区周辺、単合地区周辺でドコモ通話可能 (道の駅たのはた周辺、田野畑駅周辺、役場周辺等 (3/19～) 復旧済)
久慈地方支部								<ul style="list-style-type: none"> ・ドコモ貸与の携帯電話充電BOX 配備。 	
普代村	0	1	1	1	1	住家床上浸水 1 漁業用作業倉庫等 172	<ul style="list-style-type: none"> ・普代役場は被害なし。堤防より海側で被害。太田名部漁港、堀内漁港の被害甚大。 ・普代水門の管理橋被災 	<ul style="list-style-type: none"> ・3/20～ 避難住民に入浴の提供 (くろさき荘) ・4/6 村内小中学校入学式 	<ul style="list-style-type: none"> ・電気：復旧 ・水道：復旧 ・ガス：利用可能 ・NTT：復旧 ・3/21 役場、普代駅周辺、芦渡地区等でドコモ通話可能。
野田村	37	0	34	329	9	建物被害 200 棟以上	<ul style="list-style-type: none"> ・津波は村庁舎を超え、中心部甚大な被害。 ・前浜の周辺で崩落あり。本村地区 400 世帯の被害甚大。 ・明内川、泉沢川、米田川の水門管理用階段流出 	<ul style="list-style-type: none"> ・特設公衆電話 6ヶ所 10 台設置 (4/9 現在)、主要避難所に衛星携帯設置。 ・避難住民に入浴の提供 (えぼし荘 (3/20～)、村民プール：大阪府 NPO 団体 (3/25～)) ・3/28 診療施設 (仮設)、薬局 2 施設再開 ・4/4 被災者 4 人内陸へ一時移動 ・仮設住宅着工 (4/8 野田中グラウンド 120 戸) ・4/6 町内中学校入学式 ・4/8 町内小学校入学式 	<ul style="list-style-type: none"> ・電気、水道：津波壊滅区域以外復旧 ・NTT：全域アナログ復旧 ・3/20～ 野田地区周辺 (役場、陸中野田駅、野田小、野田中、野田玉川駅等) でドコモ通話可能
久慈市	2	2	8	0	0	家屋倒壊 924	<ul style="list-style-type: none"> ・久慈国家石油備蓄基地は、地下の原油流出は認められない。地上施設は大破。 ・北日本造船が全壊 	<ul style="list-style-type: none"> ・3/24～久慈病院通常診療再開。 ・3/26 救援物資船入港 (久慈港) ・4/6～8 市内小中学校入学式 ・仮設住宅着工 (4/8 旧長内中グラウンド 23 戸) 	<ul style="list-style-type: none"> ・電気：一部復旧 ・水道：復旧 ・NTT：復旧 ・3/21～ 市街地周辺、宇部地区 (久喜小、三崎中付近) でドコモ通話可能

	人的被害			避難者数	避難所数	被害の概況			
	死者	不明者	負傷者			家屋被害	被害等の情報	現地の動き	ライフライン
洋野町	0	0	0	0	0	家屋倒壊 25	<ul style="list-style-type: none"> ・漁船転覆、流出相当数、JR 鉄橋流出 ・和座川の送水管破損、断水の恐れあり 	<ul style="list-style-type: none"> ・特設公衆電話 1ヶ所 1台設置 (4/9 現在) ・3/21 避難所対応の完了 ・4/6～8 町内小中学校入学式 	<ul style="list-style-type: none"> ・電気：一部復旧（沿岸部のみ停電） ・水道：復旧 ・NTT：復旧 ・ドコモ：復旧
盛岡地方支									
盛岡市	0	0	0	319	3			<ul style="list-style-type: none"> ・特設公衆電話 7ヶ所 16台設置、インターネット接続コーナー1ヶ所 2台設置 (4/9 現在) ・被災した妊産婦等を宿泊施設に受入れ ・3/26、3/30、4/4 被災者を宿泊施設に受入れ 	<ul style="list-style-type: none"> ・NTT：復旧
八幡平市	0	0	0	120	1		<ul style="list-style-type: none"> ・北の又第二発電所 停止中 ・3/23～ 北の又第三発電所 運転開始 	<ul style="list-style-type: none"> ・3/30、4/4 被災者を宿泊施設に受入れ 	<ul style="list-style-type: none"> ・NTT：復旧
雫石町	0	0	0	355	5			<ul style="list-style-type: none"> ・特設公衆電話 2ヶ所 5台設置 (4/9 現在) ・3/26、3/30、4/4 被災者を宿泊施設に受入れ 	<ul style="list-style-type: none"> ・NTT：復旧
葛巻町	0	0	0	4	1			<ul style="list-style-type: none"> ・4/4 被災者を宿泊施設に受入れ 	<ul style="list-style-type: none"> ・NTT：復旧
岩手町	0	0	0	0	0		<ul style="list-style-type: none"> ・道路一部陥没 ・3/11 ニチコン岩手工場で火災→鎮火済 		<ul style="list-style-type: none"> ・NTT：復旧
滝沢村	0	0	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ガラス、瓦落下 ・基礎陥没 1件 			<ul style="list-style-type: none"> ・NTT：復旧
紫波町	0	0	3	71	1	小屋破損		<ul style="list-style-type: none"> ・特設公衆電話 1ヶ所 2台設置 (4/9 現在) 	<ul style="list-style-type: none"> ・NTT：復旧
矢巾町	0	1	1	32	1		道路陥没小規模多数	<ul style="list-style-type: none"> ・特設公衆電話 2ヶ所 5台設置 (4/9 現在) 	<ul style="list-style-type: none"> ・NTT：復旧

	人的被害			避難者数	避難所数	被害の概況				
	死者	不明者	負傷者			家屋被害	被害等の情報	現地の動き	ライフライン	
花巻地方支										
花巻市	0	0	19	377	4	<ul style="list-style-type: none"> ・西南中、石鳥谷中体育館天井落下 	<ul style="list-style-type: none"> ・3/12 葛丸ダム下流で河道閉塞→3/13 土砂撤去 【花巻空港の状況】 ・空港滑走路、エプロン、航空灯火等は全て異常なし。空港事務所施設は使用不可。 ・旅客ターミナルビル一部天井崩壊→3/16 補修のうえ一部再開 	<ul style="list-style-type: none"> ・花巻空港は、定期便受入とともに、災害拠点として運用中。(3/17～定期便受入) ・SCU (ステージングケアユニット：臨時医療施設) を設置し、ベッド4～6床程度で運用。(3/18で運用終了) ・特設公衆電話4ヶ所7台設置、インターネット接続コーナー2ヶ所4台設置(4/9現在) ・3/23 救援物資 空自機で花巻空港に到着 ・3/30、4/4 被災者を宿泊施設に受入れ 	<ul style="list-style-type: none"> ・NTT：復旧 【花巻空港の運行】 ・運用時間：7：00～21：30 (緊急の場合等は運用時間外も対応) ・4/1～空港ビル開館時間：7：45～19：00 	
遠野市	0	2	4	81	2	<ul style="list-style-type: none"> ・一部破損302、火災1件、遠野中内壁破損 	<ul style="list-style-type: none"> ・水道管破裂3か所→復旧に向け対応中 	<ul style="list-style-type: none"> ・特設公衆電話6ヶ所21台設置(4/9現在) ・現地支援の各隊は、遠野市に終結後、沿岸市町に移動 ・山田町、大槌町、釜石市、大船渡市、陸前高田市、住田町等への後方支援 ・避難住民に入浴の提供(3/18～清養園クリーンセンター、3/24～31 たかむろ水光園) 	<ul style="list-style-type: none"> ・電気：復旧 ・水道：復旧 ・NTT：復旧 	
北上市	0	0	1	128	11	<ul style="list-style-type: none"> ・口内小体育館基礎部分被害、グラウンドのひび割れ、プール付近陥没 	<ul style="list-style-type: none"> ・456号線北上市北口内で一部道路陥没、国見橋崩壊の危険性有り ・水道管2か所破裂→復旧 ・さくらホール等公共施設建物被害 	<ul style="list-style-type: none"> ・特設公衆電話4ヶ所6台設置(4/9現在) ・4/4 被災者を宿泊施設に受入れ 	<ul style="list-style-type: none"> ・電気：復旧 ・水道：復旧 ・NTT：復旧 	
西和賀町	0	0	0	49	1	<ul style="list-style-type: none"> 小中学校被害なし、住家全焼1 	<ul style="list-style-type: none"> ・3/12 湯本30地割内で火災→鎮火 ・3/12 連絡不通の男性1名あり→県警より自力帰宅の情報あり 	<ul style="list-style-type: none"> ・特設公衆電話1ヶ所2台設置(4/9現在) ・4/4 被災者を宿泊施設に受入れ 	<ul style="list-style-type: none"> ・電気、水道：復旧 ・NTT：復旧 	
奥州地方支										<ul style="list-style-type: none"> ・電気：復旧 ・水道：復旧

	人的被害			避難者数	避難所数	被害の概況			
	死者	不明者	負傷者			家屋被害	被害等の情報	現地の動き	ライフライン
奥州市	0	0	9	120	5	・半壊1、一部被害33		<ul style="list-style-type: none"> ・特設公衆電話3ヶ所5台設置(4/9現在) ・3/28 避難所対応の完了 ・3/30、4/4 被災者を宿泊施設に受入れ 	<ul style="list-style-type: none"> ・電気：復旧 ・水道：復旧(※一部断水) ・NTT：復旧
金ヶ崎町	0	0	1	0	0				<ul style="list-style-type: none"> ・電気、水道：復旧 ・NTT：復旧
一関地方支									
一関市	0	0	29	75	3	全壊2、半壊16、一部破損150(住家付随建造物被害151)	<ul style="list-style-type: none"> ・一関市孤禅寺地内川の法面崩落 ・白崖地内国道342号通行止、市道の迂回路あり ・武士川孤禅寺八郎沢地区で堰き止め→小規模であり対応不要 	<ul style="list-style-type: none"> ・特設公衆電話5ヶ所8台設置(4/9現在) ・3/30 被災者を宿泊施設に受入れ 	<ul style="list-style-type: none"> ・電気：復旧 ・水道：復旧(※一部断水) ・NTT：復旧
平泉町	0	1	0	0	0	屋根瓦落下、壁崩落	・道路の損壊→通行可能		・NTT：復旧
藤沢町	0	0	2	0	0	建物・道路亀裂多数	・個人住宅等建物に亀裂		<ul style="list-style-type: none"> ・電気、水道：復旧 ・NTT：復旧
二戸地方支									
二戸市	0	0	0	0	0	2棟地滑りで移動(石切所杉ノ沢地区)			<ul style="list-style-type: none"> ・電気：復旧 ・NTT：復旧
軽米町	0	0	0	0	0				<ul style="list-style-type: none"> ・電気：復旧 ・NTT：復旧

	人的被害			避難者数	避難所数	被害の概況			
	死者	不明者	負傷者			家屋被害	被害等の情報	現地の動き	ライフライン
九戸村	0	2	0	0	0	村営体育館ガラス破損			・電気：復旧 ・NTT：復旧
一戸町	0	0	0	0	0		・小規模な土砂崩れはあるが対応済		・電気：復旧 ・NTT：復旧
沿岸部	3,811	4,713	84	43,583	337				
内陸部	0	8	70	1,736	39				
合計	3,811	4,721	154	45,319	376				

※1 下線は変更部分。

※2 死者数は県警調査（平成23年4月10日19:00現在）、不明者、負傷者は市町村報告による。

※3 被害の概況については、沿岸部の情報を中心に提供している。

避難場所等一覧

岩手県災害対策本部(情報・対策T)
平成23年4月10日 17:00時点

【注意事項】

- 1 調査時点での最新のデータとなります。
- 2 施設名称等を変更している場合があります。
- 3 避難者数を在避難所と在宅通所に分けて整理しています。在宅通所とは、在宅で給食や物資の支援を受けている人数です。
(在宅通所の避難者の把握に努めた結果、前回3/31の数値に比べ、避難者数総数が大幅に増加しています。また、調査時点で大きく変動する場合があります。)

全市町村計(34市町村)	376 箇所	45,319 名	(うち在避難所21363人、在宅通所23956人)
沿岸市町村計(12市町村)	337 箇所	43,583 名	(うち在避難所19627人、在宅通所23956人)
内陸市町村計(22市町村)	39 箇所	1,736 名	(うち在避難所1736人)

市町村別	施設名	避難者数	在避難所	在宅通所	市町村	地区	所在地
1	陸前高田市立第一中学校	1,650	650	1,000	陸前高田市	(高田町)	陸前高田市高田町字鳴石5-1
2	中田地区	42	0	42			陸前高田市高田町中田
3	高寿園	432	401	31			陸前高田市高田町字東和野67
4	介護老人保健施設 松原苑	100	50	50			陸前高田市高田町字中田69-2
5	希望が丘病院	220	37	183			陸前高田市高田町字大隈8-6
6	あすなろホーム	15	7	8			陸前高田市高田町字東和野37-1
7	サン・ビレッジ高田	191	120	71			陸前高田市高田町字山苗代37-12
8	鳴石が丘会館	1,000	25	975			陸前高田市高田町字鳴石51
9	和野会館	890	62	828			陸前高田市高田町字西和野90
10	小泉公民館	64	55	9			陸前高田市高田町字荒沢49-3
11	陸前高田斎苑	40	32	8			陸前高田市高田町字太田87
12	高田高校	0	0	0			陸前高田市高田町字長砂6-4
13	漁村センター	0	0	0			陸前高田市高田町字牧田17
14	双六公民館	381	46	335		(気仙町)	陸前高田市気仙町字水上33
15	要谷公民館	249	30	219			陸前高田市気仙町字要谷50-1-1
16	福伏地区	0	0	0			陸前高田市気仙町字福伏
17	ホテル三陽	190	40	150			陸前高田市気仙町字福伏155-6
18	月山神社	88	80	8			陸前高田市気仙町字月山25
19	長円寺	0	0	0			陸前高田市気仙町字丑沢133
20	二日市公民館	105	24	81			陸前高田市気仙町字丑沢17
21	古谷公民館	180	16	164			陸前高田市気仙町字古谷33
22	長部町小学校・長部保育所・高台コミュニティセンター	310	272	38			陸前高田市気仙町字牧田17
23	上長部地区・湊地区	117	68	49			陸前高田市気仙町字上長部・字湊
24	米崎コミュニティセンター	50	5	45		(米崎町)	陸前高田市米崎町
25	上浜田構造改善センター	55	55	0			陸前高田市米崎町字川内101
26	米崎小学校	147	147	0			陸前高田市米崎町字川内1
27	佐野公民館	0	0	0			陸前高田市赤崎町字佐野
28	地竹沢公民館	247	16	231			陸前高田市米崎町字地竹沢7-10
29	糠塚沢公民館	70	42	28			陸前高田市米崎町字糠塚沢62
30	雷神自治会館	101	0	101			陸前高田市米崎町字野沢12-12
31	和方会館	225	56	169			陸前高田市米崎町字和方23
32	旧自然休暇村	194	45	149			陸前高田市米崎町西風道60-1
33	松峰公民館	428	11	417			陸前高田市米崎町字松峰59-58
34	モビリア	258	65	193		(小友町)	陸前高田市小友町字瀬沢155-78
35	柳沢会館	106	27	79			陸前高田市小友町字柳沢85

市町村別	施設名	避難者数	在避難所	在宅通所	市町村	地区	所在地
36	上の坊公民館	106	1	105			陸前高田市小友町字上の坊10
37	松山会館	173	106	67			陸前高田市小友町字西の坊60
38	矢の浦公民館	170	30	140			陸前高田市小友町字矢の浦106
39	正徳時	151	49	102			陸前高田市小友町字両替69
40	華蔵寺	434	9	425			陸前高田市小友町字門前23
41	気仙大工左官伝承館	10	0	10			陸前高田市小友町字茗荷1-237
42	小友町地区(新田及川宅)	117	0	117			陸前高田市小友町字小谷地上24
43	下矢作多目的研修センター	515	200	315		(矢作地区)	陸前高田市矢作町字諏訪44
44	矢作多目的研修センター	190	0	190			陸前高田市矢作町字鍋谷6-2
45	大陽公民館	285	15	270		(広田地区)	陸前高田市広田町字大陽180-2
46	慈恩寺	564	64	500			陸前高田市広田町字泊53
47	田端公民館	199	7	192			陸前高田市広田町字田端45
48	広田小学校	286	236	50			陸前高田市広田町字大久保9
49	天ヶ森公民館	92	11	81			陸前高田市広田町
50	小袖公民館	264	0	264			陸前高田市広田町字袖野74
51	平畑公民館	108	8	100			陸前高田市広田町字平畑184
52	前川商店	0	0	0			陸前高田市広田町字長洞144
53	袖野公民館	0	0	0			陸前高田市矢作町袖野
54	六ヶ浦会館	125	24	101			陸前高田市広田町字六ヶ浦158
55	長洞公民館	246	98	148			陸前高田市広田町字長洞7
56	陸前高田自動車学校	5	5	0		(竹駒町)	陸前高田市竹駒町字相川74-1
57	仲の沢公民館	31	21	10			陸前高田市竹駒町字仲の沢36
58	榊シェリール高田工場	12	12	0			陸前高田市竹駒町字相川74-9
59	下沢公民館	93	12	81			陸前高田市竹駒町字相川2
60	甘竹公民館(榊アマタケ滝の里工場)	24	24	0			陸前高田市竹駒町字滝の里105-5
61	上細根町内会館	140	41	99			陸前高田市竹駒町細根沢69-2
62	荘厳寺	0	0	0			陸前高田市竹駒町字仲の沢51
63	竹駒地区公民館	121	86	35			陸前高田市竹駒町字館44
64	滝の里中野宅	85	11	74			陸前高田市竹駒町字滝の里
65	西部サービスセンター竹の里	51	51	0			陸前高田市竹駒町字相川73-30
66	南中野塗装	0	0	0			陸前高田市竹駒町字滝の里150-7
67	矢崎公民館	0	0	0			陸前高田市竹駒町字館25
68	横田町コミュニティセンター	283	0	283		(横田町)	陸前高田市字横田町
69	ひかみの園	148	148	0			陸前高田市高田町大隈8-8
70	樋の口直売所	150	3	147			陸前高田市米崎町樋の口
71	三共精密	20	20	0		(竹駒町)	陸前高田市竹駒町字相川146-1
72	成田神社	0	0	0		その他の避難所	陸前高田市気仙町字浦29(金剛寺隣り)
73	広田町(その他)→82,83,85~88へ分割	0	0	0		(広田町)	陸前高田市広田地区
74	岩根会館	227	5	222		(米崎町)	陸前高田市米崎町
75	米崎地区(金野昌則宅)	30	0	30		(米崎町)	陸前高田市米崎町
76	米崎地区(大和田金四郎宅)	44	12	32		(米崎町)	陸前高田市米崎町
77	米崎地区(嶋村宅)	135	24	111		(米崎町)	陸前高田市米崎町
78	高田地区(小泉部落)	73	0	73		(高田町)	陸前高田市高田町
79	能化(米崎地区)	0	0	0		(米崎町)	陸前高田市米崎町
80	神田公民館	37	15	22		(米崎町)	陸前高田市米崎町

市町村別	施設名	避難者数	在避難所	在宅通所	市町村	地区	所在地
81	松峰神社	80	0	80		(米崎町)	陸前高田市米崎町
82	久保地区	161	1	160		(広田町)	陸前高田市広田町久保地区
83	根崎地区	81	0	81		(広田町)	陸前高田市広田町根崎地区
84	普門寺	0	0	0			岩手県陸前高田市米崎町地竹沢181
85	中沢地区	253	12	241		(広田町)	陸前高田市広田町
86	集地区	101	0	101		(広田町)	陸前高田市広田町
87	岩倉公民館	150	0	150		(広田町)	陸前高田市広田町
88	喜多公民館	600	0	600		(広田町)	陸前高田市広田町
89	横山宅	76	0	76		(高田町)	
90	雇用促進住宅	10	0	10			陸前高田市高田町中田62-2
91	千葉宅	116	80	36		(米崎町)	
92	壺の沢公民館	104	0	104			
93	金剛寺	14	9	5			
94	下和野会館	290	0	290			
95	細谷宅	79	0	79		(米崎町)	
96	矢崎公民館	0	0	0			竹駒町館21-4
97	村上宅	74	25	49			
98	小ヶ口	96	0	96			
99	新沼秀二宅	66	0	66			
100	菅野幸典宅	66	65	1			
101	法量地区	66	0	66			
102	生出コミセン	72	0	72			
103	福伏荒木宅	38	7	31			
	陸前高田市 合計	16,482	4,031	12,451			88 箇所(避難者がいる施設等)

1	末崎地区公民館・ふるさとセンター	530	100	430	大船渡市	(末崎地区)	大船渡市末崎町字平林81
2	長源寺	80	30	50			大船渡市末崎町字細浦150-1
3	天理教愛町分協会愛与布教所	81	30	51			大船渡市末崎町字細浦88-2
4	碁石地区コミュニティセンター	78	71	7			大船渡市末崎町字中森22
5	神坂熊野神社	65	60	5			大船渡市末崎町字神坂26
6	中野地域公民館	18	18	0			大船渡市末崎町字中野74-6
7	三十刈公民館	25	20	5			大船渡市末崎町字大豆沢98-2
8	碁石公民館	90	30	60			大船渡市末崎町字大豆沢60-1
9	末崎中学校	150	120	30			大船渡市末崎町字平林72-13
10	末崎小学校	160	80	80			大船渡市末崎町字山岸122
11	大船渡地区公民館	810	289	521		(大船渡地区)	大船渡町字明神前10-14
12	県立大船渡病院	0	0	0			大船渡市大船渡町字山馬越10-1
13	富沢二区公民館	140	10	130			大船渡市大船渡町字富沢42
14	大船渡中学校	265	165	100			大船渡市大船渡町字永沢94-1
15	上山公民館	50	30	20			大船渡市大船渡町赤沢16-4
16	小規模多機能ホーム「平」	60	50	10			大船渡市字下平24-1
17	大船渡北小学校	195	0	195			大船渡市大船渡町字山馬越68-2
18	明和保育園	0	0	0			大船渡市大船渡町上山165-3
19	職業安定所	0	0	0			大船渡市大船渡町字赤沢17-3大船渡合同庁舎
20	本増寺	0	0	0			大船渡市大船渡町字猪頭42

市町村別	施設名	避難者数	在避難所	在宅通所	市町村	地区	所在地
21	下船渡公民館	180	0	180			大船渡市大船渡町字下船渡26
22	南笹崎公民館	10	10	0			大船渡市大船渡町字笹崎17-5
23	加茂神社	17	6	11			大船渡市大船渡町字猪頭28-10
24	大船渡地区公民館	0	0	0			大船渡市明神前10-14
25	赤崎地区公民館・漁村センター	150	150	0		(赤崎地区)	大船渡市赤崎町字山口80-38
26	後ノ入地域公民館	95	25	70			大船渡市赤崎町字後ノ入49
27	赤崎町サービスセンター・菊田	0	0	0			大船渡市赤崎町字大洞1-1
28	旧宿公民館	0	0	0			大船渡市赤崎町字跡浜125-2
29	赤崎中井公民館	0	0	0			大船渡市赤崎町字中井38
30	大船渡市市営住宅	0	0	0			大船渡市赤崎町字山口58-1
31	蛸の浦地区公民館(蛸の浦漁村厚生施設)	250	250	0		(蛸の浦地区)	大船渡市赤崎町字鳥沢219-5
32	蛸の浦小学校	0	0	0			大船渡市赤崎町字鳥沢10-2
33	蛸の浦保育園	0	0	0			大船渡市赤崎町字鳥沢62-2
34	担い手センター	36	6	30			大船渡市赤崎町字外口86-2
35	盛小学校	98	88	10		(盛地区)	大船渡市盛町字沢川30
36	吉野町公民館	0	0	0			大船渡市盛町字権現堂3-6
37	蔵ハウス	12	12	0			大船渡市盛町字町3-1
38	カメラアホール(中央公民館)	69	32	37			大船渡市盛町字内ノ目4-2
39	大船渡市役所	0	0	0			大船渡市盛町字津野沢15
40	リアスホール	290	230	60			大船渡市盛町字下館下18-1
41	猪川地区公民館	0	0	0		(猪川地区)	大船渡市猪川町字下権現堂8-11
42	前田公民館	0	0	0			大船渡市猪川町字前田5-8
43	猪川小学校	47	37	10			大船渡市猪川町字轆轤石23
44	気仙光陵支援学校	0	0	0			大船渡市立根町字宮田33-3
45	大船渡高校	0	0	0			大船渡市猪川町字長洞7-1
46	合同庁舎(沿岸広域振興局)	0	0	0			大船渡市猪川町字前田6-1
47	福祉の里センター	80	70	10			大船渡市立根町字田ノ上30-20
48	下中井公民館	0	0	0			大船渡市猪川町字中井沢53
49	富美岡荘	220	60	160			大船渡市猪川町字富岡148
50	立根小学校	0	0	0		(立根地区)	大船渡市立根町字上ノ台19-2
51	大船渡東高校	0	0	0			大船渡市立根町字冷清水1-1
52	花菱縫製	308	30	278		(越喜来地区)	大船渡市三陸町越喜来字杉下138-2
53	南区公民館	108	32	76			三陸町越喜来肥の田54-1
54	夏虫のお湯っこ	48	23	25			三陸町越喜来字小出59-1
55	泊(地震観測所付近)	0	0	0			三陸町越喜来字泊
56	崎浜部落公民館	44	4	40			三陸町越喜来字仲崎沢185-7
57	小石浜公民館	0	0	0			三陸町綾里字館ヶ森27-12
58	砂小浜改善センター	0	0	0			三陸町綾里字砂子沢48
59	北里大学	0	0	0			三陸町越喜来字鳥頭160-4
60	龍昌寺	23	0	23			三陸町越喜来字甫嶺64
61	上甫嶺公民館	17	17	0			三陸町越喜来町西上甫嶺31
62	綾里中学校	0	0	0		(綾里地区)	三陸町綾里字黒土田99-1
63	長林寺	0	0	0			三陸町綾里字岩崎136-1
64	野形不動七福会館	0	0	0			三陸町綾里字野形33
65	吉浜拠点センター	80	0	80		(吉浜地区)	三陸町吉浜字上野93-1

市町村別	施設名	避難者数	在避難所	在宅通所	市町村	地区	所在地
66	扇洞部落公民館	0	0	0			三陸町吉浜字扇洞7
67	千歳(せんざい)部落公民館	0	0	0			三陸町吉浜字千歳170-2
68	後浜神社	50	30	20			赤崎町
69	吉浜住民宅	80	80	0			
70	濁水住民宅	163	163	0			三陸町吉浜字扇洞7
71	仲区公民館	52	35	17			三陸町吉浜字千歳170-1
72	峯岸公民館	60	32	28		(末崎地区)	大船渡市末崎町字峯岸
73	船河原公民館	49	3	46		(末崎地区)	大船渡市末崎町字船河原
74	あやひめホール	83	80	3			三陸町綾里75-2
75	大船渡町(北笹崎個人宅)	0	0	0			三陸町綾里75-2
76	地ノ森一区公民館	16	4	12			大船渡町字地ノ森26-21
77	地ノ森二区公民館	50	0	50			大船渡町字地ノ森
78	泊部落個人宅	83	78	5			
79	佐野地区公民館	70	45	25			赤崎町字佐野
80	沢田公民館	85	62	23			赤崎町字石橋前地内
81	梅神公民館	63	54	9			
82	平公民館	136	0	136			
83	中井公民館	106	0	106			
84	大洞公民館	242	0	242			
85	山口公民館	99	69	30			
86	合足公民館	74	16	58			
87	桜場公民館	23	10	13			
	大船渡市 合計	6,563	2,946	3,617			56 箇所(避難者がいる施設等)

1	住田町農林会館	5	5	0	住田町		住田町世田米字川向96-1
	住田町 合計	5	5	0			1 箇所(避難者がいる施設等)

1	釜石無線局	0	0	0	釜石市		釜石市大平2-9-1
2	釜石港湾事務所	0	0	0			釜石市魚河岸1-2
3	釜石商工高校	0	0	0			大平町3-2-1
4	釜石高校	140	140	0			釜石市甲子町10-614
5	旧釜石第一中学校	123	123	0			釜石市天神5-17
6	釜石東中学校	0	0	0			釜石市鶉住居19-28-3
7	鶉住居小学校	0	0	0			釜石市鶉住居18-5-1
8	鶉住居保育園	0	0	0			釜石市鶉住居16-39-2
9	釜石小学校	176	156	20			釜石市大渡町3-14-8
10	釜石のぞみ病院	76	76	0			釜石市大渡町3-15
11	釜石保育園	0	0	0			釜石市大渡町1-8-4
12	大平中学校	195	35	160			釜石市大平3-6-1
13	井戸商店	0	0	0			釜石市大平4-1-26
14	釜石箱崎町めばな浜	0	0	0			釜石市箱崎町
15	釜石市箱崎町桑の浜集落	20	20	0			釜石市箱崎町13地内
16	千寿院	59	59	0			釜石市大只越町2-9-1
17	釜石第一中学校体育館	0	0	0			釜石市中妻町1-6-8
18	釜石教育センター	0	0	0			釜石市鈴子町15-2
19	釜石パシジョン&ホテル(石応禅寺)	16	16	0			釜石市大只越町1丁目3-2

市町村別	施設名	避難者数	在避難所	在宅通所	市町村	地区	所在地
20	釜石簡易裁判所	0	0	0			釜石市大只越1-7-5
21	中妻体育館	131	130	1			釜石市中妻町1
22	中妻北地区コミュニティ消防センター	13	13	0			釜石市中妻町6-16
23	祥雲支援学校	0	0	0			釜石市定内町4-9-5
24	市陸上競技場クラブハウス	0	0	0			釜石市甲子町第10地割159番4
25	一の渡コミュニティ	0	0	0			釜石市甲子町一の波
26	大松コミュニティ	0	0	0			釜石市甲子町3-162-2
27	大松学園	0	0	0			釜石市甲子町3-139
28	平田幼稚園	0	0	0			釜石市平田第6地割123-1
29	ホテルシーガリアマリン	0	0	0			釜石市平田町3-61-22
30	尾崎小学校	380	80	300			釜石市平田第7地割96-2
31	大只越集会所	28	25	3			釜石市大只越町1-9-13付近
32	両石女遊部部落公民館	0	0	0			釜石市両石町4-45-39付近
33	野田地区コミュニティ消防センター屯所	0	0	0			釜石市野田町3-11-19
34	釜石市保健福祉センター	0	0	0			釜石市大渡町3-15-26
35	上平田集会所	0	0	0			釜石市平田1-14-6
36	あいぜんの里	0	0	0			釜石市平田2-51-7
37	甲子林業センター	51	51	0			釜石市甲子町9-9-27
38	甲子小学校	171	171	0			釜石市甲子9-87
39	甲子中学校	152	152	0			釜石市甲子9-15-6
40	料亭 幸楼	0	0	0			釜石市浜町3-13-6
41	尾崎神社	0	0	0			釜石市浜町3-23-27
42	新浜町	0	0	0			釜石市新浜町1-5-9
43	釜石市役所西側	0	0	0			釜石市只越3-13
44	嬉石市民交流センター	173	131	42			釜石市嬉石町1-7-8
45	根浜 宝来館	0	0	0			釜石市鶴住居20-93-18
46	佐須地区	0	0	0			釜石市平田9
47	尾崎白浜地区	0	0	0			釜石市平田8
48	旧釜石商業高校	108	108	0			釜石市平田6-1-9
49	昭和園クラブハウス	0	0	0			釜石市中妻町3-1
50	栗林地区基幹集落センター	0	0	0			釜石市栗林町13-5
51	上栗林地区集会所	96	60	36			釜石市栗林町6-27
52	市立外山集会所	39	9	30			釜石市鶴住居町30-10
53	栗林小学校	280	240	40			釜石市栗林町16-46
54	はまと神経内科クリニック	0	0	0			釜石市鶴住居町16-44-16
55	釜石中学校	108	107	1			釜石市中妻町1-6-8
56	大石地域交流センター	3	3	0			釜石市唐丹町字向54
57	唐丹(荒川地区)	0	0	0			釜石市唐丹町荒川地区
58	小白浜愛恵会	0	0	0			釜石市唐丹町字小白浜36-1
59	天照御祖神社	21	21	0			釜石市唐丹町字片岸30-1
60	片川集会所	13	13	0			釜石市唐丹町字荒川146
61	野川前地区	39	0	39			釜石市箱崎町
62	横瀬前地区	31	0	31			釜石市箱崎町8
63	上前地区(箱崎)	121	72	49			釜石市箱崎町
64	荒川集会所	26	26	0			釜石市唐丹町字上荒川146-2

市町村別	施設名	避難者数	在避難所	在宅通所	市町村	地区	所在地
65	働く婦人の家	81	81	0			釜石市小川町4-2-5
66	本郷地区コミュニティ消防センター	113	18	95			釜石唐丹町字大曾根125-17
67	松原地区コミュニティ消防センター	198	68	130			釜石市松原町2-9
68	女遊部水海集会所	41	18	23			釜石市両石町4丁目
69	釜石市立双葉小学校	50	50	0			釜石市新町1-58
70	白山小学校	110	100	10			釜石市嬉石町3-6-1
71	洞関地区コミュニティ消防センター	0	0	0			釜石市甲子町5-206-3
72	松倉地区コミュニティ消防センター	30	30	0			釜石市甲子町10-255
73	甲子公民館	0	0	0			釜石市甲子町10-255
74	三咳	100	50	50			釜石市東前川地区
75	東さん宅	0	0	0			釜石市東前川地区
76	新川原集会所	60	6	54			釜石市鶴住居町第28地割22-35
77	日向アパート	220	0	220			釜石市鶴住居町
78	箱崎	0	0	0			釜石市箱崎地区
79	釜石市営ビル	36	36	0			釜石市浜町1丁目1
80	大平小学校	0	0	0			
81	陸中海岸グランドホテル	16	16	0			釜石市港町1-2-3
82	上平田NT集会所	0	0	0			釜石市平田第一地割14-6
83	川目集会所	0	0	0			釜石市鶴住居町川目7-1
84	橋野ふれあいセンター	0	0	0			
85	甲子地区生活応援センター	36	36	0			釜石市甲子町10-256
86	小佐野小学校	84	81	3			釜石市小佐野町3-37
87	小佐野地区応援生活センター	17	17	0			釜石市小佐野町3丁目
88	市民体育館	259	239	20			釜石市桜木町1-1
89	いきいき福祉唐丹センター	20	20	0			釜石市唐丹町
90	大渡町、天神町、只越町	0	0	0			
91	大平集会所	16	0	16			釜石市大平町2-8
92	東前町(民家)	0	0	0			釜石市東町16-19
93	花露辺漁村センター	80	10	70			釜石市唐丹町花露辺67-5
94	本郷地区	0	0	0			釜石市唐丹町大曾根
95	小白河避難所(いきいきセンター)	0	0	0			釜石市唐丹町小白浜36-1
96	民宿シーサイド(室町)	20	17	3			
97	わかば荘	0	0	0			釜石市新浜町3丁目10
98	大只越一丁目	0	0	0			釜石市大只越1丁目
99	中村集会所	0	0	0			釜石市橋野町中村7
100	古廟坂避難所	105	13	92			釜石市片岸町
101	上前地区(箱崎)→63と重複	0	0	0			
102	横瀬前地区(箱崎)→62と重複	0	0	0			
103	清風荘(滝の家)	15	15	0			釜石市甲子町8-178
104	ウェルライフガーデン釜石	6	6	0			甲子町15-86-5
105	学校法人野田学園甲東幼稚園	0	0	0			野田町4-6-8
106	立成校成会釜石教会	48	42	6			釜石市内定町1-27
107	スマートホームパティオ	19	19	0			小佐野町3-39
108	越路(新浜町地区)	80	80	0			新浜町
109	滝乃沢(新浜町地区)	0	0	0			新浜町

市町村別	施設名	避難者数	在避難所	在宅通所	市町村	地区	所在地
110	創価学会釜石文化会館	17	7	10			新浜町
111	浜っ子公園(新浜町地区)	173	3	170			鈴子町2-1
112	サンフィッシュ釜石	20	20	0			
113	白浜集会所	15	0	15			
114	大石地域交流センター→56と重複	0	0	0			
115	山谷地区	0	0	0			
116	水海町会	0	0	0			
117	佐々木宅	0	0	0			釜石市箱崎町4-3-10
118	沢村地区	220	120	100			
119	仙人の里	0	0	0			
120	山谷地区避難所	0	0	0			
121	愛育園釜石いこいの家	10	10	0			釜石市定内町
122	滝の家	16	0	16			
123	女遊部地区	0	0	0			
124	橋野ふれあいセンター	150	0	150			
125	山谷集会所	1	1	0			
126	上栗林基幹集落センター	0	0	0			
127	生涯センター	0	0	0			
	釜石市 合計	5,271	3,266	2,005		63	箇所(避難者がいる施設等)

1	大槌中央公民館	273	273	0	大槌町		大槌町小籠32-126
2	大槌高校	480	430	50			大槌町大槌15-71-1
3	安渡小学校	360	280	80			大槌町安渡2-11-1
4	城山公園体育館	0	0	0			大槌町小籠32-126
5	寺野弓道場	407	222	185			大槌町小籠30
6	大槌勤労青少年体育センター	0	0	0			大槌町小籠23-22
7	桜木町保健福祉会館	431	5	426			大槌町桜木町14-9
8	大ケ口多目的集会所	1,033	64	969			大槌町大ケ口1-5-5
9	大槌町役場かみよ稲穂館	290	114	176			大槌町大槌6-42
10	大槌町役場 金沢支所	50	50	0			大槌町金澤27-57
11	小籠託児所	0	0	0			大槌町小籠13-3-4
12	あかね会(ケアプラザ大槌)	69	69	0			大槌町小籠14-57
13	大槌病院	0	0	0			大槌町新町8-14
14	吉里吉里若葉会	12	12	0			大槌町吉里吉里
15	らふたあヒルズ	97	0	97			大槌町吉里吉里29-21-57
16	三陸園	78	0	78			大槌町吉里吉里32-18-25
17	吉祥寺	1,320	60	1,260			大槌町吉里吉里4-4-7
18	吉里吉里小学校	185	135	50			大槌町吉里吉里2-4-1
19	安渡寺	0	0	0			大槌町安渡3-18
20	大安(タクシー)本社	22	0	22			大槌町安渡3-5-2
21	金沢小学校	38	38	0			大槌町金澤29-19
22	金沢地区生活改善センター	31	31	0			大槌町金澤30-35-2
23	赤浜小学校	150	100	50			大槌町赤浜1-2-12
24	臼澤鹿子踊保存会館伝承館	369	58	311			大槌町小籠20-80
25	小籠神社	25	22	3			大槌町上町2-16

市町村別	施設名	避難者数	在避難所	在宅通所	市町村	地区	所在地
26	赤浜八幡宮	218	23	195			大槌町赤浜2-2
27	三協印刷	0	0	0			大槌町赤浜1-3-23
28	赤浜三丁目個人宅	0	0	0			大槌町赤浜
29	蕨打直集会所	33	17	16			大槌町小籠15-50
30	岡本造船所	41	0	41			大槌町赤浜1-89
31	白石小枕集会所	0	0	0			大槌町小籠28-153-25
32	浪板地区交流センター	134	54	80			大槌町吉里吉里11-25
33	大徳院	60	60	0			大槌町大槌26-24
34	大槌稲荷神社	89	69	20			大槌町安渡2-8-1
35	惣川高台	67	0	67			大槌町安渡3
36	吉里吉里中学校	0	0	0			大槌町吉里吉里1丁目215
37	千田精密	60	38	22			大槌町大槌第12地割3-1
38	大槌町社会福祉協議会	0	0	0			大槌町大町5番7号
39	小橋神社	0	0	0			大槌町上町2丁目
40	山岸地区生活改善センター	151	15	136			大槌町小籠第18地割
41	四季の郷	0	0	0			大槌町小籠第16地割18-1
42	小籠多目的集会所	14	14	0			大槌町小籠第6地割17-1
43	古学校	101	0	101			大槌町安渡3-7
44	常楽院	0	0	0			大槌町赤浜1丁目3
45	赤浜3丁目	130	0	130			大槌町赤浜3丁目
46	多機能ケアセンターほっと大町	0	0	0			大槌町大町5-2
47	デイサービスはまぎく	21	11	10			大槌町小籠第23地割86-4
48	高森団地	76	0	76			大槌町安渡3-8-4
49	わらび学園	0	0	0			大槌町小籠第14地割43-2
50	エノモト	72	19	53			大槌町大槌第10地割39
51	赤浜地区	0	0	0			
52	波板地区	0	0	0			
53	ワークフォロー大槌	0	0	0			大槌町赤浜2-3-48
54	小国瓦	0	0	0			
55	大念寺	24	22	2			大槌町上町1-8
	大槌町 合計	7,011	2,305	4,706			36 箇所(避難者がいる施設等)

1	さくら幼稚園		98		山田町	(山田地区)	山田町飯岡7-1
2	山田南小学校	472	195	85			山田町飯岡7-28-2
3	武徳殿		94				山田町飯岡7-3-5
4	中央コミセン(公民館)	51	31	20			山田町八幡町3-20
5	関口児童館	23	23	0			山田町山田16-9-10
6	平安荘	41	41	0			山田町山田16-9-10
7	龍昌寺	13	13	0			山田町後楽町4-5
8	善慶寺	43	43	0			山田町北浜4-1
9	北小学校	365	203	162			山田町山田14-21
10	山田病院(入院患者)	0	0	0			山田町山田5-66-1
11	体育館	0	0	0			山田町織笠14-32-1
12	山田中央公民館	0	0	0			山田町八幡町3-20
13	関口農業担い手センター	12	12	0			山田町山田18-105
14	山田南中学校	0	0	0			山田町織笠14-32-1

市町村別	施設名	避難者数	在避難所	在宅通所	市町村	地区	所在地
15	大沢ふるさとセンター	120	90	30		(大沢)	山田町大沢8-17-2
16	大沢小学校	430	180	250			山田町大沢6-51
17	浜川目集落	136	128	8			山田町大沢11-55
18	織笠コミュニティセンター	114	114	0		(織笠)	山田町織笠11-93-3
19	織笠小学校	145	128	17			山田町織笠11-80
20	織笠保育園	19	19	0			山田町織笠11-30
21	山田高校	576	546	30			山田町織笠8-6-2
22	自治交流センター	0	0	0			
23	山田町役場船越支所	0	0	0		(船越)	山田町船越6-52-8
24	船越保育園	73	73	0			山田町船越6-53-35
25	青少年の家	199	195	4			山田町船越2-42
26	船越防災センター(支所)	155	45	110			山田町6-52-8
27	長林コミュニティセンター	15	15	0			山田町船越6-159-2
28	船越湾漁業協同組合船越支所	0	0	0			山田町船越6-28-3
29	田の浜旧タブの木荘	15	15	0		(田の浜)	山田町船越17-40-2
30	豊間根中学校	121	121	0		(豊間根)	山田町豊間根3-181-3
31	豊間根中学校練成館道場	0	0	0			山田町豊間根3-181-3
32	上豊間根自治交流会館	0	0	0			山田町豊間根14-15
33	町立生活改善センター・豊間根公民館	41	41	0			山田町豊間根3-177-4
34	豊間根保育園	50	49	1			山田町豊間根3-177-10
35	新田地区集落農事集会所	18	18	0			山田町豊間根7-22
36	上豊間根個人宅(佐々木和男)	17	8	9			山田町豊間根
37	豊間根小学校	54	53	1			山田町豊間根7-58-1
38	大浦地区	0	0	0		(大浦)	山田町船越
39	大浦漁村センター	28	13	15			山田町川向町13-5
40	大浦保育園	21	18	3			山田町船越23-27-2
41	大浦小学校	37	37	0			山田町船越20-10
42	浦の浜(山善宅ほか)	0	0	0			
43	日向脇の民家	0	0	0			
44	瑞然寺	20	20	0			山田町船越15-3-242
45	山の内生活改善センター	22	22	0			
山田町 合計		3,446	2,701	745	33 箇所(避難者がいる施設等)		

1	宮古消防署	0	0	0	宮古市	(宮古地区)	宮古市五月2-1
2	山口小学校	85	85	0			宮古市鴨崎3-25
3	宮古西中学校	0	0	0			宮古市西ヶ丘2-1-1
4	宮古小学校	236	216	20			宮古市横町5-1
5	山口団地集会所	0	0	0			宮古市山口3-6-16
6	宮古地区合同庁舎	0	0	0			宮古市五月町1-20
7	愛宕小学校	161	161	0			宮古市愛宕1-4-6
8	宮古高校	0	0	0			宮古市宮町2-1-1
9	介護施設あお空	30	30	0			宮古市向町2-34
10	山口公民館	0	0	0			宮古市山口1-3-14
11	常安寺	25	25	0			宮古市沢田4-11
12	藤原小学校	89	89	0			宮古市藤原上菊町1-37

市町村別	施設名	避難者数	在避難所	在宅通所	市町村	地区	所在地
13	比古神社	0	0	0			宮古市藤原3-8-38
14	伊藤牧場	50	13	37			宮古市
15	磯鶏小学校	52	52	0			宮古市上村2-4-1
16	磯鶏修導場	0	0	0			宮古市上村2-1-3
17	河南中学校	78	78	0			宮古市河南1-1-1
18	宮古商業高校	0	0	0			宮古市磯鶏3-5-1
19	コープケミカル(株)社宅	0	0	0			宮古市高浜3-3-1
20	金浜老人福祉センター	90	86	4			宮古市金浜台1地割18-1
21	小山田地区センター	0	0	0			宮古市小山田3-4-5
22	陸中ビル	0	0	0			宮古市宮町1-3-5
23	千徳デイサービスセンター	60	27	33			宮古市千徳町5-37
24	本照寺	0	0	0			宮古市愛宕2-6-29
25	宮古市社会福祉協議会	0	0	0			宮古市小山田2-9-20
26	浄土ヶ浜パークホテル	130	130	0		(鍛ヶ崎地区)	宮古市日立浜町32-4
27	宮古病院	0	0	0			宮古市崎鍛ヶ崎1-1-26
28	宮古第二中学校	140	140	0			宮古市日の出町7-1
29	鍛ヶ崎小学校	219	119	100			宮古市熊野町6-33
30	中里団地→31に集約	0	0	0			宮古市中里団地
31	中里団地集会所	0	0	0			宮古市中里団地3-7
32	熊野神社	25	25	0			宮古市熊野3-1
33	崎山小学校	47	47	0		(崎山地区)	宮古市崎山3-2
34	宮古国民休暇村	86	86	0			宮古市崎鍛ヶ崎18-25-3
35	花輪農村文化伝承館	50	50	0		(花輪地区)	宮古市花輪6-13
36	津軽石小学校	326	326	0		(津軽石地区)	宮古市津軽石4-82
37	津軽石中学校	47	47	0			宮古市津軽石11-57
38	瑞雲寺	0	0	0			宮古市津軽石14-36
39	駒形公民館	0	0	0			宮古市津軽石12-25
40	藤畑公民館	0	0	0			宮古市津軽石12-151
41	赤前小学校	130	130	0			宮古市赤前11-49-2
42	小堀内公民館(高台)	0	0	0			宮古市赤前13-30
43	白浜分校跡地	48	48	0			宮古市白浜1-90-1
44	山根幸伸宅	0	0	0			宮古市赤前
45	グリーンピア三陸宮古	481	481	0		(田老地区)	宮古市田老向新田148
46	田老総合事務所	0	0	0			宮古市田老館が森129-2
47	ふれあい荘	0	0	0			宮古市田老字養呂地6-2
48	田老第一小学校	0	0	0			宮古市田老字館が森155-2
49	宮古北高校	0	0	0			宮古市田老字八幡水上43-2
50	道の駅たろう	0	0	0			宮古市田老字重津部34-2
51	山王閣跡地	0	0	0			宮古市田老字青砂里112
52	小田代山荘	0	0	0			宮古市田老字小田代16
53	神田地区集会施設	0	0	0			宮古市田老字和蔭48
54	常運寺	0	0	0			宮古市田老字館が森140
55	東キヌ宅	0	0	0			宮古市田老字館が森
56	椋内地区集会施設	0	0	0			宮古市田老字椋内118
57	水沢(水沢地区公民館)	0	0	0			宮古市田老字水沢南35

市町村別	施設名	避難者数	在避難所	在宅通所	市町村	地区	所在地
58	重茂北地区公民館	30	30	0		(重茂地区)	宮古市重茂28-20
59	笹見内地区公民館	80	80	0			宮古市音部3 笹見内バス停付近
60	笹見内分館	0	0	0			宮古市音部
61	重茂小学校	0	0	0			宮古市重茂2-12
62	重茂公民館	0	0	0			宮古市重茂1-61
63	重茂児童館	0	0	0			宮古市重茂2-1
64	さくらつつみグループホーム	14	14	0			宮古市田鎖第5地割33-4
65	セルブわかたけ	0	0	0			宮古市山口5-5-10
66	サンホームみやこ	125	125	0			宮古市崎嶽ヶ崎4-1-20
67	ほほえみの里	124	124	0			宮古市崎嶽ヶ崎9-39-27
68	宮古高等看護学校	0	0	0			宮古市崎嶽ヶ崎第4地割字早稲橋1-13
69	慈苑	250	12	238			宮古市西ヶ丘4-53-8
70	ウイリー	40	40	0			宮古市崎嶽ヶ崎4-1-11
71	えくぼ	5	5	0			宮古市長根4-13-1
72	はまゆり学園	0	0	0			宮古市崎山5-88
73	恵風支援学校	0	0	0			宮古市崎山5-88
74	第二わかたけ学園	0	0	0			宮古市崎山5-94
75	海上技術短大	0	0	0			宮古市磯鶏2-5-10
76	新町公民館	0	0	0			
77	清寿荘	60	60	0			宮古市津軽石14-38-3
78	重茂出張所	52	52	0			宮古市重茂1-61
79	姉吉地区	34	34	0			宮古市姉吉地区
80	石浜地区	121	121	0			宮古市石浜地区
81	川代地区	30	30	0			宮古市川代地区
82	千鶏地区	150	150	0			宮古市千鶏地区
83	堀内集落	13	13	0			
84	高浜村上商店	48	48	0			宮古市高浜2-2-1
85	撰待生活改善センター	12	12	0			宮古市田老字片巻19-1
86	津軽石荷竹自治会館	0	0	0			宮古市津軽石第15地割
87	介護老人保健施設 桜ヶ丘	0	0	0			宮古市山口5-5-10
88	カノンの国	12	12	0			宮古市向町2-34
89	ニチケアセンター	0	0	0			宮古市西町1-1-1
90	善林寺	0	0	0			宮古市光岸地6-16
91	かのん小規模多機能センター	14	14	0			宮古市実田1-7-28
宮古市 合計		3,899	3,467	432			42 箇所(避難者がいる施設等)

1	岩泉町民会館	54	54	0	岩泉町		岩泉町岩泉字松橋21-1
2	ふれんどりー岩泉	0	0	0			岩泉町乙茂字上9-12
3	どんぐり苑	12	12	0			岩泉町岩泉字中家38-1
4	小成コミュニティセンター	0	0	0			岩泉町小本字小成133
5	龍泉洞温泉ホテル	126	126	0			岩泉町岩泉府金48
6	ホテル龍泉洞愛山	0	0	0			岩泉町岩泉字松橋1-2
7	箱石イク宅	0	0	0			岩泉町小本字中野31-3
8	ふれあいらんど岩泉	35	35	0			
9	中島地区多目的集会施設	7	7	0			岩泉町中島字中島

市町村別	施設名	避難者数	在避難所	在宅通所	市町村	地区	所在地
	岩泉町 合計	234	234	0			5 箇所(避難者がいる施設等)
1	アズビィホール	184	184	0	田野畑村		田野畑村和野278-1
2	西和野自治会館	10	10	0			田野畑村和野278付近
3	寿生苑	0	0	0			田野畑村田野畑120-18
4	和野公民館	17	17	0			田野畑村田野畑120-18
5	アズビィ学習センター	136	136	0			田野畑村和野278-1
	田野畑村 合計	347	347	0			4 箇所(避難者がいる施設等)
1	堀内地区漁村センター	0	0	0	普代村		普代村20地割字堀内
2	自然休養村管理センター	0	0	0			普代村13地割169-1
3	くろさき荘	1	1	0			普代村2字下村84-4
	普代村 合計	1	1	0			1 箇所(避難者がいる施設等)
1	野田小学校	52	52	0	野田村		野田村大字野田12-61
2	野田中学校	57	57	0			野田村大字野田22-114-13
3	久慈工業高校	45	45	0			野田村大字野田26-62-17
4	海蔵院	47	47	0			野田村大字野田26-27
5	中平公民館	7	7	0			野田村大字野田22-138
6	新山消防屯所	0	0	0			野田村大字野田33-35
7	国民宿舍えぼし荘	69	69	0			野田村大字玉川2-62-1
8	米田公民館(米田地区集落センター)	17	17	0			野田村大字野田8-40-126
9	玉川消防屯所(玉川地区コミュニティ消防センター)	0	0	0			野田村大字玉川5-81
10	新山児童館	0	0	0			野田村大字野田35-20-1
11	新山保育園	0	0	0			野田村大字野田35-20-1
12	中沢公民館	6	6	0			野田村大字野田37-30-323
13	野田村役場/総合センター	29	29	0			野田村字野田20-14
	野田村 合計	329	329	0			9 箇所(避難者がいる施設等)
1	久慈中央公民館	0	0	0	久慈市		久慈市新中の橋5-28-4
2	久慈市総合福祉センター	0	0	0			久慈市旭町7-127-3
3	久慈合同庁舎	0	0	0			久慈市八日町1-1
4	諏訪神社	0	0	0			久慈市長内町35-98
5	久慈市総合運動場	0	0	0			久慈市長内町28-105-1
6	平山小学校	0	0	0			久慈市夏井3-57-1
7	若宮八幡宮	0	0	0			久慈市夏井町鳥谷9-1-4
8	半崎集会所	0	0	0			久慈市夏井町字閉伊口地内
9	宇部支所	0	0	0			久慈市宇部町5-41
10	小袖地区漁村センター	0	0	0			久慈市長内町46地内
11	長寿庵	0	0	0			久慈市湊町13-75
12	サンスポーツ	0	0	0			久慈市長内町28
13	久慈東長内高校	0	0	0			久慈市川崎町1-15
14	ふくしの村	0	0	0			久慈市旭町7-127-3
15	久喜保育園	0	0	0			久慈市宇部町20-146-1
16	下長内公民館	0	0	0			久慈市長内町28
17	防災センター	0	0	0			久慈市長内町29-21-1
18	サンエール	0	0	0			久慈市長内町21-63-2

市町村別	施設名	避難者数	在避難所	在宅通所	市町村	地区	所在地
19	市役所会議室	0	0	0			久慈市川崎町1-1
20	巽山	0	0	0			久慈市中町1丁目地内
21	風土館	0	0	0			久慈市中町2丁目5-6
22	宇部	0	0	0			久慈市宇部町
23	三船十段記念館	0	0	0			久慈市川貫5-20-230
24	ブランドール	0	0	0			久慈市長内町28-103-18
25	久慈東高校	0	0	0			久慈市門前36-10
26	久慈高校	0	0	0			久慈市畑田26-96
27	長内小学校	0	0	0			久慈市長内町25-41
28	久慈市分庁舎	0	0	0			久慈市申町1丁目67
29	門前子供会館	0	0	0			久慈市門前1-11
30	大崎生活技術伝承館	0	0	0			久慈市夏井町字大崎4-2
31	長福寺	0	0	0			久慈市中田1-41
32	湊分館	0	0	0			久慈市湊町第19-8-1
	久慈市 合計	0	0	0			0箇所(避難者がいる施設等)
1	有家地区センター	0	0	0	洋野町		洋野町有家5-16-2
2	旧小子内小学校	0	0	0			洋野町小子内6-6
3	八木保育園	0	0	0			洋野町種市1-15-16
4	八木北地区(自主防)	0	0	0			洋野町種市
5	種市幼稚園	0	0	0			洋野町種市12-1
6	種市庁舎	0	0	0			洋野町種市23-27
7	種市小学校	0	0	0			洋野町種市20-33-3
8	種市武道館	0	0	0			洋野町種市23-27
9	平内小学校	0	0	0			洋野町種市35-2
10	角浜小学校	0	0	0			洋野町種市43-101-10
11	宿戸保育園	0	0	0			洋野町種市7-127-8
12	金山神社	0	0	0			洋野町種市1-16
13	八木徳平方	0	0	0			洋野町種市3-6-1
14	八木南町地区センター	0	0	0			洋野町種市1-114-24
	洋野町 合計	0	0	0			0箇所(避難者がいる施設等)
1	都南公民館	0	0	0	盛岡市		盛岡市永井24地割10-1
2	上田公民館	0	0	0			盛岡市上田4-1-1
3	西部公民館	0	0	0			盛岡市南青山町6-1
4	マリオス	0	0	0			盛岡市盛岡駅西通2丁目9-1
5	杜陵老人福祉センター	0	0	0			盛岡市南大通1丁目7-5
6	ふれあいランド	91	91	0			盛岡市三本柳8地割1-3
7	愛真館	223	223	0			盛岡市繁字塗沢40-4
8	つどいの森こもれびの宿	5	5	0			盛岡市湯沢1-1-41
	盛岡市 合計	319	319	0			3箇所(避難者がいる施設等)
1	ホテル安比グランド	120	120	0	八幡平市		八幡平市安比高原
	八幡平市 合計	120	120	0			1箇所(避難者がいる施設等)
1	長栄館	122	122	0	雫石町		雫石町鶯宿6-7
2	ホテル加賀助	76	76	0			雫石町鶯宿7-47

市町村別	施設名	避難者数	在避難所	在宅通所	市町村	地区	所在地
3	ホテル森の風鶯宿	63	63	0			雫石町鶯宿10-64-1
4	借楽苑	3	3	0			雫石町鶯宿第10地割3-1
5	雫石プリンスホテル	91	91	0			雫石町高倉温泉
	雫石町 合計	355	355	0			5 箇所(避難者がいる施設等)
1	ふれあい宿舍グリーンテージ	4	4	0	葛巻町		葛巻町葛巻5-170-2
	葛巻町 合計	4	4	0			1 箇所(避難者がいる施設等)
1	志和公民館	71	71	0	紫波町		紫波町土館字沖田98-20
	紫波町 合計	71	71	0			1 箇所(避難者がいる施設等)
1	サンコーボラス2号棟(雇用促進住宅矢巾宿舍)	32	32	0	矢巾町		
	矢巾町 合計	32	32	0			1 箇所(避難者がいる施設等)
1	なはんプラザ	0	0	0	花巻市		花巻市大通り1丁目2-21
2	ホテル花巻	245	245	0			花巻市湯本
3	渡り温泉	52	52	0			花巻市湯口字佐野21-8
4	大沢温泉	68	68	0			花巻市湯口字大沢181
5	幸迎館	12	12	0			花巻市下シ沢字中野53-1
	花巻市 合計	377	377	0			4 箇所(避難者がいる施設等)
1	あえりあ遠野	40	40	0	遠野市		遠野市新町1-10
2	松崎地区センター	0	0	0			遠野市松崎町白岩字葉研淵1-3
3	青笹地区センター	0	0	0			遠野市青笹長青笹13地割1-8
4	上郷地区センター	41	41	0			遠野市上郷町板沢11地割5-4
5	健康長者の郷	0	0	0			遠野市松崎町白岩葉研淵4
	遠野市 合計	81	81	0			2 箇所(避難者がいる施設等)
1	黒沢尻北地区交流センター	0	0	0	北上市		北上市常盤台1-30-20
2	黒沢尻西地区交流センター	5	5	0			北上市本石町1-6-20
3	飯豊地区交流センター	12	12	0			北上市村崎野12-67-6
4	勤労青少年ホーム	0	0	0			北上市幸町1-30
5	ふるさと体験館「北上」	30	30	0			北上市山口23-24-5
6	東館	3	3	0			北上市和賀町岩崎1-103
7	高甚旅館	1	1	0			北上市村崎野111
8	北上パークホテル	3	3	0			北上市大通2-2-11
9	草のホテル	2	2	0			北上市大通2-9-8
10	水神温泉山照園	12	12	0			北上市和賀町岩崎新田2-43-5
11	水神温泉湯元東館	29	29	0			北上市和賀町岩崎1-103
12	入畑温泉瀬目乃湯	18	18	0			北上市和賀町岩崎新田
13	瀬美温泉	13	13	0			北上市和賀町岩崎新田1-128-2
	北上市 合計	128	128	0			11 箇所(避難者がいる施設等)
1	対滝閣	49	49	0	西和賀町		西和賀町湯本温泉
	西和賀町 合計	49	49	0			1 箇所(避難者がいる施設等)
1	水沢公民館	0	0	0	奥州市		奥州市水沢区字聖天85-2
2	江刺総合支所	0	0	0			奥州市江刺区大通り1-8
3	サンホテル衣川荘	21	21	0			奥州市衣川区日向60-2
4	さくらの湯	11	11	0			奥州市水沢区字佐倉河字明神堂27

市町村別	施設名	避難者数	在避難所	在宅通所	市町村	地区	所在地
5	奥州胆沢温泉 すばおあご	24	24	0			奥州市胆沢区若柳字堰袋8-1
6	焼石クアパークひめかゆ	40	40	0			奥州市胆沢区若柳字天沢52-7
7	前沢ふれあいセンター	24	24	0			
	奥州市 合計	120	120	0			5 箇所(避難者がいる施設等)

1	サンアビリティーズー関	0	0	0	一関市	一関地区	一関市三関字桜町36-3
2	山目公民館	6	6	0			一関市青葉2丁目4-5
3	保健センター	0	0	0		大東地区	大東町洪民字大洞55-8
4	千厩保健センター	0	0	0		千厩地区	東山町長坂字西本町139-1
5	三室公民館	0	0	0		東山地区	
6	瑞泉閣	49	49	0		一関地区	一関市巖美町字下り松65-2
7	かみくら	20	20	0		一関地区	一関市巖美町字祭時31
	一関市 合計	75	75	0			3 箇所(避難者がいる施設等)

自衛隊の状況

平成23年4月11日
陸上自衛隊 第9師団

1 全般

人員約12,000名、車両約3,000両、航空機約30機、護衛艦等約10隻により引き続き、行方不明者の捜索を継続しつつ、生活支援を主体とした応急復旧活動を実施

陸・海・空自衛隊により、行方不明者集中捜索を実施し、岩手県地上部及び沿岸部においてご遺体22体を収容

2 主要な成果等

(1) 陸 自

ア 車両約160両による支援物資の輸送、約13,000食の給食、約100tの給水及び約2,000人の入浴支援を実施

イ 第9師団救護所（釜石高校）及び巡回診療等により、85名に対する救護支援を実施

ウ 沿岸部全域において約1,400㎡の瓦礫の除去を実施

エ 陸前高田における燃料交付支援の実施

大型1両により、自治体緊急車両約20両に対し、約500リットルの給油支援を実施

オ その他、細部は別紙参照

(2) 海 自

護衛艦等12隻、ヘリ3機をもって沿岸部の行方不明者集中捜索を実施

(3) 空 自

行方不明者集中捜索の他、車両及び空輸による支援物資の輸送、おにぎり等約1,000食及び味噌汁約600食の給食、3ヶ所での約16tの給水、瓦礫除去及び医療支援を実施

3 本日の活動の焦点

ア 支援物資輸送、生活支援（給食、給水、入浴、給油）、瓦礫除去、救護支援、行方不明者の捜索について実施

イ 発災1ヶ月目にあたり、それぞれの地域ごとに発災時間に合わせ黙祷を実施

生活支援の態勢

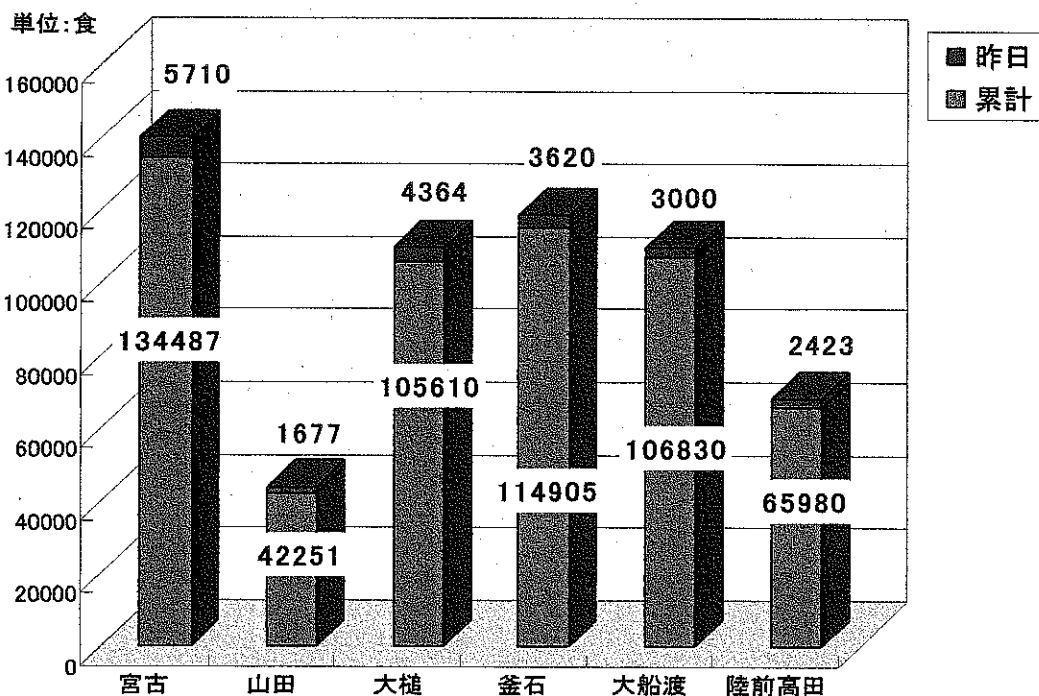
別紙

地域	生活支援センター (物資集積所)	炊事所	給水所	野外浴場	備考
宮古	2ヶ所 ・新里トレーニングセンター ・花輪中学校	4ヶ所 ・山田高校 ・浄土ヶ浜パークホテル ・生活改善センター ・青年の家	5ヶ所 ・愛宕小学校他	津軽石小学校	定点給水の他 巡回給水実施
山田	山田町役場	2ヶ所 ・山田高校 ・青少年の家	6ヶ所 ・山田町役場 他	3ヶ所 ・山田高校 ・山田南小(シャワー) ・青少年の家(給湯のみ)	定点給水の他 巡回給水実施
大槌	3ヶ所 ・吉里吉里体育館 ・ふれあい公園 ・城山中央公民館	ふれあい公園	14ヶ所 ・安渡小学校 他	ふれあい公園	定点給水の他 巡回給水実施
釜石	釜石シープラザ	4ヶ所 ・釜石シープラザ ・甲子中学校 ・旧釜石商高 ・栗林小学校	7ヶ所 ・旧釜石商高 他	鈴子公園	定点給水の他 巡回給水実施
大船渡	6ヶ所 ・大船渡市役所 ・総合福祉センター ・猪川地区公民館 ・カメリヤホール ・立根小学校 ・大船渡小学校	立根小学校	5ヶ所 ・大船渡市役所他	盛小学校	定点給水の他 巡回給水実施
陸前高田	4ヶ所 ・給食センター ・横田小学校 ・JA東部センター ・JA西部センター	6ヶ所 ・米崎小学校 ・広田小学校 ・長部小学校 ・第1中学校 ・モビリア ・花蔵寺	17ヶ所 ・米崎小学校 他	米崎小学校	定点給水の他 巡回給水実施

給食 (炊き出し)

計 20,794食

(前日比:884食減)

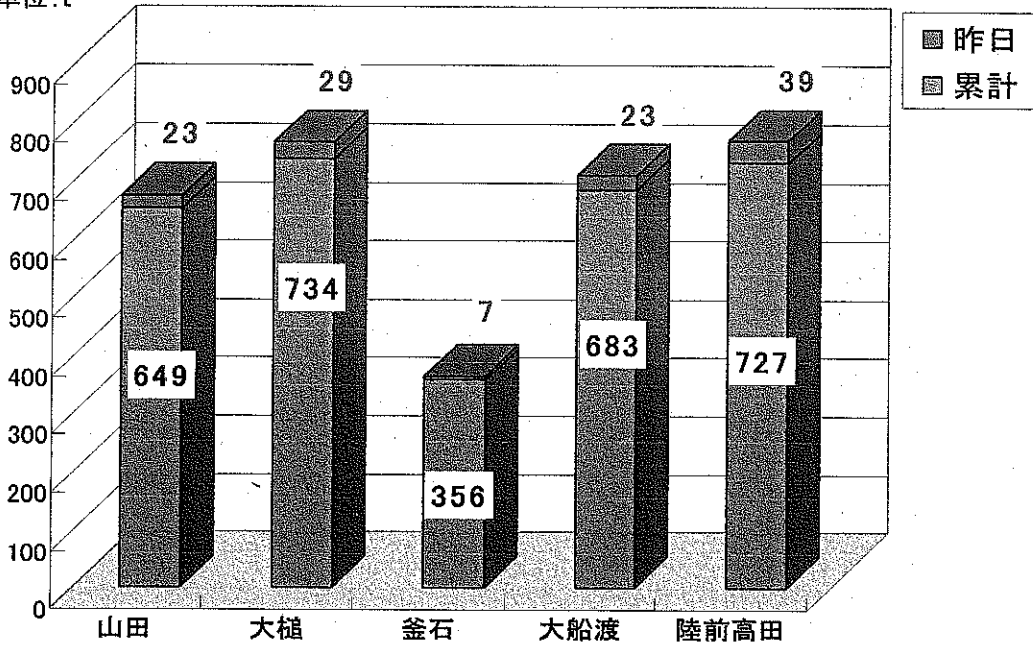


給 水

計 121t

(前日比: 11t増)

単位:t

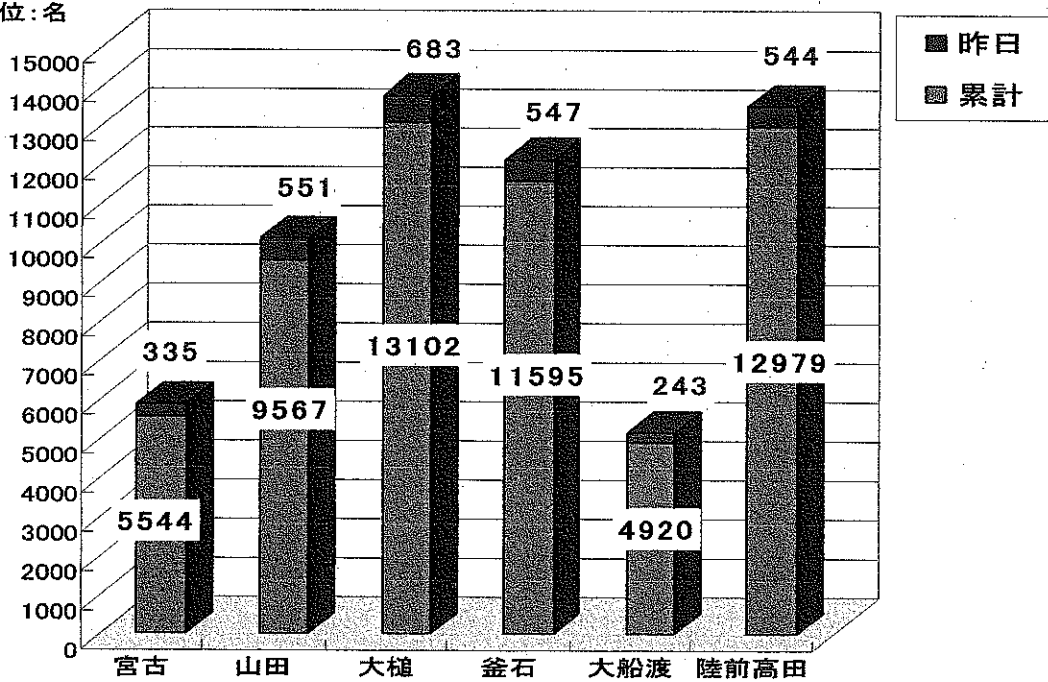


入 浴

計 2,903人

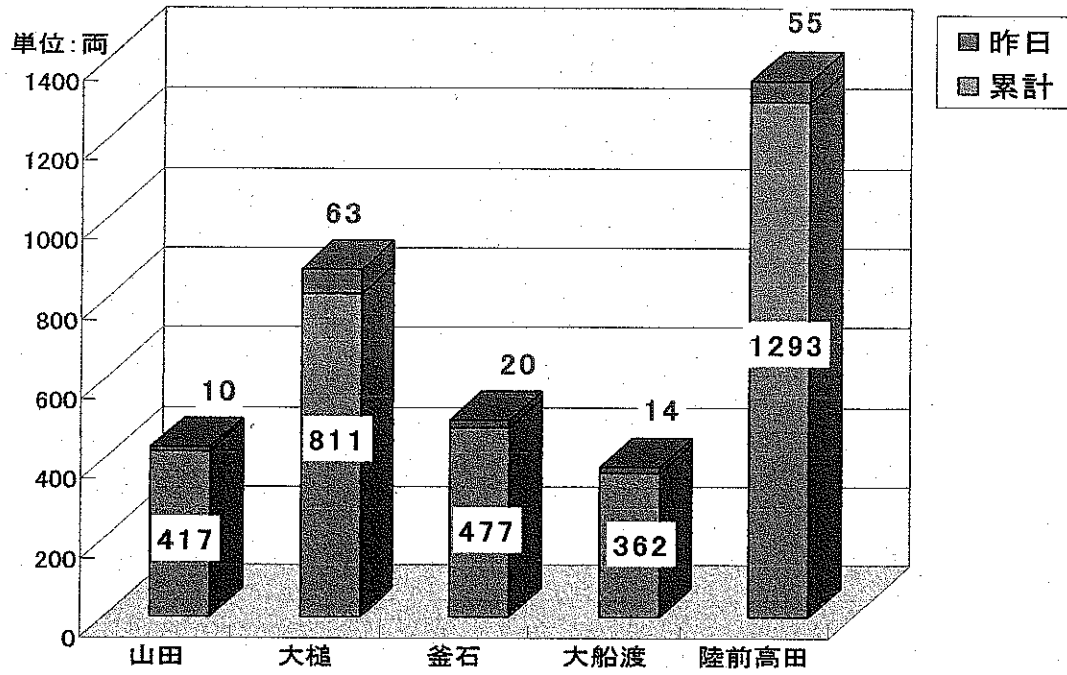
(前日比: 24人減)

単位:名



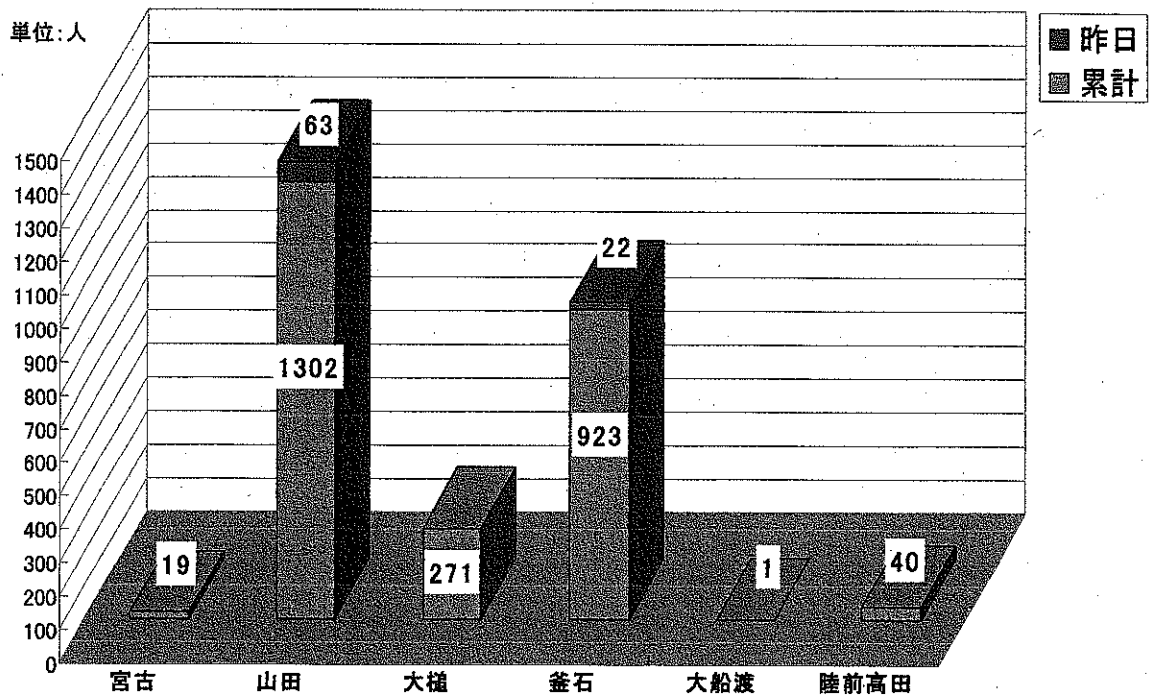
輸 送 (物資集積所から避難所の間)

計 162両
(前日比: -16両減)



診 察

計 85人
(前日比: 17人減)

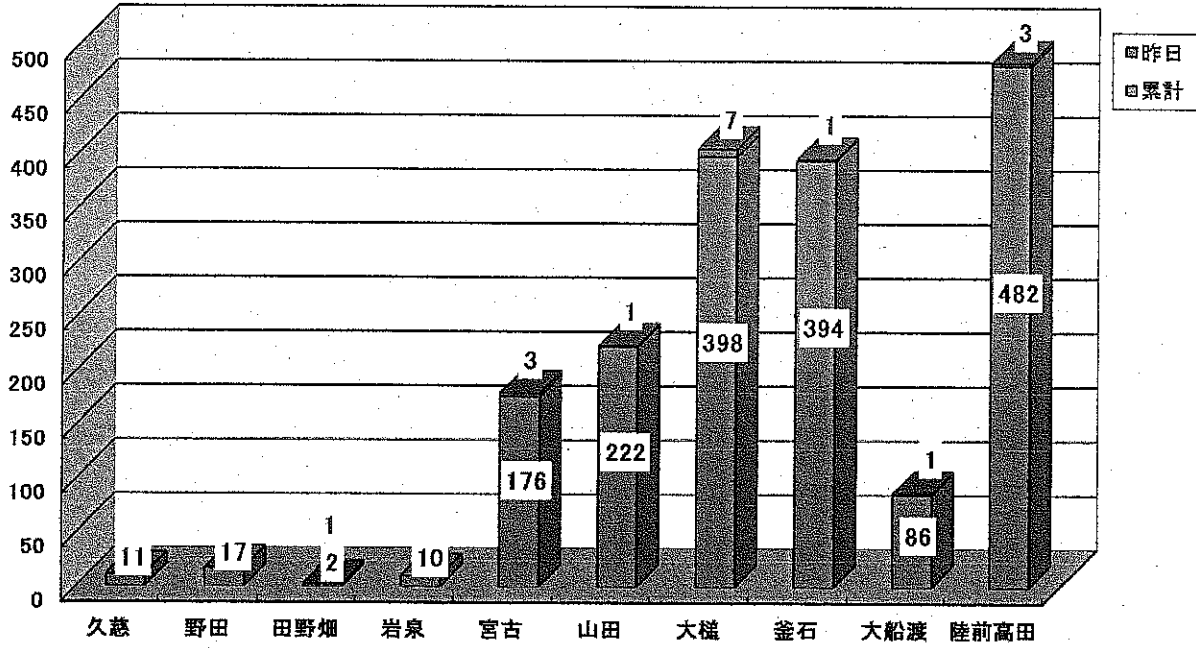


乙遺体収容数

計 17体

(前日比: 4体増)

単位:体



平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震に伴う災害時気象支援資料

平成23年4月11日 06時00分 盛岡地方気象台発表

【コメント】

当日06時～翌日06時までの降水量	沿岸北部	15 mm	沿岸南部	15 mm
防災上のコメント	沿岸南部では高潮に注意して下さい。11日は昼頃から雨となり、12日朝は最低気温が0度前後まで下がる見込みです。体調管理に留意して下さい。			
今後の注警報の見通し	高潮注意報は11日昼前に解除する見込み。今日も霜注意報を発表する見込み。			

【気象予測資料】

		4月11日							4月12日			
久慈市 付近	時刻	06時	09時	12時	15時	18時	21時	24時	03時	06時	09時	12時
	気温(°C)	5	8	11	9	6	4	2	1	2	7	9
	風向	西	西北西	西北西	北東	東	南南西	西	西南西	西	西北西	北西
	風速(m/s)	2	3	4	3	2	1	2	3	2	6	5
	天気	くもり	くもり	雨	雨	雨	雨	くもり	くもり	晴れ	晴れ	晴れ
	降水量(mm)	0	0	0	0	1~5	1~5	0	0	0	0	0
宮古市 付近	時刻	06時	09時	12時	15時	18時	21時	24時	03時	06時	09時	12時
	気温(°C)	6	9	8	6	5	3	3	3	2	7	8
	風向	南西	南南西	北北東	北東	東北東	西南西	西南西	西南西	西	西	北
	風速(m/s)	4	1	5	4	3	2	2	2	2	2	6
	天気	晴れ	くもり	雨	雨	雨	雨	雨	くもり	晴れ	晴れ	晴れ
	降水量(mm)	0	0	1~5	1~5	1~5	1~5	1~5	0	0	0	0

		4月11日							4月12日			
釜石市 付近	時刻	06時	09時	12時	15時	18時	21時	24時	03時	06時	09時	12時
	気温(°C)	6	9	9	7	6	4	3	3	3	7	10
	風向	北西	西北西	東	東南東	東	北西	西北西	西北西	西北西	西	西北西
	風速(m/s)	2	2	3	4	1	2	3	3	4	3	4
	天気	晴れ	晴れ	くもり	雨	雨	雨	雨	くもり	くもり	晴れ	晴れ
	降水量(mm)	0	0	0	1~5	1~5	1~5	1~5	0	0	0	0
大船渡市 付近	時刻	06時	09時	12時	15時	18時	21時	24時	03時	06時	09時	12時
	気温(°C)	6	11	12	9	6	4	3	3	3	8	10
	風向	北北西	北	南南東	南南東	南南東	西北西	北西	北西	北北西	北北西	北北西
	風速(m/s)	2	3	4	5	2	1	2	2	4	7	7
	天気	晴れ	晴れ	くもり	雨	雨	雨	くもり	くもり	晴れ	晴れ	晴れ
	降水量(mm)	0	0	0	1~5	1~5	1~5	0	0	0	0	0

【週間天気予報支援資料】

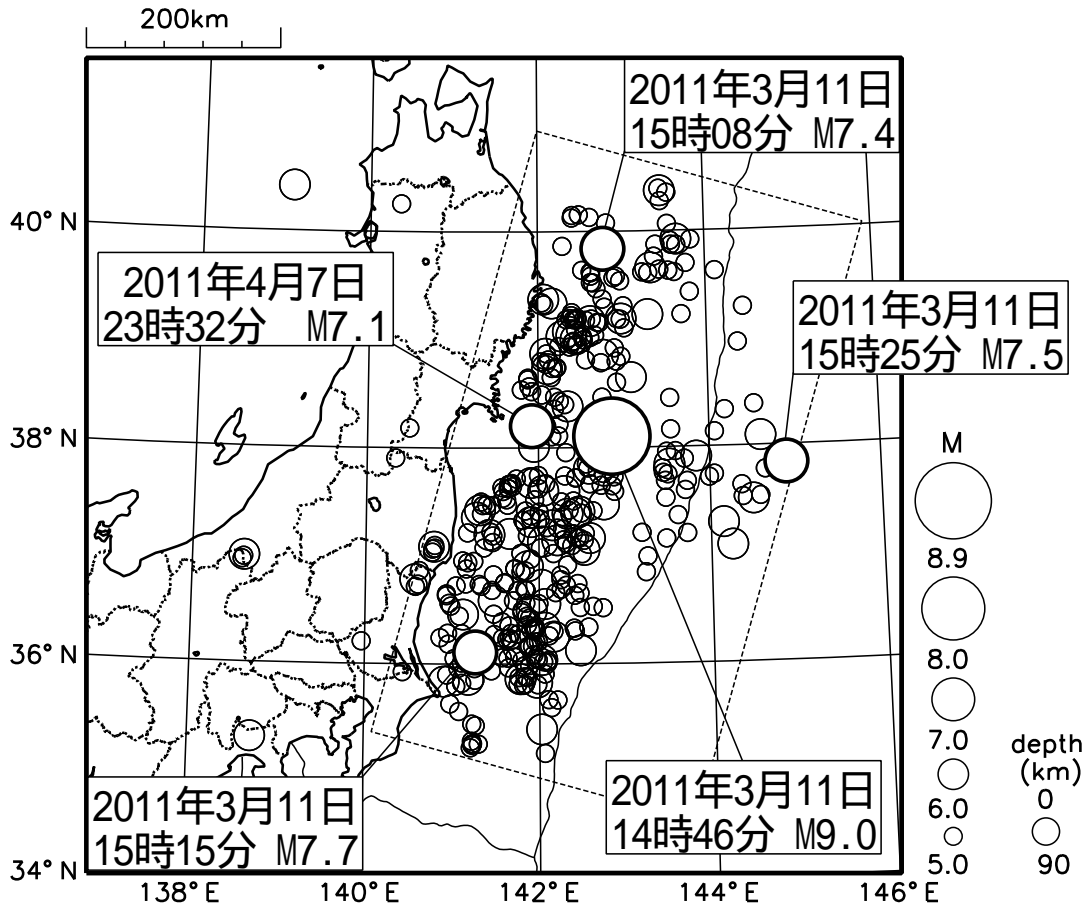
		4月13日	4月14日	4月15日	4月16日	4月17日
天気		くもり時々晴れ	晴れ時々くもり	くもり時々晴れ	くもり時々晴れ	くもり時々晴れ
降水確率		20 %	20 %	20 %	30 %	30 %
宮古	最高気温	16 °C	18 °C	18 °C	17 °C	14 °C
	最低気温	1 °C	3 °C	4 °C	4 °C	4 °C

次の災害時気象支援資料は、4月11日18時00分頃に発表する予定です。
【この資料に関するお問い合わせ先】盛岡地方気象台技術課 019(622)7868

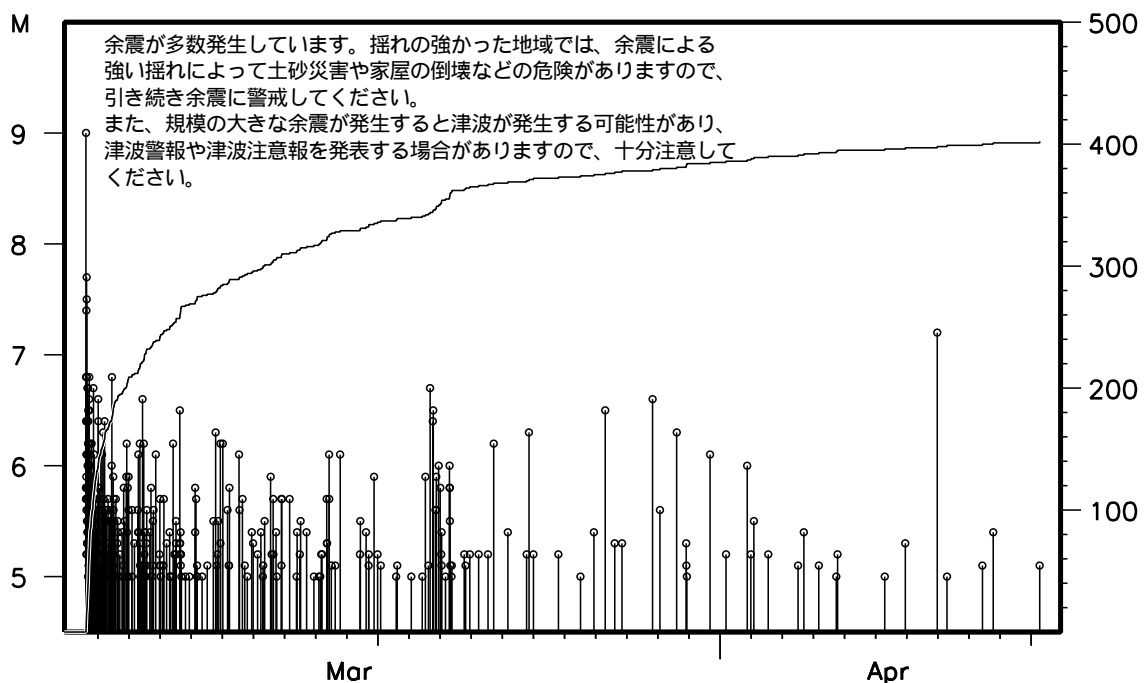
「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」 余震の活動状況（速報）

震央分布図

（2011年3月11日14時～4月11日07時、深さ90km以浅、M5.0以上）



上図の矩形領域内の地震活動経過図および回数積算図



地震の震源要素等は未精査のものであり、再調査の後、変更することがあります。
「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震以外は、一部未処理となっている場合があります。

平成 23 年東北地方太平洋沖地震及び津波の発生に伴う総務部の対応状況

1 ガスの供給状況等

(1) 停止情報 (4月10日8時30分現在) ※出典：地震被害情報 (第 84 報) [経済産業省]

① 都市ガス

釜石ガス 釜石市 1,557 戸 (△1,392 戸)

② 簡易ガス

○ 釜石市 450 戸

○ 大槌町 390 戸

○ 大船渡市 12 戸

小計 852 戸 合計 2,409 戸 (△1,392 戸)

※ () の数字は前回報告からの異同

※家屋倒壊等が確認された箇所を除く。

(2) 供給停止に対する対応

都市ガスについては、3月28日(月)から移動式ガス発生装置にて順次仮供給を開始
 供給停止地域においては、カセットコンロを配布する等により対応

(3) その他の対応

岩手県石油商業協同組合及び社団法人高圧ガス保安協会に対し、災害協定に基づき燃料等の手配について協力を要請

2 職員の安否状況 (臨時・非常勤職員を含む) 4月10日17時30分現在

	死亡	安否不明
知事部局等	1名	2名
医療局	3名	7名
企業局	0名	0名
教育委員会	3名	3名
警察	<u>8名 (+1)</u>	<u>3名 (△1)</u>
合 計	<u>15名 (+1)</u>	<u>15名 (△1)</u>

※ () の数字は前回報告からの異同

3 被災市町村への人的支援状況 (4月8日現在) ※ () 数字は3月31日現在との比較

○ 各部局から被災市町村への職員派遣数 延べ2,696人日 (+718人日)

被災市町村において応急措置、復旧等の支援を実施するとともに、行政機能に甚大な被害を受けた大槌町、陸前高田市に対しては、機能回復の支援を目的として職員を派遣

○ 国・地方自治体から被災市町村への派遣職員数 延べ6,004人日 (+3,081人日)

避難所の運営支援、物資仕分け業務、応急仮設住宅建設、保健師業務等の応援等に従事

4 岩手県立大学の状況について

(1) 学生の安否状況 (4月10日15時現在)

安否不明者…2名：宮古キャンパス2名

※前回報告からの異同はなし

(2) 被災学生に対する支援内容

被災学生及び新入生の平成23年度入学料及び前期授業料を免除

(3) 授業開始の延期

	当初授業開始予定日	延期後の授業開始日	延期に係る調整
滝沢キャンパス	平成 23 年 4 月 12 日	平成 23 年 4 月 22 日	土曜日や祝日の授業実施で調整
宮古キャンパス	平成 23 年 4 月 8 日	平成 23 年 5 月 18 日	未定

(4) 職員派遣・ボランティアの状況

- 静岡県立大学と共同で被災地におけるネット環境の整備（ソフトウェア情報学部）
- 陸前高田地区及び釜石地区の現地災害ボランティアセンター運営支援（学生）

(5) 被災地支援の取組

- 「災害復興支援センター」の設置（設置日：平成 23 年 4 月 5 日）
教職員及び学生のボランティア活動、看護や福祉分野などの専門性を持つ教職員の派遣に関する相談窓口並びに学内調整等の機能を担う。
- 「地域政策研究センター」の設置（設置日：平成 23 年 4 月 1 日）
県・市町村の災害復興計画策定に協力する観点で調査研究に取り組み、政策提案を行っていくもの。コミュニティの復興、地域の社会福祉機能の再建、医療機能の復興、産業経済の再建等の調査研究分野で専門性を生かしていく方針。

5 県税の対応について

(1) 県税に関する申告等の期限の延長

国税と同様、3月11日以降に到来する県税に係る申告、申請等の期限、納期限等について、「別に定める日まで延長」する旨を告示（平成 23 年 3 月 18 日付け）

(2) 自動車税に係る課税免除

被災により使用不能となった自動車、所在不明となった自動車について、平成 23 年度分の自動車税の課税を免除

(3) 県税の減免措置

個人事業税、不動産取得税、自動車取得税及び自動車税の 4 税目について減免措置（いずれも申請による減免）

6 私立学校の状況について

※（ ）の数字は 4 月 7 日の余震による影響

(1) 私立学校の被害状況

区分	学校数	人的被害				物的被害	
		児童・生徒		教職員			甚大な被害
		死亡	安否不明	死亡	安否不明		
幼稚園	86	5	4	1	1	39 (+1)	全壊 1
小学校	1					1	
中学校	2					1	
高等学校	13		1			10	
特別支援学校	1					1	
専修学校	30	1	0			15	
各種学校	8					1	
合計	141	6	5	1	1	68 (+1)	

(2) 授業等への影響（報告のなかった施設は含んでいない。）

①幼稚園

入園式…延期 17 園 (+4 園)、未定 2 園

始業式…延期 14 園 (+1 園)、未定 2 園

②小中学校

入学式・始業式の延期 2 校

③高等学校

入学式・始業式の延期 3校

④専修・各種学校

入学式…中止 3校 (+ 3校)、延期 6校 (△ 1校)

始業式…延期 5校

(3) 被災者に対する支援

① 支援を表明している施設

- 幼稚園…36校
- 中学校…2校 ※全校
- 高等学校…13校 ※全校
- 専修・各種学校…27校

② 支援の内容

- 入学金の免除、保育料・授業料・寮費等の減免、入学手続きの延長、カウンセラーの配置 等

7 災害対応職員への支援について

(1) 課題

被災地等において災害復旧に従事する県職員の安全確保と健康管理

(2) 課題への対応

- ① 県庁 6階健康サポートルームにおける健康管理等の支援
 - 健康相談窓口の設置 8:30~17:30 (土日祝 9:00~17:00)
 - 精神科医による電話相談 3/24~4/14 の月~木、12:00~15:00
 - 休養室ベッドの開放 (24時間)
- ② 沿岸広域振興局における災害対応職員への支援
釜石、宮古、大船渡の各支部にサポートルームを設置
- ③ 被災職員等向けの相談窓口の設置
 - 設置場所…総務事務センター内 (内線 5075)
 - 相談内容…被災者向けの各種生活相談
 - 相談日時…8:30~17:30 (土日祝 9:00~17:00)
- ④ 職員への支援物資の提供
搬送実績…段ボール箱 317箱 (3/18~4/7)
- ⑤ エスポワールいわてにおけるシャワー室及び休憩室の開放 (9:00 ~23:00)

8 その他の課題

対策本部支援室体制における効率的な組織運営

⇒ 本部支援室の体制を見直し、災害対策の主要な業務ごとの部局横断的な専従チームの設置により、推進体制を強化 (6チーム (班) 体制を 4班 18チーム体制に見直し)

平成 23 年東北地方太平洋沖地震及び津波の発生に伴う政策地域部の対応状況

I ライフラインの復旧

1 通信関係

【課題】

被災地の携帯電話等の通信連絡手段は徐々に回復しつつあるが、依然として不通エリアがある。

【対応】

通信関係事業者等に対し、応急措置及び早期復旧を強く働きかけていく。

2 交通関係

【課題】

現在公共交通が運行していない、宮古～釜石間や大船渡～陸前高田間などの広域幹線区間について、通院や通学のための交通手段を早急に確保することが必要。

【対応】

3月24日、関係交通事業者（JR東日本、岩手県交通、岩手県北バス、JRバス東北、岩手県バス協会）と検討会を開催。学校始業時期の運行を目指し検討を進めること確認。

【状況】※4月7日余震による影響を含む。

J R：山田線 盛岡～上米内間で4月10日（日）から運転再開

上米内～宮古間は4月13日（水）頃から運転再開予定

釜石線 花巻～釜石間 4月12日（火）から運転再開予定

大船渡線 一ノ関～気仙沼間 4月下旬運転再開予定

八戸線 階上～久慈間 代行バス運行（1日3往復）

（参考）東北新幹線 新青森～福島間で運休（那須塩原～福島間で4月12日頃再開予定）

東北本線 盛岡～北上間で4月9日（土）夜から運転再開

北上～水沢間で4月11日（月）から運転再開予定

水沢～一ノ関間で4月15日（金）から運転再開予定（4月11日から代行バス予定）

一ノ関～花泉間で4月下旬に運転再開予定

II 市町村支援

1 内陸部における避難者の受け入れ

【課題】

沿岸部各地に避難し、劣悪な生活環境下にいる被災者の生活改善を図る必要がある。

【対応】

避難所の生活改善を目的に、仮設住宅等に入居するまでの間、内陸部で一時受け入れ（被災地から内陸部への移動）を行うこととし、4回の移動を実施済（4月9日分：66名（宮古6、大船渡17、陸前高田43）。今後は、定期的（毎週月曜日）移動を実施予定。

○移動実績 1,407名（釜石448、大槌234、山田249、宮古105、大船渡128、陸前高田239、野田4）

2 被害甚大な市町村への応援（人員派遣）

【課題】

行政機能回復、応急措置の人的支援や財政支援が必要

【対応】

- (1) 行政機能回復の支援（大槌町、陸前高田市への支援）※事務全般に係る意思決定への支援等
※ 担当課長級職員の配置などによる支援を実施
- (2) 応急措置の支援（被災市町村への支援）※従事業務：救援物資配送支援、避難所運営対応等
 - ①本県：振興局、県内市町村
 - ②国：外務省、法務省、総務省、財務省
 - ③他自治体：北海道、青森県、秋田県、長野県、東京都、静岡県、関西広域連合（大阪府、

和歌山県)、鹿児島県、札幌市、大阪府内市町村

(3) 支援基地支援 (遠野市への支援) 政策地域部、県南局、静岡県

3 市町村への財政措置

【課題】

年度当初の資金確保

【対応】

(1) 普通交付税

4月1日、4月概算交付(50,398百万円)に加え、6月概算交付(35,263百万円:概算交付額の70%)を繰上げ交付

※ 例年、概算交付は前年度交付決定額の約1/4ずつを4月、6月の2回行うもの。

(2) 特別交付税

4月8日、特別交付税を交付(11,644.5百万円)

うち、①陸前高田市 約3,090百万円、②大槌町 約1,885百万円

※ 例年、特別交付税の交付は12月、3月の2回に分けて行うもの。

(今回の特例額は「り災世帯数」及び「死者及び行方不明者の数」等により配分したもの。

数値が確定した段階(12月または3月等)で再算定を予定。)

III 復興に向けた取組

1 復興委員会の設立及び開催

【課題】

復興活動に取り組むための指針となる「復興ビジョン」及び「復興計画」を策定する必要がある。

【対応】

(1) 岩手県東日本大震災津波復興委員会の設置

平成23年東北地方太平洋沖地震及び津波によって甚大な被害を被った本県の復興について審議調査するため、学識経験者、県内産業界、関係団体の代表者等からなる「岩手県東日本大震災津波復興委員会」を設立(委員16名)。

(2) 第1回岩手県東日本大震災津波復興委員会の開催

日 時:平成23年4月11日(月)18:00~

場 所:エスポワールいわて

出席者:復興委員会委員及び知事、副知事、各部局長等

議 事:県内の被災状況及び対応状況、震災復興に向けた論点等

2 岩手県沿岸市町村復興期成同盟会の設立

4月1日、沿岸13市町村で構成する「岩手県沿岸市町村復興期成同盟会」を設立。

第1回総会を4月6日開催。

主な活動:被災者及び被災地域への支援並びに沿岸地域の再生に係る関係機関への働きかけなど

※会長:釜石市長、副会長:岩泉町長、事務局:釜石市

IV 国への要望の実績

1 3月27日、災害復旧事業等に係る地方財政措置等の拡充など9項目について、東北地方太平洋沖地震緊急災害対策本部長(菅総理大臣)及び現地対策本部長(東内閣府副大臣)あてに、知事から、「平成23年東北地方太平洋沖地震に関する緊急要望」を提出。

2 4月11日、北海道東北地方知事会臨時知事会議を開催し、その後、北海道東北地方知事会から、政府(官房長官、官房副長官)及び民主党(幹事長)に対し、「東日本大震災に係る要望書」を提出予定。

V その他

1 岩手大学の状況について

岩手大学東日本大震災復興対策本部に「地域復興支援部門」を設置(平成23年4月1日)

平成 23 年東北地方太平洋沖地震及び津波の発生に伴う環境生活部における対応状況

I 被害状況等

1 電力施設

【停電状況 4/10 16 時現在】

停電戸数 **2,161 戸** (前回から **287 戸減少**)

停電地区 (営業所管内) の内訳 **宮古 : 225 戸、釜石 : 291 戸、大船渡 : 1,645 戸**

【課題】

停電地域の早期解消

【対応】

- ・ 応急対策での復旧が可能な地域 (住宅はあるが、送電されていない地域) の復旧は完了。応急対策での復旧が困難 (多数の電柱の建設が必要) な地域の復旧は、4 月中旬以降の見込
- ・ 瓦礫等滞留地域については、瓦礫等の除去や道路復旧作業との調整を図りながら復旧を図る。

2 衛生施設

(1) し尿処理

【施設被害状況】

大船渡市 機械等浸水 運転停止中 (復旧時期未定)

【課題】

- ① し尿処理施設の復旧支援
- ② し尿の収集運搬及び処理
- ③ 避難所における仮設トイレの設置

【対応】

- ① 復旧費用に対する国庫補助引き上げの要望 (3/13 総務大臣あて、3/27 環境省政務官あて知事名)
- ②-1 岩手県環境整備衛生事業協同組合のバキュームカー 9 台が大船渡市、陸前高田市及び大槌町の避難所を中心としたし尿の収集運搬を実施中。
- ②-2 全国環境整備事業協同組合連合会の協力により京都府 (15 台)、岐阜県 (11 台) 及び三重県 (大型 2 台) から支援車両が 3 月 20 日に本県に到着し、3 月 21 日から活動中。
- ③ 市町村から、さらに 190 基の追加調達要請を受け、経済産業省、全国知事会 (秋田県、愛知県) や県内レンタル業者等に依頼。(要請総数 1129 基)
このうち **150 基** を 4 月 **8 日** までに、レンタル事業者や岩手県トラック協会が被災地に搬送し、設置済。残りの 40 基は大槌町及び野田村へ搬送予定 (設置日調整中)。

(2) ごみ処理

【施設被害状況】

釜石市 4/1 稼働予定の沿岸南部組合の施設に被害。

(4/1 に通電、4/7 に 2 炉中 1 炉運転、**4/11** ~ 通常運転の予定。)

また、盛岡紫波環境施設組合など 15 施設で送風機の故障等軽微な被害あり。

【課題】

- ① 廃棄物処理施設の復旧支援
- ② ごみ処理体制の構築

【対応】

- ① 被災した廃棄物処理施設の復旧支援（補助制度の拡充）を国に要望し、検討中との回答。（3/29）
- ②-1 内陸の市町村にごみ処理支援を要請済。
- ②-2 岐阜市からごみ収集支援のための人員（18人）及び収集車両（7台）派遣の申出があり、3/24に県から大槌町での活動を依頼。3/30に先遣隊2人、翌31日に本隊が到着し、4/1から活動中。

(3) 災害廃棄物

【課題】

- ① 県が行う廃棄物処理に対する国の支援
- ② 保管場所の確保
- ③ 災害廃棄物の発生量等の把握
- ④ 処理方針の決定

【対応】

- ① 県が行う廃棄物処理に対する国庫補助を国に要望中。（3/13、3/27）
- ② 市町村で不足する場合は、市町村と協議して決定していく。
- ③ 倒壊戸数など発生量把握に必要なデータを収集中。
- ④-1 沿岸市町村、国等関係機関及び県による災害廃棄物処理対策協議会を開催し、災害廃棄物処理の基本方針等について協議。（3/29）
- ④-2 沿岸市町村及び県等の関係機関担当者による打合せ会議を開催し、がれき処理の具体的進め方について協議。（4/8）

3 自然公園施設

【課題】

- ① 自然公園施設の被害調査
- ② 被害調査結果を踏まえた復旧計画の策定

【対応】

- ① 被害の現地調査開始（4/5～）
- ② 環境省自然局長に対して、陸中海岸国立公園の復旧は国の責任において恒久的な対策として実施するよう要望する旨の文書（環境大臣あて）を手交。（4/8）

4 上水道施設

【断水状況】

- ・本震（3/11）による断水件数は 6市町村 8,451戸（前回から25,788戸減少）
- ・内陸部は、すべて復旧済み（3/24）

※ 釜石市、大船渡市及び陸前高田市の断水（壊滅戸数を除き）は、合わせて7,131戸（前回から20,768戸減少）（4/10）

【課題】

- ① 断水地域への給水車による給水。
- ② 応急復旧による給水。

【対応】

- ① 断水地域には、自衛隊及び日本水道協会による給水車での給水支援が行われている。
- ②-1 県、市町村及び日本水道協会合同で、水源の状況などの現地調査、支援ニーズの聞き取り、必要な措置の実施（3/22 釜石市、大槌町 3/24 大船渡市、陸前高田市 3/25 宮古市、山田町、3/30 野田村、田野畑村）。
- ②-2 災害用膜ろ過給水装置の設置について手配中（大船渡市）。

II 支援物資の調達、供給状況

【課題】

- (1) 県本部における支援物資受入体制（受入・在庫管理）の整備と市町村物資受入拠点への迅速な搬送
- (2) 市町村物資受入拠点から避難所、在宅避難者等への供給体制の確立
- (3) 避難者のニーズの変化を踏まえた物資の調達と供給

【対応】

- (1)-① 受入体制の整備
 - ・支援物資受入・搬出の中核拠点としてアピオを確保（3/16～）
 - ・空便受入・保管拠点として花巻空港新ターミナル除雪車庫を確保（3/17～）
 - ・葬祭関係の拠点として岩手トラックターミナルを確保（3/19～）
 - ・アピオの保管スペース確保のため、一時保管庫を確保（避難者のニーズが少なくなっている水、毛布等を一時保管庫に移管）
- (1)-② 迅速な搬送
 - ・自衛隊の協力による搬送の実施（道路状況の回復まで（3/12～3/13）。トラック協会による実施後はヘリによる孤立集落への搬送を実施（～3/20））
 - ・県トラック協会による搬送（市町村への搬送内容を食糧、衣類、生活用品の区分に集約）の開始（3/14～）
- (2)-① 自衛隊及び宅配業者の協力によるきめ細かな搬送の開始（3/23～）
- (2)-② 自衛隊による在宅避難者等の状況把握（県への情報提供 3/25～）
- (3)-① 広域振興局職員を被災市町村に派遣し、市町村物資受入拠点における在庫管理等の支援とニーズ把握（3/22～）
- (3)-② 炊き出し作業従事者の労力軽減等のためのパン食の安定的な供給の開始（3/28～）
- (3)-③ おにぎりなど主食中心の食糧供給から副食を重視した食事の提供のため野菜及び肉の直送便の開始（4/1～）
- (3)-④ 水、毛布、主食（米）は充足してきていることから、自治体からの物資支援については当面、主食を除く食糧品のみとするよう全国知事会に依頼（4/3）
- (3)-⑤ 被災者の食生活の充実と避難所での炊き出しや食料の管理等の作業軽減のため、避難所への弁当供給を開始（4/7～野田村に夕食用として280食を提供。**4/12～釜石市にも約2,360食の提供を開始予定。山田町にも4/18からの提供に向け調整中**）
- (3)-⑥ 避難者のニーズに対応した生活物資の支援を行うため「生活支援物資調達・配送調整会議」を設置（4/8）

【参考資料】

調達依頼等（4月10日正午現在）

(1) 主な調達品の依頼状況

【品目別】

物 品	調達済数量	前回からの増加
飲料（水、お茶、ジュース類）	170,200 箱	82 箱
食糧品	12,532,723 食	238,849 箱
毛布	127,138 枚	4,950 枚
簡易トイレ	1,537 個	0 個
防水シート	30,630 枚	0 枚
発電機	378 台	0 台
棺・納体袋	10,309 枚（納体袋）	0 枚
	4,262 基（棺）	0 基

【相手別】

○国への調達依頼等

内閣府、経済産業省、農林水産省、防衛省、厚生労働省、総務省、国税庁

○他都道府県等への調達依頼等

24 都道府県、関西広域連合、5 政令市、41 市町村区 (新たに大阪府茨木市)

○企業への調達依頼

経営支援課：民間企業からの生活物資全般の調達

流通課：米、パン、生鮮食品の調達

県民くらしの安全課：生協等からの調達

地域福祉課：企業等からの寄付の申し出

○海外からの支援

フランス、アメリカ、インド、パキスタン、台湾、フィリピン、韓国、タイ

(2)直近の搬送状況

日時	出発地	搬送先市町村	搬送者	主な物資	搬送数
4/7	アピオ	陸前高田市 3、大船渡市 1、釜石市 4、宮古市 1、大槌町 2、山田町 4、釜石合庁 1、大船渡合庁 1	トラック協会	食糧、生活用品、衣類等	17
4/7	花巻空港	陸前高田市・大船渡市 1、釜石市・大槌町 1、宮古市・山田町 1、岩泉町・野田村 1	トラック協会	食糧	4
4/7	業者直送便	陸前高田市 1、大船渡市 1、山田町・野田村 1	トラック協会	パン	3
		宮古市 1、大槌町 1、山田町 1	丸モ	野菜、果物	3
		宮古市・山田町 1	岩畜	肉	1
4/8	アピオ	陸前高田市 5、大槌町 4、山田町 6、宮古市 1、久慈市 1、 <u>盛岡市 1</u>	トラック協会	食糧、生活用品、衣類、水等	18
4/8	業者直送便	大船渡市 1、山田町・野田村 1	トラック協会	パン	2
		大船渡市 1	丸モ	野菜、果物	1
4/9	アピオ	陸前高田市 5、大船渡市 3、釜石市 2、大槌町 1、山田町 4、宮古市 2、岩泉町・田野畑村・普代村・野田村 1、 <u>一関市 1</u>	トラック協会	食糧、生活用品、衣類、水等	19
4/9	花巻空港	陸前高田市 1、大船渡市 1、釜石市・大槌町 1、山田町・宮古市 1	トラック協会	食糧	4
4/9	業者直送便	大船渡市 1、山田町・野田村 1	トラック協会	パン	2
		大槌町 1、宮古市 1、山田町 1	丸モ	野菜、果物	3
		宮古市・山田町 1	岩畜	肉	1

※ 根菜類などある程度保存のきく野菜については、今後、県調達等による追加供給を検討。

※ 4/7 に発生した余震による断水を受け、4/8 に盛岡市、4/9 に一関市に水を搬送。

※ 「いわて牛の日」(4/11、がんばろう岩手宣言の日)に提供する牛井用の調味料等を 5 市町村に送付(4/9)

III その他

(1) 3月30日、消費者庁担当大臣あて、県民が安心して生活できるよう、ガソリン等の安定的な供給と物価の高騰の防止について、関係省庁と連携を図り、必要な対策を講じるよう要請文を发出。

(2) 震災に伴う女性の悩み相談に対応するため、岩手県男女共同参画センターに相談窓口を開設しているが、4月11日付けの新聞紙上でさらに周知を図った。(電話番号：019-606-1762 相談時間：毎日9:00~16:00(火・金は20:00まで)。ただし、4月13日までは毎日17:30まで)。

3.11本震被害

断水	戸数	応急対応状況	復旧状況
大船渡市	2,500戸	給水車対応	一部地区に給水復旧。一部簡易水道が復旧。
陸前高田市	3,500戸	給水車対応	全簡易水道が復旧
釜石市	1,131戸	給水車対応	一部地区に給水復旧
大槌町	920戸	給水車対応	一部地区に給水復旧
宮古市	100戸	給水車対応	一部地区を除き給水復旧
山田町	300戸	給水車対応	一部地区に給水復旧
計 6市町	8,451戸		
断水なし	八幡平市、住田町、九戸村、軽米町 岩手中部広域水道企業団、奥州金ヶ崎行政事務組合		
断水復旧済	盛岡市、岩手町、滝沢村、雫石町、葛巻町、矢巾町、紫波町、花巻市、遠野市、北上市 西和賀町、奥州市、金ヶ崎町、平泉町、藤沢町、普代村、洋野町、二戸市、一戸町、久慈市、 一関市		
津波による壊滅 区域を除き復旧済	岩泉町、田野畑村、野田村		

平成 23 年東北地方太平洋沖地震及び津波の発生に伴う保健福祉部の対応状況

1 医療提供体制整備への対応状況

(1) 救護医療体制の整備について

被災地における救護医療活動は、それぞれの主体により展開されており、現在、救護医療チームの配置を調整し、継続性のある救護医療提供体制を構築している。

岩手医大、日赤、他県から派遣された医療チーム、合わせて約 50 チームが、各地の避難所で医療救護活動を展開している。

災害に係る医療救護体制について、発災直後から岩手医大、県医師会、日赤、国立病院機構、県医療局、岩手県の 6 つの機関が連携体制の構築を進め、DMAT が撤収した 3 月 20 日に、「岩手災害医療支援ネットワーク」を立ち上げ、地域や感染症対策、こころのケア、保健活動などと連携しながら、地域ごとに隙間のない継続的な災害医療の確保に向けた取り組みを進めている（毎日 18:00 より連携会議を実施）。

岩手医科大学が、3 月 22 日、東北地方太平洋沖地震緊急対策会議の中に災害時地域医療支援室を設置しており、「岩手災害医療支援ネットワーク」と連携し、医療支援を進めている。

県医師会が、4 月 9 日、長期にわたり被災地で医療活動に当たる災害救援チーム「JMAT 岩手」を結成することを決め、今後被災地の求めに応じて派遣できるよう準備を進めることとしている。

【当面の課題と対応】

- ・ 地域ごとに隙間のない継続的な保健医療体制の確保
- ・ 継続的な医療体制の整備

各被災地の医療ニーズに対応するため、県内外からの医療救護班の派遣・調整を行っている。

仮設診療施設の設置について、民間での動きへの対応も含め検討を始めている。

【今後の主な課題と検討状況】

- ・ 慢性期疾患等への対応

発災当初の救命救急医療を中心とした活動から、被災者の慢性期疾患対応や感染症対策、こころのケア等健康管理といった救護医療へとニーズが移っているため、連携会議に保健活動チームを加え、情報を共有しながら、効果的な医療提供体制の整備を進めている。

また、ライフラインの復旧に伴い、避難者が避難所から在宅に移り始めていることから、これに対応した保健医療活動が必要である。

(2) 救急医療用の医薬品等について

医薬品、医療機器の卸業者による県内配送体制が、開業医の発注にも対応できる状況になるなど、概ね整いつつあることから、緊急的な医薬品等の配送は終了し、今後は支援医薬品等の配分を行っていく。

処方箋のない者への医薬品調剤について、保険適用とする旨、厚生労働省から通知があり、県内の関係機関に周知した。

医療費の一部負担金の減免額に対する国の調整交付金の交付率のかさ上げ（8/10→10/10 適用）について、国が実施する方向で検討中。（H19 新潟地震の場合は 10/10）

3 月 25 日、厚生労働省の呼びかけに応じた日本製薬工業協会から、医療用医薬品（140 品目）が到着し、同日、拠点病院等へ配送した。

4 月 4 日、陸前高田市に臨時薬局が開設されたことにより、被災市町村内における処

方箋応需が概ね可能になった。これに伴い、県立病院を補完する薬剤供給拠点3か所（陸前高田市、大槌町、山田町）が設置された。

(3) 介護老人保健施設用の医薬品等について

介護老人保健施設用の医薬品等については、3月19日、全国老人保健施設協会から支援物資として空輸により岩手県介護老人保健施設協会（介護老人保健施設清和苑）に到着。3月20日から、各施設に配送している。

(4) 医療機関等で使用する燃料の確保

- ・ 県内の医療機関の燃料の確保状況等について、国から照会があったため、調査結果を取りまとめ県災害対策本部に報告した。
- ・ 送電回復後においても、燃料の不足が心配される県立病院以外の医療機関、社会福祉施設に対する燃料供給について、県災害対策本部を通じて、依頼又は問い合わせ医療機関への対応などを行っているところであり、引き続き、必要な燃料が医療機関等において確保されるよう情報収集、情報提供を行う。

※ 4月7日に発生した余震に係る対応

- 4月8日 5:30 盛岡市内の2医療機関に対し、県庁駐車場において軽油（自家発電機用）約100ℓを自衛隊から提供。
- 7:30 盛岡市内の1医療機関に対し、照明・暖房・喀痰吸引用として発電機1台を貸出し。
- 14:00 花巻市内の1医療機関に対し、照明・暖房・喀痰吸引用として発電機2台を貸出し。
- 午後 自家発電燃料が不足する医療機関（盛岡市内1医療機関）に対し、燃料を提供。

(5) 広域搬送等の対応

花巻空港に設置していたSCU及び消防学校に設置していたミニSCUについては、撤収終了。（12日受入人数70人、13日39人、14日20人、15日20人）

今後、ヘリ搬送の必要が生じた場合は、県立中部病院のヘリポート等を活用する予定。

(6) 透析患者への対応

- ・ 3月14日から、透析患者の対応について、県健康国保課、県災害対策本部、県DMATが情報を共有し連携して実施。
- ・ 3月14日、沿岸部の透析医療機関の医師応援、状況把握等のために、岩手医大附属病院長あてに医師の派遣依頼をし、15日3名の医師が沿岸部の6透析医療機関（宮古地区2、釜石地区2、大船渡地区2）を訪問し、状況把握等を実施。
- ・ 3月16日沿岸部の透析医療機関の医師応援のために、岩手医大附属病院から医師2名を派遣。（3月18日、20日にも岩手医大附属病院医師の派遣等を実施。）
- ・ 3月17日現在、車への給油が困難な状況になっているため、透析患者が医療機関へ通院することが難しい状況になってきていることから、関係市町村に対し、透析患者の医療機関への移送手段、医療機関近辺の宿泊施設等の確保について要請。
- ・ 3月23日、透析用の医療資材（県内患者の1週間分）を、秋田県等から搬入。
- ・ 山田町の透析施設において透析を再開、これにより、県内45施設のうち、44施設において透析が実施されている。
- ・ 県内の透析に関する医療資材等は、通常の流通体制に復旧されている。
- ・ 県内の透析医療は順調に回復されており、安定した状況にあることから、毎日実施してきた各透析医療機関への透析に関する状況確認は、4月からは、毎週（1回/週）の実施とする。
- ・ 岩手腎不全研究会に、今後の災害時透析医療の確保について協力を要請した。

※ 4月7日に発生した余震に係る状況

8日15時現在、透析医療機関の状況は次のとおりであり、状況把握を引き続き行っていく。

〔透析可能施設：37施設（自家発電により稼働）
透析不能施設：8施設（停電が解消され次第、透析実施）〕

- ・ 4月8日（金）、透析不能施設における県内透析患者の受入れ医療機関及び患者搬送の調整について、岩手腎不全研究会（代表：岩手医科大学 藤岡教授）と連携し実施した。
- ・ 停電により透析不能となっていた8施設は、全て4月8日中に停電が解消し、透析が可能な状況となり、県内の全透析医療機関が透析可能となった（停電による透析患者の健康被害なし）。

〔当面の課題と対応〕

- ・ 避難所からの透析患者の内陸部への移動
沿岸部の避難所から内陸部の旅館、ホテル等へ移動を希望する透析患者を受け入れる医療機関の調整、通院手段の確保等について、地域振興室と連携して対応する。
県南内陸部への移動を希望した透析患者1名について、医療機関の調整を実施した。

2 人的支援への対応状況

(1) 保健師の派遣

- ・ 3月12日災害対策基本法に基づき、内閣総理大臣に保健師224名の派遣を要請。3月14日から順次、県外の応援保健師等が来県し、活動している。
- ・ 4月10日は、49チーム（うち県外応援保健師等1府12県16市78名、4月10日現在）を派遣。
- ・ 4月11日は、48チーム、12日は48チームを派遣予定であり、今後さらに、県外から10チームを派遣予定。
- ・ 全国保健所長会において、現在、被災地への保健師派遣について検討中であり、県としても要員確保について要請した。
- ・ 名古屋市から人的支援の申し入れがあり、市町村が行う保健指導業務に従事する保健師の派遣を要請した。
- ・ 3月29日 災害対策基本法に基づき、内閣総理大臣に保健師の増員（224名→300名）と派遣期間の延長を要請した。

〔当面の課題と対応〕

- ・ 大船渡市及び陸前高田市への保健師派遣については、現地への切れ目のない保健師派遣と避難所への派遣をマネジメントする保健師の確保が課題となっており、内陸部の市町村や奥州保健所、一関保健所が中心となり、支援体制を構築することとした。
- ・ 宮古地区については、県央保健所管内市町村が中心となり支援体制を構築。
- ・ 釜石地区については、状況把握、支援体制の構築が課題となっており、今後の保健師による避難所での健康相談の実施について協議するために、3月24日、健康国保課職員（3名）を釜石保健所に派遣した。
- ・ 県の保健師は、コーディネーターとしての切れ目のない支援に当たらなければならないため、保健所以外の保健師の派遣体制を強化する。
- ・ 被災地で保健活動をコーディネートする県保健師に加え、在宅避難者への対応も必要であり、市町村保健師の継続した派遣、県外保健師の増員派遣について、関係機関等へ要請していく。

(2) 看護師の派遣

- ・ （社）岩手県看護協会による災害支援ナース（大規模災害発生時の災害支援ナースとして登録している県内外の看護師）による支援は、4月10日までに5病院、2市1

町に対し、延べ55チーム（148名）を派遣した。4月11日は、1病院5避難所で、9チーム、20名が活動する予定。

- ・ 高齢者施設で必要な看護職員について、厚生労働省に対し125名の派遣を要望した。

(3) 栄養士の派遣

- ・ 3月15日（火）県栄養士会を通じて、（社）日本栄養士会から、栄養士の派遣、離乳食及び高齢者食の提供を行う旨の申し出があり、避難所で随時、配布している。
- ・ 避難所における食生活・栄養相談を行うため、3月31日から先遣隊を派遣。
- ・ （財）日本健康・栄養食品協会に栄養補助食品の提供を依頼し、その受け入れと移送について災害対策本部と調整済。4月4日（月）、栄養補助飲料がアピオに到着し、被災地へ移送した（順次、各種栄養補助食品が到着する予定。）

(4) 介護職員の派遣

- ・ 3月17日、高齢者施設等の福祉施設の介護職員等について、厚生労働省から、他の都道府県から派遣できないか調査し、当県から派遣要請があった場合にはそれに対応したい旨の申し出があったため、高齢者施設等で必要な介護職員について、厚生労働省に対し422名の派遣を要望した。

また、他の都道府県から高齢者施設、障がい者施設及び避難所に対する介護職員の派遣について、県と岩手県社会福祉協議会、社会福祉士会や介護福祉士会、日本介護支援専門員協会等の職能団体及び介護老人保健施設協会や認知症高齢者グループホーム協会等の事業者団体が連携、協力し、被災地のニーズに応じた支援を進めることとしている。

- ・ 3月19日から、被災した陸前高田市、大船渡市、釜石市、大槌町、宮古市の特別養護老人ホーム等8施設に対し、県内の施設職員の協力を得て、県高齢者福祉協議会より、4月9日まで計123名の介護職員を派遣している。

また、3月28日から陸前高田市の特別養護老人ホームに徳島県から介護職員2名、同市の介護老人保健施設に長野県から介護職員2名が派遣されている。

4月4日から陸前高田市に、日本介護支援専門員協会から青森県のケアマネジャー2名の派遣を受けて、要援護高齢者の状況確認等を行っている。

(5) 障がい福祉関係職員の派遣

- ・ 障がい福祉行政の推進に支障を来している陸前高田市、大槌町、山田町において、4月5日（火）、相談支援業務を通じて障がい者のニーズ把握やそれに伴う行政事務の支援を行うため、「障がい者相談支援センター」を設置した。

センターは、①県（本庁障がい保健福祉課職員、広域振興局等のろうあ者・盲ろうあ者相談員）、②市町村（内陸部市町村障がい福祉担当職員）、③障がい者相談支援専門員（内陸部の相談支援事業所職員）により構成され、4月29日（金）まで支援を行う。

- ・ 被災した障がい者支援施設等に対し、介護職員等の支援を図るため、北海道及び青森県の介護職員等が派遣されている。

慈愛福祉学園デイサービスセンターほか4施設（大船渡市）へ青森県の介護職員を4月8日から4月26日まで派遣（1班6名編成で7日間対応×3回）

障害者支援施設はまなす学園（山田町）へ北海道の看護職員及び生活支援員を4月10日から4月29日まで派遣（1班6名編成で4日間対応×4回）

(6) 児童福祉関係職員の派遣

- ・ 3月18日（金）、厚生労働省より、他の都道府県から派遣可能な児童福祉関係職員（保育士、児童福祉司等）の人数について情報提供があり、3月22日（火）に児童福祉司等の派遣を要請。

- ・ 3月20日（日）から、被災地の要保護児童の状況把握、派遣職員受入のための情報収集のために、福祉総合相談センターの児童福祉司等3人を釜石地区に派遣している。

- ・ 3月25日（金）から31日（木）まで、他県職員の応援を得て、7チーム体制で沿岸部全体の避難所等の巡回調査を行った結果、両親（ひとり親家庭の場合はその保護者）が行方不明又は死亡した児童は、中間集計として44人となっている。なお、聞き取りをした範囲では、ほとんどの児童が親族に身を寄せている状況にあった。

3 被災者支援への対応状況

(1) 災害救助法の適用等

3月11日（金）20時に沿岸12市町村への適用を決定しているが、今回の被害が広範囲にわたり余震も続いていること。また、県内全域で停電や断水が発生しているため今後特殊な救助が必要となること等から、県内全市町村に拡大した。

併せて、被災者生活再建支援法についても、県内全域に適用することとした。

3月17日に専決処分された平成22年度一般会計補正予算（第7号）に、災害救助法関係予算として、94.7億円余が計上された。

(2) 応急仮設住宅の必要戸数について

応急仮設住宅の必要戸数については、市町村からの要望等を踏まえ見直しを行い、当初の8,800戸から18,000戸とした。

3月17日に専決処分された平成22年度一般会計補正予算（第7号）に、応急仮設住宅の設置に要する経費等について、400億円の債務負担行為が設定された。

(3) 被災証明について

〔当面の課題と対応〕

- ・ 被害認定及び被災証明の発行事務が困難な市町村がある。
3月27日から29日まで県内5カ所（釜石・大船渡・宮古・久慈・盛岡）で、被害認定及び被災証明発行事務に係る市町村担当者等に対する説明会を開催するとともに、各市町村に対し被災者支援の観点から4月末を目途に住家の被害認定を終えるよう依頼した。
被災証明事務が困難な市町村に対して、要望に基づいて支援している。

(4) 被災した要援護者の移送について

被災した要援護者の移送について、各市町村に通知した。（市町村から県への要請に基づき調整。）

3月20日から4月6日までに、被災地5市町の要援護者93人を内陸部の17施設へ移送した。

4月7日現在、津波被害により使用不能となった、県内の高齢者施設は10施設（定員276人）、県内の障がい者入所施設、グループホーム及びケアホームは6か所（入所施設1、グループホーム・ケアホーム5、総定員111人）である。

〔当面の課題と対応〕

- ・ 被災した高齢者の受入体制整備について
被災した高齢者施設入所者、介護施設及び避難所等に避難している在宅の要援護者の受け入れのため、県内施設での弾力運用による受入を要請し、3月31日現在で123施設、559人の受入協力が可能との申し出を受けている。今後、マッチングや移送等の対応を行うとともに、施設等設置法人間の調整を図ることとしている。
また、県外施設での受入についても、現在、国において体制の検討を行っているところであり、今後、必要に応じ要請を行っていく。
- ・ 被災した障がい者の受入体制整備について
高齢者施設と同様に、県内の障がい者施設に対して受入を要請しており、現在まで

34 施設、156 人の受入協力が可能との申し出を受けている。今後、マッチングや移送等の対応を行うとともに、施設等設置法人間の調整を図ることとしている。

また、必要となる他県からの支援員の派遣については、厚生労働省に要請することとしている。

(5) 被災者の移送について

政策地域部地域振興室が中心となり当部など関係部局と連携しながら、3月26日から被災者の移送を進めている。

(6) 被災により保護が必要な児童(被災児童)について

〔当面の課題と対応〕

- ・ 県として状況把握を急ぐべく、3月16日に各市町村、避難所に対し、児童保護の通報制度の周知徹底を行うとともに、3月20日から本県児童相談所の職員が現地調査を実施し、3月25日から順次、県外児童相談所の協力の下、合同7チームを編成し、児童福祉司等による実態調査を実施した結果、両親が行方不明又は死亡した児童は44人であった(4月1日時点)。
- ・ 今後は、個別のケースの相談調査に着手するとともに、学校の児童生徒については、教育委員会と密接に連携して対応を進めていく。

〔今後の主な課題と検討状況〕

- ・ 県内の児童養護施設等への受入に向けて、里親委託の増、児童養護施設の増改築・受入定員増、近隣県への児童保護の要請も視野に入れ、検討中。

(7) 妊産婦と新生児の受入支援について

NPOによる被災した妊産婦等の退院後の受入支援事業の立ち上げに協力し、これまで、宮古市等で出産した妊産婦と新生児4組を盛岡市内の宿泊施設等で受け入れた。

妊産婦等が一定期間安心して滞在できるよう盛岡市及び一関市内の宿泊施設等を確保しているほか、新たに花巻市内の宿泊施設でも受入れ可能とするなど、受入体制の拡充を図っている。

(8) 介護施設・病院等への非常食の提供について

本県の要請により、国から介護施設・病院等向けに包装米飯、レトルト食品、缶詰など、約20万個の非常食が提供されることとなり、県内約348カ所の施設、病院へ配送を行った。

(9) 防疫用薬剤について

防疫用薬剤について、被災市町村からの要請に応じ、3月18日から、順次、被災地へ配送している。

(主な防疫用薬剤)

消石灰	3月中：189 t	4/1～4/8：96 t
クレゾール石けん	3月中：800本(500ml)	4/1～4/8：300本
逆性石けん	3月中：5,700本(500ml)	4/1～4/8：600本

(10) 災害ボランティアについて

- ・ 被災沿岸12市町村のボランティア活動は、各市町村社会福祉協議会において災害ボランティアセンターを設置するなどにより、地域住民や学生などによる避難所等でボランティア活動を展開している。
- ・ 防災計画に基づき「岩手県災害ボランティアセンター」を岩手県社会福祉協議会に設置し、ボランティアの受入れについて取り組んでいる。

- ・ 具体的には、全県的スキームとして、「岩手県災害ボランティアセンター」を統括として、久慈市、宮古市、遠野市に後方支援拠点を設置し、被災市町村の災害ボランティア活動を支援する体制としている。
- ・ 被災地において、ボランティアの受入体制を強化するため、県内外の社協、災害ボランティア活動支援プロジェクト会議（事務局は中央共同募金会：「支援P」という）の支援を得て職員を派遣している。
- ・ 4月10日現在、各地域に県内の社協職員9名、県外の社協職員（全国社会福祉協議会の支援による）56名、計65名を派遣している。
岩手県災害ボランティアセンターには、1名（支援P）の支援を得て活動を展開している。

【当面の課題と対応】

- ・ 高齢者、障がい者施設及び避難所等への支援
自己完結型のボランティア団体に活動支援協力を要請し、活動を始めている。
地元市町村以外のボランティアの受入について、各地域のボランティアコーディネーターを中心に各市町村社協において検討を進め、被災市町村の要請に基づきボランティアの募集、受入を行う。

<ul style="list-style-type: none"> 大槌町で泥や災害廃棄物の撤去作業等を行うボランティアを県内外から募集し、4月8日から10日まで活動した。 山田町でボランティアの宿泊場所として体育館を準備し、受け入れ体制を整え、活動を開始した。
--
- ・ 内陸部へ移送された避難者への支援
各市町村社協において、ボランティアの活用等により支援している。

(ii) 生活福祉資金の貸付について

災害救助法の適用となった地域等に住所を有し、当座の生活費を必要とする世帯に対し、特例措置として同資金の「緊急小口資金」の貸出対象とするよう厚労省から通知があったので、県社会福祉協議会に周知を依頼し、貸付事務を進めている。

- ・ 貸付限度額：10万円以内（死亡者がいる場合等特別な場合は20万円以内）
- ・ 貸付窓口：市町村社会福祉協議会
- ・ 貸付件数及び貸付金額：1,643件、2億2,089万円（4月9日現在）

(i2) 義援金の募集・配分について

- ・ 本県被災者に対し義援金を贈りたいという方のために、県で独自の義援金受付口座（岩手銀行、北日本銀行、東北銀行、ゆうちょ銀行、盛岡信用金庫）を開設した。
4月7日現在の受付状況は、約39億9,577万円（約4万2千件）となっている。
- ・ 日本赤十字社及び中央共同募金会、NHK及びNHK厚生文化事業団で募集している義援金の配分について、厚生労働省による義援金配分割合決定委員会が4月8日に開催され、第一次配分額として、被害状況に応じて死亡・行方不明者35万円、住宅全壊35万円、住宅半壊18万円と決定された。
- ・ 今後の義援金配分に係るスケジュールは概ね次のとおり。

4月8日	岩手県義援金配分委員会の設置
4月11日頃まで	委員の委嘱
4月18日頃まで	第1回委員会の開催（配分基準の決定等）
委員会開催後速やかに	市町村口座への義援金支払（1回目）

(i3) 無償義援物資の受付登録について

無償の義援物資については、現在、企業・法人などからの大口のみを受け付けているが、3月28日から「義援物資受付センター（登録ボランティア団体（3団体）が対応）」を設置し、個人からの義援物資の申し出の受付を開始した。

当面お願いしたい義援物資はいずれも新品のもので次のとおり。

- ・ 長靴、シャンプー類、ボディソープ、ヘアブラシ、食品用ラップ、アルミホイール、衣類、下着類、おもちゃ（小型）

(14) 県寄付金の申し出等について

3月16日から申し出を受け付け、大口の寄付を含め、受領している。

4月7日現在で、731件、約11億4,654万円の寄付金を受領している。

(15) 国民健康保険及び後期高齢者医療の被保険者証の再交付について

- ・ 国民健康保険について、沿岸12市町村中2市町（陸前高田市及び大槌町）では、当該市町で被保険者証を作成して再交付することができない状況（機器未整備）にある。（2月時点のデータを国保連が保管しており、今後対応を協議する。）
- ・ 後期高齢者医療については、広域連合で対応しており、山田町には広域連合からデータ提供して被保険者証の作成環境を整備した。また、陸前高田市からの要請により広域連合が被保険者証を一括作成して同市に提供した。
被保険者等からの求めにより、広域連合から再交付したものの累計は、165件となっている。

4 避難所運営への対応状況

(1) 当面の課題

- ・ 避難所情報の把握及び避難所における生活環境等の改善支援
- ・ 医療供給体制への対応
- ・ 歯科医療供給体制への対応
- ・ 保健衛生指導への対応
- ・ こころのケアへの対応
- ・ 要援護者支援への対応
- ・ 児童の遊び支援への対応
- ・ 女性、児童の安全な生活対策への対応
- ・ 要保護児童への対応
- ・ ボランティア導入への対応

(2) 当面の課題への対応

・ 避難所状況現地調査

避難所の状況を把握し今後の支援につなげるため、避難者の概ねの年齢構成など、避難者の状況のほか、ライフライン、トイレ、ごみ処理、居住空間などの避難所の生活環境の状況、衛生状況や医療環境などの保健医療の状況等を調査項目として、調査を実施した（沿岸広域振興局管内については、自衛隊の調査協力により実施。）。

現在、集計、分析を終え、関係市町村に情報提供している。

・ 医療提供体制への対応

「岩手災害医療支援ネットワーク」を形成し、避難者の慢性疾患への対応や健康管理等のため、現在、医療救護班約50チームが避難所への滞在と保健師チームと連携し、在宅を含めた巡回診療を組み合わせた活動を展開している。

・ 歯科医療提供体制への対応

被災者の歯科診療、口腔ケアを目的として、県歯科医師会が中心となり巡回診療等を行う歯科医療救護班を編成し、4月1日から派遣している。（4月中は、歯科医療・口腔ケア対策チーム2班が週6日、歯科医療・口腔ケア対策チーム1班及び口腔ケア対策チーム6班は週1日、活動する。）

・ 保健衛生指導への対応

保健師チームを派遣し、避難所において健康相談を実施している。

避難所における食生活及び栄養相談を行うため、3月31日から栄養士の先遣隊を派遣した。

避難者への保健衛生指導、栄養指導に関し、各保健所において、他自治体等から派遣されている保健師、栄養士等の協力を得て、避難所の状況（トイレ等の環境側面、感染症発生動向等の防疫的、メンタルケア、栄養状況等を含む）に関する調査を実施し、情報共有を図りながら必要な対策を実施している（4/1～）。

避難所における感染症予防のため、手洗いの励行等の広報を行うとともに、市町村災害対策本部を通じ、各避難所にマスク、手指消毒薬、感染症等予防ポスター及びチラシを配布している。また、岩手医科大学附属病院の感染対策支援チームや医療救護班による各避難所への直接配布も併せて行っている。

3月18日、インフルエンザ患者対策として、抗インフルエンザウイルス薬800人分を、沿岸4保健所へ配備した。

3月29日、「避難所におけるインフルエンザ、ノロウイルス感染症などの感染症対策の暫定方針」について、いわて災害医療支援ネットワークにおいて定め、医療支援チームに周知を図っている。

- ・ **こころのケアへの対応**

3月17日、こころのケアを関係機関が連携して進めるため、県、精神保健福祉センター、岩手医大等を構成員とする「こころのケア対策会議」を設置し、第1回会議を開催した。

同日、災害対策基本法に基づき、内閣総理大臣に96チームのこころのケアチームの派遣を要請。

3月18日から順次、被災地においてこころのケアチームが活動しており、4月10日は18チームが活動中（これまでに23チームが活動）

非常に多くの避難所があるため、それらをフォローするための体制づくりと人員の確保が必要。

- ・ **障がい者支援への対応**

障がい者福祉行政に支障を来している陸前高田市、大槌町、山田町の障がい者手帳の所持者等と避難者名簿の突合の作業を行った。（その結果、1市2町での避難所における障がい者は909人であった。）

4月5日に、1市2町に「障がい者相談支援センター」を設置し、障がい者手帳の再交付やサービス利用等に関する相談に対応している。（4月29日まで運営）

4月6日、岩手県立療育センターに、障がい児を育てている家族の悩みや子どもの気になる行動などに関する相談支援を行うため、災害時緊急相談窓口を開設した。（4月30日まで運営）

- ・ **児童の遊び支援等への対応**

避難所における子供への遊びの提供等のため、いわて子どもの森の職員5名が、3月28日（月）に、陸前高田市の避難所において、絵本の読み聞かせ等、「移動児童館」を実施した。今後は、学生ボランティア等の協力を得ながら「いわて子ども遊び隊」として継続する予定である。

また、厚生労働省や民間企業等からの絵本の提供情報があることから、今後、いわて子どもの森等を通じて避難所へ配布するとともに、被災地の保育所や児童館等に配布する予定である。

- ・ **介護支援への対応**

避難所における要介護者の把握のため、要介護者名簿と避難者名簿との突合の作業を行ったうえで、3月28日から31日までの間に沿岸被災8市町村に対し、避難所における避難者中、要援護高齢者の推定名簿を情報提供した。

- ・ **女性及び子どもの安全確保**

3月25日（金）から各避難所に向けて安全対策のチラシの配布を開始した。

3月31日（木）からは、避難所の運営責任者用等のチラシと併せて、防犯ブザーを100人以上の規模の避難所あてに配布を開始した。

(3) 今後の課題と検討状況（本部支援室応急対策班としての対応）

- ・ 大規模な避難所の環境改善
大規模な避難所の生活環境上の課題を抽出し、環境改善に向けた対応について検討している。

5 県民向け広報の実施状況

「別紙1」のとおり。

6 国への要望の状況（再掲を含む。）

(1) 岩手医大への物資の搬送について

3月17日、基幹災害拠点病院（基幹災害医療センター）として、全県の災害医療支援機能を担う岩手医大附属病院の役割がますます重要になってくることから、岩手医大から要望のあった必要な物資について、直接岩手医大附属病院へ搬送されるよう、緊急災害対策本部長である菅首相へ、知事と平野内閣府副大臣の連名で要望した。

3月25日、厚生労働省の呼びかけに応じた日本製薬工業協会から、医療用医薬品（140品目）が到着し、同日、拠点病院等へ配送した。

(2) 周産期医療施設への必要な物資の提供について

3月18日、県内の周産期医療施設への必要な物資の提供について、緊急災害対策本部長である菅首相へ、知事と平野内閣府副大臣の連名で要望した。

要望した物資については順次到着しており、各関係医療機関への配送を行っている。

(3) 避難所への必要な医薬品の提供について

3月20日、緊急災害対策本部長である菅首相へ、知事と平野内閣府副大臣の連名で要望した。

3月23日、胃腸薬、感冒薬等が到着。以後、順次避難所へ搬出。

(4) 被災地を対象とした地域医療再生臨時特例交付金制度の創設及び地域医療再生計画の提出期限の延長について

3月31日、被災地における復旧・復興を早期に実現するため、厚生労働大臣へ知事名で要望した。

(5) 被災地における医療の復興に向けた支援等について

4月2日、被災地における医療の復興に向けた支援など、厚生分野5項目について、厚生労働大臣への要望書を、知事から、大塚厚生労働副大臣に提出した。

(6) その他の要望について

「別紙2」のとおり。

7 県関係団体への協力要請状況

3月16日、岩手医大、県医師会、県歯科医師会、県薬剤師会、県社会福祉協議会、日赤岩手県支部、済生会支部岩手県済生会、県介護老人保健施設協会、県グループホーム協会等に、直接または電話等により、東北地方太平洋沖地震による災害対応への協力要請を行った。

3月18日、知事から、県医師会会長、県歯科医師会会長、岩手医大学長に対し協力要請を行った。

8 保健福祉部関係施設の被害状況

- (1) 3月11日の本震に係る被害状況は「別紙3」のとおり。

- (2) 4月7日の余震に係る被害状況について
- ・ 県内医療機関（病院）関係（県立病院除く）
人的被害1施設（軽傷1名）。物的被害8施設。
※ 他の病院については、被害なしまたは調査中。
 - ・ 県立施設関係
人的被害なし。物的被害1施設。
 - ・ 県内社会福祉施設等関係（県立施設を除く）
人的被害3施設（軽傷5名）。物的被害87施設。
 - ・ 詳細については「別紙4」のとおり

東北地方太平洋沖地震に係る県民向け広報の実施状況

保健福祉部

No.	広報依頼日時	広報対象	広報内容	担当課
1	3/13 13:00	避難所等に避難している県民	感染症の発生予防対策(手洗いの励行・トイレ等の衛生的管理・発熱時の対応)について	医療推進課
2	3/13 13:00	被災された県民	健康保険証をなくした場合の医療機関での受診方法について	健康国保課
3	3/13 13:00	人工透析が必要な県民	人工透析の実施に係る相談窓口について	健康国保課
4	3/13 13:00	県民、全国民	災害ボランティアの募集見合わせ、災害ボランティアの募集を開始する場合の周知方法について	地域福祉課
5	3/13 13:00	介護保険事業者	要介護高齢者の受け入れが可能な施設・事業所の募集について	長寿社会課
6	3/13 14:00	小児慢性特定疾患医療等を受給している県民	受診券や受給者証をなくした場合の医療機関での受診方法について	児童家庭課
7	3/14 9:20	障がい者入所施設	障がい者・児の受け入れが可能な施設の募集について	障がい保健福祉課
8	3/14 13:30	介護保険サービス利用者	被保険者証をなくした場合の介護保険サービスの利用方法について	長寿社会課
9	3/15 12:00	県民、全国民	無償義援物資の受付登録について	地域福祉課
10	3/15 15:00	県民、全国民	義援金の募集について	地域福祉課
11	3/17 8:00	県民、全国民	義援金の募集について(東北銀行を振込金融機関として追加)	地域福祉課
12	3/17 9:20	ストーマ装具を使用しているオストメイトの方	宮古市、山田町、大槌町及び釜石市におけるパウチ(便を一時的に貯めるための袋)の配備について	障がい保健福祉課
13	3/17 16:00	ボランティア団体	義援物資取扱業務をお願いするボランティア団体の募集について	地域福祉課
14	3/17 18:00	県民	災害によるストレスの健康相談について	障がい保健福祉課
15	3/17 20:00	ストーマ装具を使用しているオストメイトの方	洋野町、久慈市、野田村、普代村、田野畑村、岩泉町、宮古市、山田町、大槌町、釜石市、大船渡市、陸前高田市におけるパウチ(便を一時的にためるための袋)の配備について	障がい保健福祉課
16	3/22 19:30	県民	医療機関等での受診及び窓口負担について	健康国保課
17	3/23 10:00	介護サービス利用者・家族	震災の影響により他の介護保険施設に緊急入所が必要な場合の相談について	長寿社会課
18	3/24 16:30	介護サービス利用者	介護サービス利用料の免除や支払の猶予について	長寿社会課
19	3/25 12:00	県民	医療機関等での受診及び窓口負担について(窓口負担 猶予→免除に変更)	健康国保課
20	3/26 16:00	県民、全国民	義援金の募集について(県内の信用金庫を振込金融機関として追加)	保健福祉企画室
21	3/28 11:00	県民、全国民	個人からの義援物資の受付登録の開始について	地域福祉課
22	3/28 11:30	障がい者手帳の被交付者	被災により失くした障害者手帳の再交付について	障がい保健福祉課
23	3/28 16:00	県民、全国民	災害ボランティアについて	地域福祉課
24	3/30 10:50	ストーマ装具を使用しているオストメイトの方	洋野町、久慈市、野田村、普代村、田野畑村、岩泉町、宮古市、山田町、大槌町、釜石市、大船渡市、陸前高田市におけるパウチ(便等を一時的に溜めるための袋)の配備について	障がい保健福祉課
25	4/3 15:10	県民	被災地「障がい者相談支援センター」の設置について	障がい保健福祉課
26	4/7 11:00	障がい児を持つ方、子どもの行動が気になる方	被災地「障がい児等に関する相談窓口」の設置について	障がい保健福祉課

国への要望の状況（再掲を含む。）

1 医療機関における発電用燃料の確保

県内全域で、現在も電気の供給が絶たれており、医療機関では非常用自家発電による電力確保を行っていることから、発電用燃料（A重油・軽油）を早急に供給すること。

2 透析患者への対応

長期に亘り停電が続いており、県内の透析施設のみでは対応が限界となっていることから、広域的な透析患者医療機関受入れ体制及び患者の移送手段を早急に確保すること。

⇒3月14日（月）厚生労働省健康局疾病対策課から、透析患者の対応について、次のとおり首相官邸を通じ経済産業省へ次のとおり要請した旨、連絡あり。

現在の透析医療機関を維持することが最優先であることから、自家発電で透析を実施している透析医療機関に対する自家発電用A重油等の燃料が不足しないよう早急に供給すること。

⇒3月15日（水）民主党岩手県連本部から、本県から国へ要望した広域的な透析患者医療受入体制及び患者の移送手段について対応できるので、対応が必要となった場合は、同党岩手県連本部に連絡願いたい旨の連絡あり。

（民主党本部→民主党岩手県連本部→県健康国保課に連絡）

3 社会福祉施設等の入所者等に対する非常食の確保

社会福祉施設等及び医療機関において、数日中に給食の提供が困難になることから、施設入所者や入院患者にとって適切な非常食を至急確保し、提供すること。

4 救護医療体制整備への支援

- ・ 軽症患者に対する処置の機能を担う医療救護所や重症患者に対する後方支援機能を担う地域中核病院への医師をはじめとした医療従事者の確保・派遣や医療救護所を避難所に設置する場合に必要な設備の提供を行うこと。
- ・ 救護医療活動に使用する医薬品、医療材料その他医療関係物品や救護所において必要とする給食及び給水の支援を行うこと。

5 救護医療体制の確立に係る医療従事者の派遣

救護医療体制の整備のため非常に多くの医師などの協力が必要であることから、国立医科大学病院の医師をはじめとした医療従事者を派遣すること。

6 医薬品の供給

避難所で使用する一般用医薬品を提供すること。

7 被災に伴う国民健康保険等の被保険者等への支援

（3月23日岩手県、宮城県、福島県の保健福祉部長連名により厚生労働省保健局長あて要望）

- ・ 速やかに立法措置を講じ、国の責任で医療費の一部負担金の減免に要する財源を確実に措置すること。
- ・ 減免に要する経費への財政支援に当たっては、保険者の判断を尊重すること。
- ・ 被災市町村の行政機能制限により、資金不足が生じる国保連等に対して支援措置を講じること。
- ・ 一部負担金の減免について、国民や医療関係者等に十分に周知を図ること。

保健福祉部関係施設の被害状況(3月11日地震津波による被害) < 4月10日現在 >

別紙3

施設の種別	施設数	状況確認 ができた 施設数	人的被害 のあった 施設数	物的被害 のあった 施設数	備考(被害の概要)
医療施設 (県立病院以外) ※病院に限る	盛岡市保健所管内	29	0	11	被害なし17施設、ボイラ故障、外壁小規模崩落、ガラス破損等(11施設)
	県央保健所管内	10	10	0	被害なし8施設、配管漏水の水の重みで天井の一部落下1施設、貯水槽タンク水漏れ1施設
	中部保健所管内	10	10	0	電気停止1施設→復旧、水漏れ、壁のひび割れ1施設
	奥州保健所管内	8	8	0	電気・水道停止→復旧
	一関保健所管内	6	6	0	停電のためエックス線使用不可→復旧、外来中止→復旧
	大船渡保健所管内	1	1	1	行方不明2名
	釜石保健所管内	4	4	4	壁・ガラス破損等4施設、水道停止2施設、行方不明5名
	宮古保健所管内	4	4	0	
	久慈保健所管内	3	3	0	
	二戸保健所管内	0	0	0	
	リハビリテーションセンター	1	1	0	被害なし
	療育センター	1	1	0	ガラス・天井等破損、自家発電燃料不足
	一関高等看護学院	1	1	0	壁損傷、漏水等
	宮古高等看護学院	1	1	0	備品損壊多数、施設に大きな被害なし、通信手段なし
	二戸高等看護学院	1	1	0	被害なし
	県立以外	6	6	0	被害なし3施設、建物壁面ヒビ多数及びトイレ漏水等1施設、汚水処理管及び体育館照明1施設
	社会福祉施設	ふれあいランド	1	1	0
総合相談センター		1	1	0	1 外壁損傷
一関児童相談所		1	1	0	被害なし
宮古児童相談所		1	1	0	被害なし
子どもの森		1	1	0	0 ボイラ停止→復旧、エレベーター停止等→復旧
環保研センター		1	1	0	被害なし
社陵学園		1	1	0	被害なし
福祉の里		1	1	0	1 体育館の天井のがれ、自家発電装置故障、被災市民90人が避難している。
老人福祉施設					
障がい者福祉施設		24	24	0	5 被害なし10施設、ガラス・壁等損傷4施設
児童福祉施設		1	1	0	1 玄関タイル剥離
その他の施設		2	2	0	1 被害なし1施設、水道管破裂1施設→復旧
上記以外の施設		405	405	17	100 軽傷3名(入所者2職員1)、骨折1名(入所者)、体調不良3名(入所者)、建物損傷100施設(建物浸水、壁亀裂、水道管破裂、自家発電切替等)、行方不明者がいる9施設131名(入所者52名、職員79名)、死亡98名(入所者91職員6その他1)
事業団施設	障がい者福祉施設	280	280	13	60 全壊16施設、損傷(壁等)50施設、行方不明21名、死亡2名
	児童福祉施設	499	499	13	死亡16名(慶前高田市、釜石市、大船渡及び山田町の保育園児、いずれも退園後または欠席者)、未確認者がいる施設:保育園9施設
	その他の施設	1	1	0	建物損壊:全壊施設:保育園11施設、浸水施設:保育園8施設
	その他の施設	1	1	0	建物損壊:21施設(児童養護施設等6施設、保育園15施設)
合 計	1306	1306	48	234	

保健福祉部関係施設の被害状況(4月7日地震による被害) < 4月10日現在 >

別紙4

施設の種類の	施設の種類	施設数	状況確認 ができた 施設数	人的被害 のあった 施設数	物的被害 のあった 施設数	備考(被害の概要)	
医療施設 (県立病院以外) ※病院に限る	盛岡市保健所管内	27	27	0	1	1施設 ポイラー破損	
	県央保健所管内	9	9	0	0		
	中部保健所管内	10	9	0	1	1施設 漏水、1施設 被害状況不明	
	奥州保健所管内	8	8	0	1	1施設 漏水	
	一関保健所管内	6	6	1	2	1施設 軽傷者 事務員転倒 1名、2施設 漏水	
	大船渡保健所管内	1	1	0	0		
	釜石保健所管内	4	4	0	2	2施設 窓ガラス破損、1施設 漏水	
	宮古保健所管内	4	4	0	0	1施設 ポイラー煙突破損	
	久慈保健所管内	3	3	0	0		
	二戸保健所管内	0	0	0	0		
	リハビリテーションセンター	1	1	0	0		
	療育センター	1	1	0	1	1ガラス破損	
	看護師等養成施設	一関高等看護学院	1	1	0	1	1建物被害が拡大
		宮古高等看護学院	1	1	0	0	
二戸高等看護学院		1	1	0	0		
県立以外		6	5	0	0	1施設 連絡不通	
社会福祉施設	ふれあいランド	1	1	0	0	重油満タン	
	総合相談センター	1	1	0	0		
	一関児童相談所	1	1	0	0		
	宮古児童相談所	1	1	0	0		
	子どもの森	1	1	0	0		
	環保研センター	1	1	0	0		
	社楽学園	1	1	0	0		
	福祉の里	1	1	0	0		
	老人福祉施設						
	障がい者福祉施設	24	24	0	0		
	児童福祉施設	1	0	-	1	連絡不通	
事業団施設	その他の施設	2	2	0	0		
	障がい者福祉施設	405	316	3	39	3施設 軽傷者 5名、11施設 壁のヒビ・破損等、4施設 給水管破裂・破漏、1施設 ひさしひび割れ、8施設 ガラス破損等、10施設 敷地ひび割れ、沈下等、3施設 建物の傾き、1施設 天井の崩れ、多施設 室内のひび割れ、2施設 ポイラー室損傷、1施設 屋根瓦落下、1施設 駐車場ひび割れ、2施設 建物基礎ひび割れ、1施設 排水パイプ水漏れ、1施設 環房故障、1施設 工事にてヒビ、1施設 環状壁落下、1施設 ポイラー等、1施設 看板一軒落下、1施設 水道管漏水	
	障がい者福祉施設	280	100	0	18	18施設 建物の破損等	
	児童福祉施設	499	153	0	30	25施設 建物損傷、3施設 園庭の亀裂、2施設 備品破損	
上記以外の施設	その他の施設	1	1	0	0		
	計	1303	685	4	96		
合							

平成 23 年東北地方太平洋沖地震及び津波の発生に伴う商工労働観光部関係の対応状況

1 県関係施設

(1) 県立職業能力開発施設

- 【課題】 ① 早期復旧と機能の回復
② 被災学生に対する支援

【対応】 ① 施設機能等については、下表のとおり

- ② ア 被災学生に対する入学料を免除
イ 入学式は行わず、登校日におけるオリエンテーション等の実施により代替

施設名	対応	被害等
大船渡職業能力開発センター	・職業訓練は二戸校での実施を決定 ・校内の片づけを実施中	建物冠水、全ての建物、 車両、設備が使用不能⇒ 立入禁止措置

※ 産業技術短期大学校矢巾校学生 1 名（大槌町出身）が安否不明

(2) その他の施設

施設名	対応	被害等
オートキャンプ場モビリア	・応急仮設住宅の用地としての活用 に向け調整中	複数個所で被害 避難場所として開放中 (130 人程度)
ジョブカフェ気仙	・県大船渡合同庁舎を当面の拠点と し、雇用・労働相談窓口を設置 (4/7)	1 階部分浸水
船越家族旅行村	・応急仮設住宅の用地として活用 (4/8)	管理棟、水辺公園、キャン プ場など一部流出

2 企業支援等

【課題】 (1) 被災企業への金融支援

(2) 商工団体の事務所機能の回復及び中小企業者に対する相談体制の整備

【対応】 (1) ① 岩手県中小企業災害復旧資金取扱開始 (3/18)

② 県内金融機関に対し、被災事業者への年度末の円滑な資金供給等について改めて
要請通知 (3/25 付)

③ 商工団体、各金融機関を訪問し中小企業への支援体制等について協議 (3/28)

④ 県単融資制度の返済期間延長の取扱開始 (3/30)

⑤ 東北財務局が県内商工団体、金融機関のトップを対象にした「被災企業金融支援
緊急対策会議」を盛岡市内で開催 (3/31)

⑥ 中小企業庁が「中小企業復興支援センター盛岡」を盛岡市内に設置 (3/31)

⑦ 中小企業経営安定資金に災害対策枠を創設 (4/1) → 被災により 1 ヶ月間の売
上減少を証明する書類がない場合、実績証明を不要とする。

※ 県融資制度等、資金繰り相談窓口は下表のとおり

機関名	連絡先
県庁商工労働観光部経営支援課 当面毎日 9 時～17 時	盛岡市内丸 10-1 県庁 2F TEL : 019-629-5543、5542、5541
盛岡広域振興局経営企画部産業振興課 (月)～(金) 9 時～16 時	盛岡市内丸 11-1 盛岡地区合同庁舎 3F TEL : 019-629-6511
県南広域振興局経営企画部観光労働商業課 (月)～(金) 9 時～16 時	奥州市水沢区大手町 1-2 奥州地区合同庁舎 2F TEL : 0197-22-3008

沿岸広域振興局経営企画部産業振興課 (釜石商工会議所と相談窓口合同開設) 当面毎日9時～16時	釜石市新町6-50 釜石地区合同庁舎 TEL：0193-25-2701 ※窓口開設場所：釜石合庁1F、チスガビル2F(釜石市中妻町3-2-5、080-2818-4137、080-2818-3894)
沿岸広域振興局経営企画部 宮古地域振興センター地域振興課 当面毎日9時～16時	宮古市五月町1-20 宮古地区合同庁舎2F TEL：0193-64-2211 ※4/5～宮古公共職業安定所、宮古市、宮古商工会議所と合同で対応
沿岸広域振興局経営企画部 大船渡地域振興センター地域振興課 当面毎日9時～16時	大船渡市猪川町字前田6-1 大船渡地区合同庁舎1F 電話不通
県北広域振興局経営企画部産業振興課 (月)～(金)9時～16時	久慈市八日町1-1 久慈地区合同庁舎3F TEL：0194-53-4981
県北広域振興局経営企画部 二戸地域振興センター地域振興課 (月)～(金)9時～16時	二戸市石切所字荷渡6-3 二戸地区合同庁舎4F TEL：0195-23-9201

(2) 商工団体の機能回復については下表のとおり

団体名	対応	被害等
陸前高田商工会	・高田町鳴石団地内に仮設事務所(プレハブ)を設置(4/5) ・日本政策金融公庫一関支店と合同で金融特別相談会を開催(4/7)	建物全壊
大槌商工会	・県商工会連合会が現地調査を実施(3/28) ・仮設事務所(プレハブ)を設置し相談対応を開始(4/9)	建物全壊
山田町商工会	・現事務所で相談対応を開始(3/24)	現事務所使用可能(書類関係は被害なし)
野田村商工会	・副会長の事務所(有アンバールト)を借りて仮事務所設置、会員の相談対応開始(3/24)	1階浸水、壁損壊、2階部分の利用は可能(要補強・修繕工事)
大船渡商工会議所	・ハローワーク事務所2階に仮事務所設置 ・仮相談所を昭和保育園下の駐車場空き地にテントで設置(3/25) ・仮事務所をサン・リア2階に開設(4/4)	建物・設備等使用不能
釜石商工会議所	・釜石ステーションホテルに仮事務所設置 ・同仮事務所と沿岸広域振興局に中小企業経営相談窓口を設置(3/22) ・チスガビル(中妻町)2Fに仮事務所移設し、沿岸広域振興局とともに相談対応(4/1)	建物・設備等使用不能
宮古商工会議所	・現事務所3階で業務再開(3/24) ・日本政策金融公庫と合同で個別経営相談開催(3/28、4/1・6実施、4/11・12・19・20実施予定) ※毎回20社限定事前予約 4/6・11・ <u>19</u> は受付終了	1階浸水

3 金融機関 (4/8 現在)

金融機関名	県内営業休止店舗→代替取扱店舗	対 応
岩手銀行	大船渡→盛、高田→世田米、 <u>はまゆり・大槌→釜石</u> 、宮古・山田→宮古中央、野田→久慈中央の各店舗で対応、大槌・山田に臨時出張所設置(3/30)、野田に臨時相談窓口設置(4/1・相談業務のみ)、陸前高田に臨時出張所設置(4/5)	・個人・事業者向け災害復旧特別融資取扱中
東北銀行	高田・大船渡・釜石→遠野、宮古→宮町の各店舗で対応、釜石に臨時出張所を設置(3/28)、高田・大船渡に臨時出張所を設置(3/29)	・個人・事業者向け被災援特別ローン取扱中
北日本銀行	釜石・鶴住居→小佐野支店で対応、大船渡に臨時窓口を設置(3/28)、大槌・山田に臨時窓口を設置(3/30)、陸前高田に臨時窓口を設置(4/5)	・個人・事業者向け災害復旧資金取扱中
宮古信用金庫	駅前、千徳、みなみの各店舗で営業、 <u>釜石・大船渡支店裏(東北しんきんファクトリソグ 2 階)に臨時出張所を設置(4/6・相談業務等)</u>	
気仙沼信用金庫	大船渡→気仙沼駅前・津谷支店で対応	

4 雇用対策

- (1) 災害による新卒者の内定取消し等を回避するため、「震災被害を受けた新卒者への配慮に関する要請」を県商工会議所連合会ほか4団体に対して実施(3/24)
- (2) 被災した事業者、離職者等への総合的な雇用対策の推進、被災した職業能力開発施設の復旧への支援などについて、厚労省あて要望を実施(4/2 知事と厚労省大塚副大臣が面談)
⇒ 緊急雇用創出事業の要件緩和の実現(4/5 国の被災者等就労支援・雇用創出推進会議)
・雇用期間を延長
- (3) 被災した事業者、離職者等への雇用対策について厚労省と意見交換(4/9 知事と厚労省小宮山副大臣が面談)

5 その他の対応等

- (1) 「北里大学海洋生命科学部の三陸キャンパス(大船渡市)における授業の早期再開」及び「同大学感染制御研究機構海洋バイオテクノロジー釜石研究所の存続」について、北里大学理事長あて要望を実施(3/29)
- (2) 雇用促進住宅の提供期限の延長等について、厚労省あて要望を実施(3/29 岩手労働局を窓口)
⇒ 被災者が希望する場合には6月ごとに最長2年(平成25年3月末)まで可能に(3/29 付厚労省通知)

H23.4.7 余震に伴う商工労働観光部関係施設被害状況

1 県関係施設

施設名	被害状況等
産業技術短期大学校矢巾校	本館棟 1F廊下照明器具3ヵ所落下 → <u>修繕を依頼済</u> 実験研究棟 1F廊下照明器具6ヵ所落下 → <u>修繕を依頼済</u> 学生ホール 天井歪み1ヵ所 PC等備品落下・転倒多数、旋盤移動（電力回復により、動作確認中）
産業技術短期大学校水沢校	実習棟ガラス戸落下、PC, 工具箱等倒れた
千厩高等技術専門校	職員室天井板落下、実習場ガラス2枚破損、敷地内に地割れが発生 体育館入口の天井が傾く 実習場・管理棟のカベ、柱に多数の亀裂
二戸高等技術専門校	建築科2F実習棟の天井ボードが2枚落下

2 商工団体

団体名	被害状況等
前沢商工会	カベ崩落（3/11の地震による崩落箇所の拡大）
一関商工会議所	花泉支所のカベが崩落したため使用困難

平成 23 年東北地方太平洋沖地震及び津波の発生に伴う農林水産部の対応状況

I 被害状況等（試算、推計数値を含む（今後、精査予定））（4/10 17 時時点）（下線部は前回資料(4/8)の更新）

1 農業関係

区 分	規 模	被害額 (百万円)	被害状況	
農 業 関 係	農 畜 産 物	(調査中) <u>2,259</u> 千 kg <u>1,834</u> 千羽 <u>3</u> 千羽 <u>6</u> 頭	(調査中) <u>229</u> <u>937</u> (調査中) (調査中)	野菜類：燃料不足による集荷不能により廃棄（ほうれんそう等）（二戸市） 冠水等（きゅうり、トマト、ねぎ）（陸前高田市） 花き：施設破損（花苗）（陸前高田市） 畜産：生乳の廃棄（停電により冷却停止、燃油不足による集荷不能） <u>2,259</u> 千 kg（八幡平市、雫石町、岩手町、花巻市、北上市、西和賀町、遠野市、一関市、平泉町、藤沢町、田野畑村、久慈市、洋野町、野田村、普代村、二戸市、軽米町、九戸村、一戸町）【 <u>229</u> 百万円】 畜産：鶏の死亡（停電による暖房停止等） <u>1,834</u> 千羽（一関市、藤沢町、久慈市、洋野町、野田村、二戸市、軽米町、九戸村、一戸町）【 <u>937</u> 百万円】 畜産：採卵系鶏の死亡（断水、飼料不足） <u>3</u> 千羽（北上市） 畜産：繁殖牛、子牛の死亡（溺死）（陸前高田市）
	農 業 施 設	<u>169</u> 箇所 (棟)	362	穀類乾燥調製施設やパイプハウス等の破損等 <u>169</u> 棟（奥州市、金ケ崎町、花巻市、北上市、遠野市、一関市、平泉町、久慈市、野田村、洋野町）【 <u>362</u> 百万円】
	※その他施設	1 箇所	(調査中)	農業研究センター南部園芸研究室： 研究棟・関連施設等破損、流失（ハウス 10 棟、公用車 1 台）等
	農地・農業用施設	<u>1,013</u> 箇所	<u>1,397</u>	
	農 地	<u>619</u> 箇所	<u>529</u>	畦畔等の破損等 <u>619</u> 箇所（盛岡市、雫石町、紫波町、奥州市、花巻市、北上市、遠野市、大船渡市、一関市、平泉町、藤沢町、釜石市、陸前高田市、久慈市、洋野町、野田村）
	農業用施設	<u>354</u> 箇所	<u>516</u>	ため池の堤体の亀裂等、水路・農道法面の破損等 <u>354</u> 箇所（盛岡市、紫波町、矢巾町、奥州市、金ケ崎町、花巻市、北上市、遠野市、奥州市、一関市、平泉町、藤沢町、釜石市、大船渡市、陸前高田市、洋野町、軽米町、一戸町）
	集落排水施設	30 箇所	352	水槽等の破損等 30 箇所（矢巾町、奥州市、花巻市、北上市、遠野市、一関市、陸前高田市、野田村）
	海岸保全施設	10 箇所	(調査中)	海岸堤防の破損等 10 箇所（釜石市、宮古市、山田町、大船渡市、陸前高田市、野田村）
	※その他施設	6 箇所	(調査中)	土地改良区事務所（奥州市、北上市、一関市、陸前高田市、岩泉町）
	農 業 計	[被害額] <u>2,925</u> 百万円		

※その他施設：県・関係団体の施設の被害状況であり、被害の集計にはカウントしていない。

2 林業関係

区 分		規 模	被害額 (百万円)	被害状況
林業関係	林業施設	110箇所	10,713	林道・作業道：舗装の破損等 36箇所（奥州市、一関市、平泉町、釜石市、大槌町、大船渡市、陸前高田市、宮古市）【273百万円】 治山施設：防潮堤の流出、落石防止土留擁壁の破損等 28箇所（奥州市、一関市、釜石市、大槌町、宮古市、山田町、田野畑村、大船渡市、陸前高田市、久慈市、野田村）【3,706百万円】 林産施設等：木材加工施設等の損壊等 46箇所（矢巾町、金ヶ崎町、花巻市、遠野市、一関市、藤沢町、釜石市、大槌町、宮古市、山田町、大船渡市、陸前高田市、田野畑村、久慈市、野田村、二戸市、一戸町）【6,734百万円】
	林産物	4,910 m ³ 107千個 61千本	111	素材丸太等の流失 4,910 m ³ （釜石市、陸前高田市、久慈市）【81百万円】 菌床しいたけブロックの破損等 107千個、ほだ木流失 61千本（雫石町、矢巾町、奥州市、一関市、田野畑村、久慈市、洋野町、二戸市、一戸町）【30百万円】
	森 林	38.65ha 6.63ha	38	地震・津波による林野火災（鎮火済み、38.65ha）（釜石市、大槌町、宮古市、山田町）【25百万円】 防潮林等の流失 6.63ha（釜石市、大槌町、大船渡市、陸前高田市、宮古市、山田町、岩泉町、田野畑村、久慈市、普代村、野田村）【13百万円】
	林地荒廃	5箇所	41	林地崩壊：5箇所（奥州市、一関市、二戸市）【41百万円】
	※その他施設	4箇所	30	森林組合事務所の全壊、一部破損（釜石市、大船渡市、陸前高田市、久慈市）
	林業計	[被害額] 10,903百万円		

※その他施設：県・関係団体の施設の被害状況であり、被害の集計にはカウントしていない。

3 水産業・漁港関係

区 分		規 模	被害額 (百万円)	被害状況
水産業・漁港関係	水産業関係		43,187	【県下沿岸全域にわたり調査中】
	水産施設等	93箇所	6,757	漁協事務所：24漁協中14漁協で事務所機能がほぼ損壊 種苗生産施設：アワビ・ウニ・ヒラメ・サケなどの施設が滅失・大破 共同利用施設：荷さばき施設、倉庫など補助事業施設の損壊 水産施設等の流失等（大船渡市、久慈市、普代村、野田村、洋野町）
	漁 船	4,014隻	7,000	漁船の流失、損壊等（大船渡市、久慈市、野田村、洋野町）
	漁 具	19ヶ統	5,230	定置網、刺し網、カゴ等の流失（大船渡市、久慈市、洋野町）
	養殖施設	26,514台	13,200	ワカメ、コンブ、ホタテ、カキ等の養殖施設の流失（全県）
	水産物	(調査中)	11,000	養殖物、カキ・ホタテ種苗などの流失（全県）
	漁港関係	105箇所	63,382	防波堤の倒壊等 105箇所（釜石市、大槌町、宮古市、山田町、岩泉町、田野畑村、大船渡市、陸前高田市、久慈市、普代村、野田村、洋野町）
	※その他施設 (県が所有・管理する施設)			水産技術センター 研究事務棟、利用加工棟、増養殖棟、漁具倉庫、海水取水施設の流失、浸水、破損等 【被害規模、被害額調査中】（研究事務棟の2階は、海水が浸入せず。調査船は2隻とも被害無し。） （社）岩手県栽培漁業協会 ○本所（大船渡市） ・管理棟、魚類・アワビ・ホヤ種苗関連建屋、飼育水槽、海水濾過施設の流失、浸水、破損等【被害規模、被害額調査中】 ○大槌ヒラメ中間育成施設（大槌町） ・ヒラメ中間育成水槽、海水取水施設の流失、浸水、破損等【被害規模、被害額調査中】 ○種市事業所（洋野町） ・管理棟、ウニ・ナマコ・イワガキ種苗関連建屋、飼育水槽の流失、浸水、破損等【被害規模、被害額調査中】 ・海水濾過施設（貯水池、濾過等などの構造物）の被害は、目視では軽微。
	水産・漁港計	[被害額] 106,569百万円		

※その他施設：県・関係団体の施設の被害状況であり、被害の集計にはカウントしていない。

4 農林水産業合計

農畜産物：生乳の廃棄 2,259 千 kg 【229 百万円】、鶏の死亡 1,834 千羽 【937 百万円】、採卵鶏の死亡 3 千羽
【調査中】、繁殖牛及び子牛の死亡 6 頭【調査中】 計 【1,166 百万円】

農業施設：169 箇所（棟）【362 百万円】

農地・農業用施設：1,013 箇所 【1,397 百万円】

林業施設：110 箇所 【10,713 百万円】

林産物：素材丸太等の流失 4,910 m³ 【81 百万円】、菌床しいたけブロックの破損等 107 千個、
ほだ木流失 61 千本 【30 百万円】 計 【111 百万円】

森林：地震・津波による林野火災 38.65ha 【25 百万円】、防潮林等の流失 6.63ha 【13 百万円】
計 45.28ha 【38 百万円】

林地荒廃：5 箇所 【41 百万円】

水産施設等：93 箇所 【6,757 百万円】

漁船：4,014 隻 【7,000 百万円】

漁具：19 ヶ統 【5,230 百万円】

養殖施設：26,514 台 【13,200 百万円】

水産物：調査中 【11,000 百万円】

漁港施設：105 箇所 【63,382 百万円】

被害額合計：120,397 百万円

5 4月7日(木)の宮城県沖を震源とする地震の被害と対応状況

(1) 農業関係

ア 農畜産物

- ・停電により乳業施設が稼働できないことから、県内の酪農家で生乳約 500 t が廃棄。
(被害額約 5 千万円)

イ 農業施設

- ・現時点で、被害報告なし。

ウ 農地・農業用施設

- ・一関市の国営須川地区で、幹線用水路及び支線用水路（パイプライン）の漏水 3 箇所
確認。今春の水稲作付けに向け、応急工事を実施予定。（パイプ口径 100mm～1100mm）
- ・藤沢町の国営藤沢地区で、用水路（パイプライン）からの漏水 2 箇所確認。4月8日、復旧工
事に着手済み。（パイプ口径 75mm）

(2) 林業関係

ア 林業施設

- ・釜石市甲子町上小川地内の予防治山工事施工地において、30m×10m程度の山腹崩壊が発生。
拡大崩壊の防止及び崩壊土砂を排出。早急に復旧工事を実施予定。
※釜石市役所は、4月8日（金）9時15分、崩壊山腹直下の2世帯3人に避難勧告を出し、全
員が近隣の上小川集落所へ避難済。

イ 林産物

ウ 森林

エ 林地荒廃

現時点で、被害報告なし。

(3) 水産・漁港関係

現時点で、被害報告なし。

(4) その他

- ・農林水産部所管施設の被害状況については、生物学研究所の空調施設で若干の水漏れを確認し
ているが、その他の施設では大きな被害は特にない。
- ・平田湾に係留待機中の県漁業取締事務所・漁業取締船「はやちね」、水産技術センター・漁業指
導調査船「岩手丸」及び「北上丸」の3隻は、平田地区が停電した時間帯に、船舶に取り付けら
れている照明を最大限に点灯し、平田地区の住民の安全と治安確保に配慮した活動を実施（県警
を通じて、災害対策本部に寄せられた情報）。

II 課題と対応状況

区 分		課 題	対 応 状 況
農 業 関 係	農畜産物	畜産農家の飼料の確保、及び畜産関係施設の継続稼働に向けた燃油の安定的な確保。	国や業界団体に要請済み。 (現状：飼料については、未だ厳しい状況にあるが、新たな運搬ルートを確保するなど改善の傾向。燃料については、継続稼働に向けて確保されつつある状況)
	農業施設	農作業が本格化する時期になっており、農業機械・施設の稼働に向けた安定的な燃油の確保。	国や業界団体に要請済み。
	農地・農業用施設	<p>①沿岸部の市町村は、被災者の生活支援等を最優先に取り組んでおり、農地・農業用施設の被害調査が進んでいない状況。</p> <p>②津波被害を受けた農地における塩害対策に加え、流出した油脂類等有害物質が営農に及ぼす影響を懸念。</p> <p>③津波被害を受けた農地・農業用施設に漂着したガレキ等雑物の除去。</p> <p>④内陸部を中心に地震による被災が懸念される農業用パイプラインや揚水機場等の被災状況の確認。</p>	<p>① 8市町村の要請を受けて、農地・農業用施設災害復旧支援隊（通称 NSS:県、土地連、土地改良設計協会、県OB）を8班編成し、4月4日から15日まで調査を実施中。</p> <p>② その際、浸水区域の調査には、普及センターが同行し、土壌調査を併せて実施。</p> <p>③ ガレキ等雑物の除去について、農地等災害復旧事業等での対応を想定し、被害調査を実施中。</p> <p>④ 河川管理者の許可を得て通水試験を行い、漏水等の被災の有無を確認するとともに、被災箇所について、災害復旧事業の査定前着工制度の手続きに着手。</p>
林業関係	<p>①正確な被害状況の把握。</p> <p>②県産丸太の大口需要者である合板工場等の被災。</p>	<p>①各現地機関の調査状況を把握し、必要に応じて、本庁から職員を派遣。</p> <p>②災害復旧について検討中。</p> <p>③国、県、関係団体で構成する「林業関係災害対策連絡会議」を3月30日(水)に開催し、次の項目について検討。 ア チップの受け入れについて、製紙会社や国への要望 イ 木材加工施設の復興について、国への要望案 ウ 原木の円滑な流通</p> <p>④合板工場等への支援については、商工労働観光部と情報共有しながら対応。</p>	
水産業・漁港関係	水産施設等	<p>①生産から加工、流通、販売までのサプライチェーンの再構築。</p> <p>②県内の24漁協のうち、14漁協の事務所が流失等していることから、漁協機能の早期回復が必要。</p>	<p>①沿岸地域の生産加工体制に係る復旧・復興策の検討に着手。</p> <p>②被害の大きかった漁協は、仮設事務所の設置を進めている。</p>
	漁 船	残存漁船及び修理により使用可能な漁船数等の把握。	<p>①調査結果を踏まえ、漁船確保への支援策を検討。</p> <p>②県内で操業していた14,300隻の漁船のうち、現在、操業可能な漁船は、1組合当たり20隻程度と見込んでいる。</p>
	漁 具	使用可能な定置網の換え網や漁具の把握。	調査結果を踏まえ、漁具確保への支援策を検討。

区 分		課 題	対 応 状 況
水産業・漁港関係	養殖施設	漁業者の養殖漁業再開の意向や漁協の復興に対する考え方の把握。	調査結果を踏まえ、施設整備を検討。
	水産物	収入の確保手段の喪失。	調査結果を踏まえ、次期漁期の種苗確保を検討。被災した水産物についても共済組合に対し、早期支払いを依頼済み。
	漁港関係	①被害状況の早期把握 ②漁船の安全航行のための航路及び泊地の確保と陸域の障害物の除去	①県内漁港 111 漁港のうち 105 漁港(県管理 31 漁港、市町村管理 74 漁港)において、防波堤の倒壊など甚大な被害が生じている。引き続き、被害状況の把握に努める。 ②航路、泊地、臨港道路の障害物除去を太田名部漁港(普代村)他 10 漁港において実施。

III 対応状況（その他）

1 「福島原子力発電所事故に対応した農作物技術情報緊急号外」の発行（3月24日（木））

福島県、茨城県等の野菜や原乳から、食品の暫定規制値を超える放射能が検出されたことを受け、原子力災害本部長（内閣総理大臣）が、福島県、茨城県等に対し、出荷や摂取の制限を指示。

こうした状況を踏まえ、県では、県産農畜産物が暫定規制値を超えることのないよう農作物技術情報（緊急号外）を発行し、生産者に指導。

2 国への要望（3月20日（日） 田名部農林水産大臣政務官の被災地視察の際）

東北地方太平洋沖地震緊急対策本部 菅 直人 本部長あてに、達増知事から、「三陸の水産業の復興に向けた国家プロジェクトの実施について」を要望。

生産者等が再び意欲と希望を持って水産業を営むことができるよう、**漁業・養殖業・漁港施設や水産加工施設の復興に向けた整備**や、危機に直面している**漁協体制の整備**を含め、幅広く抜本的な施策を講じ、**本県をはじめとする三陸の水産業全体の復興**に向け、国が総力を挙げ、**国家プロジェクトとして取り組んでいただきたい。**

3 岩手県選出国會議員及び山田衆議院農林水産委員長の視察及び市町村長、漁協組合長等との意見交換（3月28日（月））

(1) 視察者

（視察国会議員（6名））

山田衆議院議員（衆議院農林水産委員長）、主濱参議院議員（参議院農林水産委員長）、階衆議院議員、菊池衆議院議員、藤原参議院議員、畑衆議院議員（遠藤秘書）

（随行者）

上野副知事、小田島農林水産部長、寺島技術参事兼水産振興課長 他

(2) 復旧・復興に向けた要望に対する視察国会議員の回答

今までの激甚災害法では対応できないので、復旧・復興に向けた新たな立法措置を迅速に講じ、水産のまちを再生したい。

IV 参考情報（4月10日（日）時点）

1 農業関係（今後の営農再開に向けた動き）

- (1) 農作業が本格化する時期となり、営農再開に向けて、農業改良普及センター等による対応技術の検討と営農指導。
- ア 農業改良普及センター等による被災地における営農相談の実施（農家の意向把握、除塩等技術対策）
- 【大船渡農業改良普及センター管内】
- ・避難所を巡回しての営農相談（4月5日～6日、12か所、290名出席）
農家から水稻苗の予約変更の有無を確認。作付意欲はあるものの、農業用水の確保やガレキ処理、農業機械の調達、塩害などに悩んでいる農家が多い。
 - ・被災した農業法人が、被災していない地域の遊休ハウスを借り、トマトの作付準備を開始。
- 【宮古農業改良普及センター管内】
- ・営農再開に向けた座談会の開催（宮古市摂待、4月6日）。
約20人の農家が出席。農家の作付意欲はあるものの、津波の被害により、作付が可能なほ場が限定される状況。
- 【久慈農業改良普及センター管内】
- ・稲作栽培再開指導会の実施（野田村（3会場）、4月1日、60人出席）。
 - ・作付可能なほ場の実態把握（塩類濃度、土砂の堆積状況等）（4月4日～8日）。
- イ 4月8日（金）、復旧・復興に係る営農技術マニュアルを発行（中央農業改良普及センター、農業研究センター）。
- (2) 「岩手県農業研究センター震災復旧・支援プロジェクトチーム」の設置（3月28日）。
- ア 設置場所
岩手県農業研究センター本部（南部園芸研究室が宮古・大船渡地域を、県北農業研究所が久慈地域を支援）
- イ 取組内容
農業改良普及センター、農業協同組合等への技術支援や復興のための技術開発と実証等
- ・大船渡地域災害復興営農対策会議（4月4日及び7日）、久慈地区農業被害対応打合せ会議（3月30日）において、復旧に向けた技術情報を提供。
 - ・水田の塩害対策の実施に向けた土壌分析の実施（4月6日、陸前高田市、久慈市及び野田村、計106点）。
 - ・きゅうりの塩害対策現地実証ほの設置準備（被害ほ場の土壌採取）（4月6日、陸前高田市）。
 - ・J Aおおふなど営農相談会及び野菜指導会において、除塩等の技術情報を提供（4月5日～6日）。
- (3) 県関係機関・団体で、復旧・復興に向けた情報の共有化と今後の対応について検討を行う「農業・農村復興対策連絡会議」の1回目の会議を4月6日に開催。
- ア 農業・農村における短期・中長期的な復旧・復興対策の方向性等について認識を共有し、関係機関・団体が一丸となって取り組むことを確認。
喫緊の課題は、①農地・農業用施設等の被害状況の把握、②営農意向調査及び営農相談の実施、③営農技術支援（海水浸水農地の対策等）、④営農再開支援（ほ場の応急工事等）、⑤新たな営農場所の確保など。
- イ 農業共済について、被害調査を実施中。園芸施設の調査は、ほぼ終了し、早ければ4月中に支払できる見通し。
- (4) 関係機関・団体等による営農対策会議の開催（情報共有化、復旧・復興に向けた営農対策について検討）
- ア 大船渡地域災害復興対策会議（今後、毎週金曜日に開催）
- ・営農相談結果の取りまとめと、今後の対策に向けた打合せの実施（4月7日）
 - ・普及センターによる土壌調査（4月12日～14日）
- イ 宮古地方農業復興対策会議の設置（4月5日）
農林振興センター、農業改良普及センター、J A等の関係機関・団体で構成し、被害状況調査及び調査結果に基づく営農指導、復旧・復興に向けた具体策の検討等を実施。
- (5) 「いわて牛の日」の実施（4月11日）
被災12市町村のうち8市町村において、いわて牛などの食材を使用した牛丼を提供（被災地において牛丼を炊き出し）。

2 林業関係

- (1) 東北森林管理局から支援資機材等の提供
被災市町村に対する資機材（薪ストーブ・薪セット、チェーンソー、可動式消火ポンプ、移動用水槽等）提供の申し入れがあり、山田町、大船渡市、陸前高田市、大槌町、釜石市へ提供（3月23～24日）。
- (2) 仮設住宅の建設資材確保への支援
ア 3月20日（日）、社プレハブ建築協会から県に対して、仮設住宅の建設資材（基礎杭：約30万本、タルキ100万本以上）の調達（県産材）について協力要請があり、県では岩手県木材産業協同組合（木産協）とのマッチングを支援。
イ 3月20日（日）から資材の供給が始まり（※）、今後、木産協を中心に林業関係団体が連携して安定供給に取り組むこととしている。
※ 榊山製材所（盛岡市）、榊坂東木材（盛岡市）が宮古市「グリーンピア三陸みやこ」の仮設住宅建設予定地へ
- (3) 仮設住宅の建築資材の無償提供
4月5日（火）、北海道の合板製造企業から、震災支援として、合板1万枚を仮設住宅の建築資材に無償提供したいとの申し出が、北海道庁を通じてあった。
仮設住宅の建設担当窓口である建築住宅課とのマッチングを行い、仮設住宅への使用を決定。
- (4) 薪ボイラー等による被災者への入浴機会の提供
遠野地域の関係者を中心に、岩手・木質バイオマス研究会や県内外の企業等が連携して被災者への入浴機会を提供（遠野農林振興センター参画）。
ア U字溝やドラム缶を活用した「焚き火ボイラーかまど」の設置（大槌町避難所3箇所）。
イ ボイラー製造企業より提供のあった電力不要の薪ボイラー2台を利用した「移動式薪ボイラー車」を製作。大槌町内の避難所へ湯を供給。
- (5) 秋田県から避難所用木製パーテーションの提供
秋田県から、避難者のプライバシー保護のための、避難所用木製パーテーション設置等の支援の申し出があった。
4月8日（金）、岩泉町内の避難所2箇所に、秋田県職員（12名）の指導のもと、宮古農林振興センター等が約64区画を設置。
今後、各避難所で要望があれば、順次3,000枚までの設置が可能であり、関係機関と連携しながらマッチングしていく予定。
- (6) 4月7日（木）～8日（金）、林野庁の沼田次長が、大船渡市、釜石市、宮古市の林業関係施設（合板工場等）の被災状況を調査。林業関係施設や前浜地区防潮堤（野田村）の早期復旧等に係る要望書を手交。

3 水産業関係

- ・八木魚市場（洋野町）で、3月23日（水）から取り扱いを再開。
- ・久慈魚市場（久慈市）が、3月30日（水）から取り扱いを再開。
- ・久慈市魚市場は、製氷・貯氷機能が復旧。
- ・普代村魚市場（普代村）が、4月5日（火）から取り扱いを再開。
- ・八木魚市場では4月5日（火）、刺し網、かご漁船7隻が、タコ、カレイ400kgを水揚げ。
- ・宮古・釜石市の底引き網船9隻が、4月5日（火）、久慈沖30km付近で操業し、スケトウダラ等25トンを久慈市魚市場へ水揚げ。
- ・宮古魚市場（宮古市）で、「宮古地域水産業復興対策協議会」を設立。
- ・釜石魚市場（釜石市）で、県主催の復興に向けた打ち合わせ会を開催。
- ・田老町漁協（田老町）、唐丹町漁協（釜石市）等で、理事会を開催。
- ・重茂漁協（宮古市）が、全国から船の調達を開始。
- ・3月29日（火）岩手県水産会館にて、県内の漁協組合長会議を開催。
- ・3月31日（木）、吉浜漁協青年部が吉浜湾沖において、震災後初の刺網漁を操業（2隻）、メバルなど約100kgを水揚げし、避難所の被災者へ提供。
- ・4月7日（木）現在、本県所属の漂流漁船9隻が、釜石港に1隻、石巻港に7隻、小名浜港に1隻回収された。
- ・大船渡市は、加工業者が冷蔵庫内に保管していた水産物1万8千トンについて、4月4日（月）から、地中への一時保管を実施中。
- ・宮古魚市場（宮古市）が、4月11日（月）に再開予定。県内13市場中4市場（八木魚市場、久慈市宮魚市場、普代村魚市場、宮古魚市場）が稼働。

平成23年東北地方太平洋沖地震及び津波発生に伴う県土整備部の対応状況

※ 前回との変更箇所は下線表示(4/7の地震に伴う対応状況等も併せて記載)

災 害 名	平成23年東北地方太平洋沖地震及び津波 第25報(4月10日 17時00分現在)	
施 設 区 分	被害状況及び対応状況	課題及び今後の取組み
道 路	<p>【交通規制】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>県管理道路 全面通行止め19路線21箇所(うち4/7地震に伴う通行止め5路線5箇所)</u> ・<u>国道45号 通行可。(ただし、陸前高田市気仙大橋、釜石市両石、山田町山田、迂回路による通行)</u> <p>〔宮古〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>崎山宮古線宮古市鎌ヶ崎地内現地作業のため3/22 14:00～当面の間通行止め(夜間18:00～7:00を除く)</u> <p>〔沿岸(釜石)〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>吉里吉里釜石線大槌町白石地区及び釜石市室浜地区で道路流失 ⇒ 白石地区は4月5日に復旧作業を完了、室浜地区は復旧まで6ヶ月程度かかる見通し</u> ・<u>桜峠平田線 釜石市唐丹町本郷 道路半車線が1kmに渡り決壊(市道迂回にて通行可) ⇒ 4月7日復旧作業開始し、8月末完了見込</u> <p>〔大船渡〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>長部漁港線全線 道路啓開完了 ⇒ 道路損傷部分復旧工事は6ヶ月程度かかる見通し</u> ・<u>陸前高田停車場線 道路啓開作業完了 ⇒ 落橋した国道橋の撤去は完了し、<u>県道の1車線分の幅を確保し拡幅作業中</u></u> ・<u>大船渡広田陸前高田線国道45号交差点～小友駅 ⇒ 落橋した国道橋の撤去は完了し、<u>県道の1車線分の幅を確保し拡幅作業中</u></u> <p>〔点検〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>プレストレスト・コンクリート建設業協会及び日本橋梁協会より、橋梁緊急点検の申し出あり ⇒ 緊急輸送道路の15m以上の橋梁及びこ線について緊急点検開始(630橋)、4月中に点検を完了する予定(4/7地震に伴う交通規制)</u> <p>〔県南〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>岩明岩谷堂線奥州市江刺区藤里で道路損傷 ⇒ 4月15日に1車線確保予定</u> ・<u>397号奥州市水沢区小谷木橋で橋梁損傷 ⇒ (歩行者通行可) 応急復旧検討中</u> ・<u>343号奥州市水沢区藤橋で橋梁損傷 ⇒ 応急復旧検討中</u> <p>〔一関〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>一関北上線一関市柵ノ瀬橋で橋梁損傷 ⇒ 応急復旧検討中</u> <p>〔千厩〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>前沢東山線一関市東山町長坂字西本町で落石あり ⇒ 過去に落石多発のため復旧方法検討中</u> 	<p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・被災状況の把握とともに道路構造物の健全度の確認 <p><今後の取組み></p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路啓開作業を進めるとともに、建設業協会等と連携して応急対策が必要な箇所の調査を推進 ・4/7地震に伴う被害状況の把握と応急復旧対策を推進

平成23年東北地方太平洋沖地震及び津波発生に伴う県土整備部の対応状況

※ 前回との変更箇所は下線表示(4/7の地震に伴う対応状況等も併せて記載)

災 害 名	平成23年東北地方太平洋沖地震及び津波 第25報(4月10日 17時00分現在)	
施 設 区 分	被害状況及び対応状況	課題及び今後の取組み
河 川	<p>【内陸部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北上川(直轄管理区間 矢巾町、奥州市前沢)の堤防、一関遊水地の周囲堤が法面崩壊(詳細調査中) ・岩堰川(奥州市前沢区北久保地内)で堤防の一部が沈下(堤防右岸L=114m、北上川合流部から400m上流) ⇒ 応急復旧完了 ・磯田川(花泉町)右岸堤防の一部が崩壊 ⇒ 応急復旧中 ・太田川(紫波町)右岸堤防天端にクラック⇒ 応急復旧指示 <p>【沿岸部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気仙川左右岸堤防が破堤(陸前高田市気仙町) ・川原川ガレキによる河道閉塞(陸前高田市高田町) ・長部川ガレキによる河道閉塞(陸前高田市米崎町) ・浜田川ガレキによる河道閉塞(陸前高田市気仙町) ・関口川左右岸堤防が決壊(山田町柳沢地内) ・摂待川水門が全壊したほか複数の河川水門で、開閉操作が不能 ・津軽石川右岸堤防(L=130m)が決壊(宮古市津軽石) ・田代川左岸堤防(L=300m)が被覆破損(宮古市山口) ・小本川右岸(小本地内 L=100m)堤防が損壊(岩泉町小本) ・津波痕跡調査 完了 ・津波浸水区域オルソ撮影完了 ⇒ データ処理作業中(進捗50%) ・沿岸地域LP測量 航空測量作業中(進捗15%) 	<p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・河道埋塞調査ががれき等の障害物により進まない状況 <p><今後の取組み></p> <ul style="list-style-type: none"> ・沿岸地域の河川堤防等の応急対策が必要な箇所の調査及び応急復旧を推進 ・沿岸地域LP測量成果等を庁内関係課及び市町村等に提供予定 ・4/7地震に伴う被害状況の把握と応急復旧対策を推進
海 岸	<ul style="list-style-type: none"> ・河川海岸水門点検 ⇒ 全50箇所の点検終了(被害の詳細は現在取りまとめ中) ・岩泉町茂師地区、田野畑村島越、羅賀、平井賀地区の防潮堤が半分全壊(詳細調査中) ・明戸海岸の水門決壊、堤防が半分流失(岩泉町) ・玉川海岸防潮堤(L=200m)が決壊(野田村) ・船越海岸防潮堤が全壊(山田町) ・高田海岸防潮堤が決壊流出(陸前高田市) 	<p><課題・今後の取組み></p> <ul style="list-style-type: none"> ・沿岸地域の海岸施設の応急対策が必要な箇所の調査を推進
ダ ム	<ul style="list-style-type: none"> ・滝ダム、日向ダム、遠野ダム、遠野第二ダム、綱取ダム、入畑ダム、早池峰ダム、綾里川ダム ⇒ 異常なし ・鷹生ダム ⇒ ダム本体に異常なし(取水設備破損、取水棟建屋にクラック、エレベータ制御盤破損、周辺舗装に亀裂) <p>【4/7地震に伴う点検等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全てのダムで二次点検完了 ⇒ 異常なし 	<p><課題・今後の取組み></p> <ul style="list-style-type: none"> ・鷹生ダム取水設備について、保守業者による点検を実施し、必要に応じて出水期までに応急修繕を実施

平成23年東北地方太平洋沖地震及び津波発生に伴う県土整備部の対応状況

※ 前回との変更箇所は下線表示(4/7の地震に伴う対応状況等も併せて記載)

災 害 名	平成23年東北地方太平洋沖地震及び津波 第25報(4月10日 17時00分現在)	
施 設 区 分	被害状況及び対応状況	課題及び今後の取組み
砂 防	<ul style="list-style-type: none"> ・砂防施設、急傾斜施設の点検実施中(砂防ボランティアと協同で点検を実施) 【急傾斜施設】 <ul style="list-style-type: none"> ・一関管内鬼吉地区で流末側溝の一部が沈下 ・宮古管内で落石防護柵の被災あり 【土砂災害危険箇所点検】 <ul style="list-style-type: none"> ・一関土木センター、千厩土木センター管内で落石や宅地盛土部の亀裂が確認されているが、住家への直接的な影響はない 【4/7地震対応】 <ul style="list-style-type: none"> ・震度4以上を観測した地域における砂防等施設の緊急点検を実施中 	<p><課題・今後の取組み></p> <ul style="list-style-type: none"> ・震度5強以上の土砂災害危険区域について、出水期までを目処に全箇所点検を実施する ・4/7地震に伴い、震度5強以上の土砂災害危険区域について再調査を実施する
下水道	<ul style="list-style-type: none"> 【流域下水道】 <ul style="list-style-type: none"> ・処理停止:なし ・大船渡地区のし尿を受入中(北上) ・4/7地震による停電で4処理区で自家発電設備で対応したが順次復電稼働 ⇒施設は異常なし 【市町村下水道】 <ul style="list-style-type: none"> ・処理状況(38箇所中):停止3箇所 簡易処理4箇所 ・管きよ・ポンプ場被害:18市町村(31市町村中) ⇒(処理場・ポンプ場):下水道事業団で順次調査中(管渠)調査支援:3/13~3/31名古屋市、川崎市、下水道新技術推進機構、北海道及び道内市町村 ・4/7の地震による停電で自家発電設備で稼働したが、4/8の午後より県北地区から順次復電稼働 ⇒施設異常なし ・管路は、県南地区で小規模な被害あり(マンホール変位等) 【農業集落排水】(23市町村中) <ul style="list-style-type: none"> ・処理停止:1市(陸前高田市) ・管きよ被害:6市町、不明2市村 【浄化槽】 <ul style="list-style-type: none"> ・被害あり:7市 	<p><課題・今後の取組み></p> <ul style="list-style-type: none"> ・沿岸市町村管路の1次及び2次調査 ・処理場、ポンプ場が被災停止した地区の下水処理として、簡易処理の確立、処理場・ポンプ場の復旧作業を実施(下水道事業団が中心となって対応)
都市公園	<ul style="list-style-type: none"> 【県】 <ul style="list-style-type: none"> ・花巻広域公園:被災あり(舗装クラック、擁壁・東屋倒壊等) ⇒ 部分開園中(危険箇所はバリケード等で立入り封鎖済み) 【市町村】 <ul style="list-style-type: none"> ・11市町村で58箇所では被災を確認 <被災した市町村及び被災箇所数> [沿岸部] <ul style="list-style-type: none"> ・陸前高田市:7箇所(高田松原公園のほぼ全区域が水没) ・大船渡市:10箇所 ・大槌町:12箇所 ・釜石市:11箇所 ・山田町:5箇所 ・宮古市:5箇所 ・久慈市:2箇所 [内陸部] <ul style="list-style-type: none"> ・一関市:1箇所 ・奥州市:1箇所 ・北上市:3箇所 ・滝沢村:1箇所 	<p><課題・今後の取組み></p> <ul style="list-style-type: none"> ・被災状況の詳細把握 ・4/7地震に伴う被害状況調査を実施

平成23年東北地方太平洋沖地震及び津波発生に伴う県土整備部の対応状況

※ 前回との変更箇所は下線表示(4/7の地震に伴う対応状況等も併せて記載)

災 害 名	平成23年東北地方太平洋沖地震及び津波 第25報(4月10日 17時00分現在)	
施 設 区 分	被害状況及び対応状況	課題及び今後の取組み
住 宅	<p>【県営住宅】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内陸部では、受水槽の破損等があり、一部が仮復旧済 ・停電や断水も、内陸部は復旧 ・沿岸部では、釜石で舗装の陥没等の被害 ・沿岸部の空き住戸44戸について、一時入居者募集を開始(3/28) ・4/7地震による停電により断水多数 ・4/7地震の影響により、駒下AP6号棟(一関)のエレベーター損壊。当分使用不能 <p>【市町村営住宅】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村営住宅は状況確認中 ・沿岸部の市町村では、海岸に近い住宅で津波被害 ・内陸部でも、一関市や藤沢町で、地盤亀裂等の被害が発生 ・市町村営の空き住戸については、順次市町村において募集を開始 ・4月7日地震による停電により断水多数 ・一関市営住宅で一部の住戸において半壊し入居者避難中(詳細調査中) ・奥州市営住宅で10棟10戸半壊により入居者避難中(詳細調査中) <p>【応急仮設住宅】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プレハブ協会に、当面8,800戸の建設を申請(3/14) ・建設候補地の現地調査を開始(3/16) ・第1弾建設工事着手(3/19) ・必要戸数を18,000戸とすることを公表(3/31) ・現在、13団地1,549戸に着工済、4/8に9団地951戸、4/15までに22団地1,205戸に着工し、合わせて47団地3,705戸が着工となる見込み(うち陸前高田市の1団地36戸が完成) <p><建設着工状況></p> <ul style="list-style-type: none"> ○3月末までに着工した団地 7市町11団地1,378戸 (陸前高田市、大船渡市、釜石市、宮古市、大槌町、山田町、岩泉町) ○4/5に着工した団地 2市町2団地171戸 (大船渡市、岩泉町) ○4/8に着工を予定している団地 9市町村12団地951戸 (陸前高田市、釜石市、大船渡市、宮古市、久慈市、大槌町、山田町、田野畑村、野田村) ○4/15までに着工を予定している団地 7市町22団地1,205戸 (陸前高田市、釜石市、大船渡市、宮古市、大槌町、山田町、岩泉町) <p>○用地の確保状況 約12,000戸</p> <p>【民間住宅の応急危険度判定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一関市及び北上市において、計306棟の判定を実施 ・4/8～9までに、奥州市において計144棟の判定を実施 ・その他は判定要請なし <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・被災者向け「住まいのホットライン」開設(4/1) (フリーダイヤル)0120-882-606(毎日9時～18時受付) ・被災住宅の「点検・相談窓口」開設(4/1) (社)岩手県建築士会(019-654-5777) (社)岩手県建築士事務所協会(019-651-0781) 	<p><課題・今後の取組み></p> <ul style="list-style-type: none"> ・被害状況の詳細把握 ・県営住宅の有効活用(空き住戸の改修及び活用方法の検討) ・応急仮設住宅の建設促進(用地確保、資材の円滑な調達等) ⇒応急仮設住宅の完成・入居:災害から半年以内に終えることを目標(～H23.9.11) ・応急仮設住宅の入居者への対応(契約の締結、コミュニティへの配慮、生活支援等) ・被災者への適切な情報提供 ・将来的な住宅地の確保 ・4/7地震に伴う被害状況調査を実施

平成23年東北地方太平洋沖地震及び津波発生に伴う県土整備部の対応状況

※ 前回との変更箇所は下線表示(4/7の地震に伴う対応状況等も併せて記載)

災 害 名	平成23年東北地方太平洋沖地震及び津波 第25報(4月10日 17時00分現在)	
施 設 区 分	被害状況及び対応状況	課題及び今後の取組み
港 湾	<p>【大船渡港】 ・湾口防波堤は海面上には見えない状況 ・野々田～茶屋前間の臨港道路が被災し、迂回路使用 ・野々田地区：-13m岸壁、-7.5m岸壁2バース使用可能(航路確保済)</p> <p>【釜石港】 ・湾口防波堤は、北堤は完全崩落、南堤は傾斜 ・須賀地区：-11m岸壁、-7.5m耐震岸壁、-7.5m岸壁使用可能(航路確保済)</p> <p>【宮古港】 ・神林地区木材港の防波堤破損 ・藤原地区上屋全ての壁破損(内部は不明) ・高浜地区ふ頭用地損壊 ・藤原地区：-12m岸壁、-10m岸壁2バース(-8.5m、-9mでの運用)、-7.5m岸壁4バース使用可能(航路確保済)</p> <p>【久慈港】 ・係留中のケーソン3基破損 ・諏訪下地区：-10m岸壁(-9mでの運用)、-7.5m岸壁3バース、-5.5m岸壁3バース使用可能(航路確保済) ・半崎地区：-5m岸壁、-4m物揚場2バース使用可能(航路確保済)</p> <p>【小本港】 ・防波堤一部消失、岸壁の一部崩壊</p> <p>【八木港】 ・北港の護岸のパラペットが半分流出破損</p> <p>【その他】 ・被災した沿岸地域の復興に資するため、県管理港湾施設の使用料及び占用料を4月から1年間全額免除 ⇒ 詳細は別紙1参照</p>	<p><課題・今後の取組み> ・港湾機能の早期復旧 ・船舶による緊急物資輸送に加え、一般貨物の取扱いに向けた港湾施設の応急復旧と体制の整備 ・4/7地震に伴う被害状況調査を実施</p>
空 港	<p>【運用状況】 ・4/1から運用時間を7時～21時30分に変更(緊急の場合及び事前承認を受けた航空機については、運用時間外でも対応) ・民間からの救援物資輸送受入については、災対本部との事前調整が整ったものに限って受入可。 ・救援物資輸送以外の目的による民間機の受入については災害救援に支障のない範囲で受入可(駐機時間概ね60分まで)</p> <p>【旅客便の運航状況】 ・3/17から通常の定期便(大阪3往復、札幌2往復)の運航に加え、羽田臨時便(3往復：4/20まで運航が決定)及び大阪臨時便(1往復：4/20まで(4/13、14は2往復))を運航 ・4/7地震に伴う空港ビル点検を実施し、4/8の旅客便は通常通り運航</p> <p>【空港アクセスの運行状況】 ・旅客便に対応して、盛岡～花巻空港間の特急バスが運行中 ・3/21からJR花巻駅への路線バス運行再開 ・4/1からエアポートライナーの運行再開 ・4/11から花巻空港～仙台間的高速バスが運行開始</p>	<p><課題・今後の取組み> ・臨時便の継続した運航(JALへ要請中)</p>

平成23年東北地方太平洋沖地震及び津波発生に伴う県土整備部の対応状況

※ 前回との変更箇所は下線表示(4/7の地震に伴う対応状況等も併せて記載)

災 害 名	平成23年東北地方太平洋沖地震及び津波 第25報(4月10日 17時00分現在)	
施 設 区 分	被害状況及び対応状況	課題及び今後の取組み
その他	<p>【公共土木施設災害復旧】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・被災箇所調査は内陸部は概ね完了、沿岸部は引き続き実施中 ○公共土木施設の被害額(H23.4.5現在) [岩手県] ・206,458百万円(964箇所) [市町村] ・50,284百万円(655箇所) [合 計] ・256,742百万円(1,619箇所) <p>【公共土木施設の利用可能状況等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・別紙2のとおり <p>【国への要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4/1に池口国土交通副大臣に対し、国土交通省関係の「平成23年度東北地方太平洋沖地震及び津波災害に関する緊急要望」を実施(応急仮設住宅の建設促進、公共土木施設等の早期復旧等) <p>【復旧業務委託に係る被災者雇用の要請】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・被災地の復旧に当たり、復旧業務の受注業者に対して「被災者の雇用」に努めるよう要請する条項を契約書の「付記条項」として定めた <p>【被災宅地危険度判定】</p> <p>(判定活動)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○二戸市《市対応》 <ul style="list-style-type: none"> ・石切所地区:3件(危険1件、注意2件) ○一関市《市対応》 <ul style="list-style-type: none"> ・一関、東山、花泉地区:86件(危険36件、要注意39件、調査済11件) ○奥州市《市対応》 <ul style="list-style-type: none"> ・水沢、江刺地区:7件(危険3件、調査済4件) ○判定要請 <ul style="list-style-type: none"> ・現在のところ無し <p>(被災状況調査)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○大船渡、釜石、宮古地域(3/16、22、23、25) <p>(市町村支援)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・陸前高田市(4/6) 	<p>【公共土木施設災害復旧】</p> <p><課題・今後の取組み></p> <ul style="list-style-type: none"> ・沿岸部については、被害者の捜索・救援活動、避難者支援やがれき処理等の応急対策等の対応を最優先に取り組んでおり、沿岸市町村の調査が進んでいない状況。 <p>【被災宅地危険度判定】</p> <p><課題・今後の取組み></p> <ul style="list-style-type: none"> ・判定要請は、現在のところ無し(被災状況調査結果含む) ・宅地所有者からの個別相談に対する市町村支援

県が管理する港湾施設の使用料及び占用料の全額免除について

平成23年東北地方太平洋沖地震及び津波の発生に伴い被災した沿岸地域の復興に資するため、岩手県が管理する港湾施設の使用料及び占用料について、本年4月から1年間にわたり全額を免除します。

なお、港湾においても一部施設に被害がありましたが、現在、県内重要港湾の主要岸壁が利用できるよう復旧しており、また応急工事の実施や本格復旧工事に向けての準備など港湾機能の回復を進めています。

1 目的

本県港湾への船舶の寄港を促し、物流等を活性化させることにより、被災された地域における企業活動の速やかな回復・円滑化並びに雇用の確保などを支援し、沿岸地域の経済の早期復興につなげようとするもの。

2 対象港湾施設

県が管理する各港湾の港湾施設（岸壁、上屋、野積場など）

【重要港湾】久慈港、宮古港、釜石港、大船渡港

【地方港湾】八木港、小本港

※対象港湾施設の詳細は、裏面を参照。

3 免除の対象

知事から使用許可を受けた港湾施設の使用料及び占用料

※許可に際し用途によっては使用できない場合や利用制限する場合あり。

4 免除の率

100%（全額免除）

5 免除の期間

平成23年4月から平成24年3月までの1年間

「がんばろう！岩手」 港から沿岸地域の復興を支援します

岩手県では、東日本大震災により被災された地域における企業活動の速やかな回復・円滑化、並びに雇用の確保などを支援するため、港湾への船舶の寄港を促し物流を活性化させる取組みとして、港湾施設使用料等を全額免除します。

対象港湾

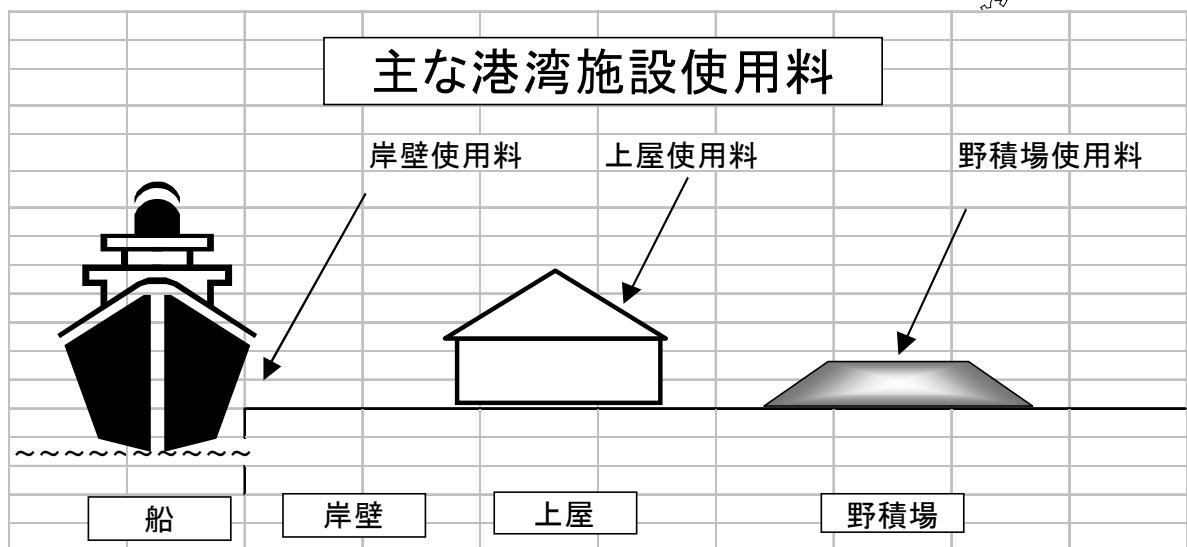
【重要港湾】久慈港、宮古港、釜石港、大船渡港
【地方港湾】八木港、小本港

支援対象

岩手県が管理する港湾施設の使用料及び占用料の全額を免除

支援期間

平成23年4月から
平成24年3月までの1年間

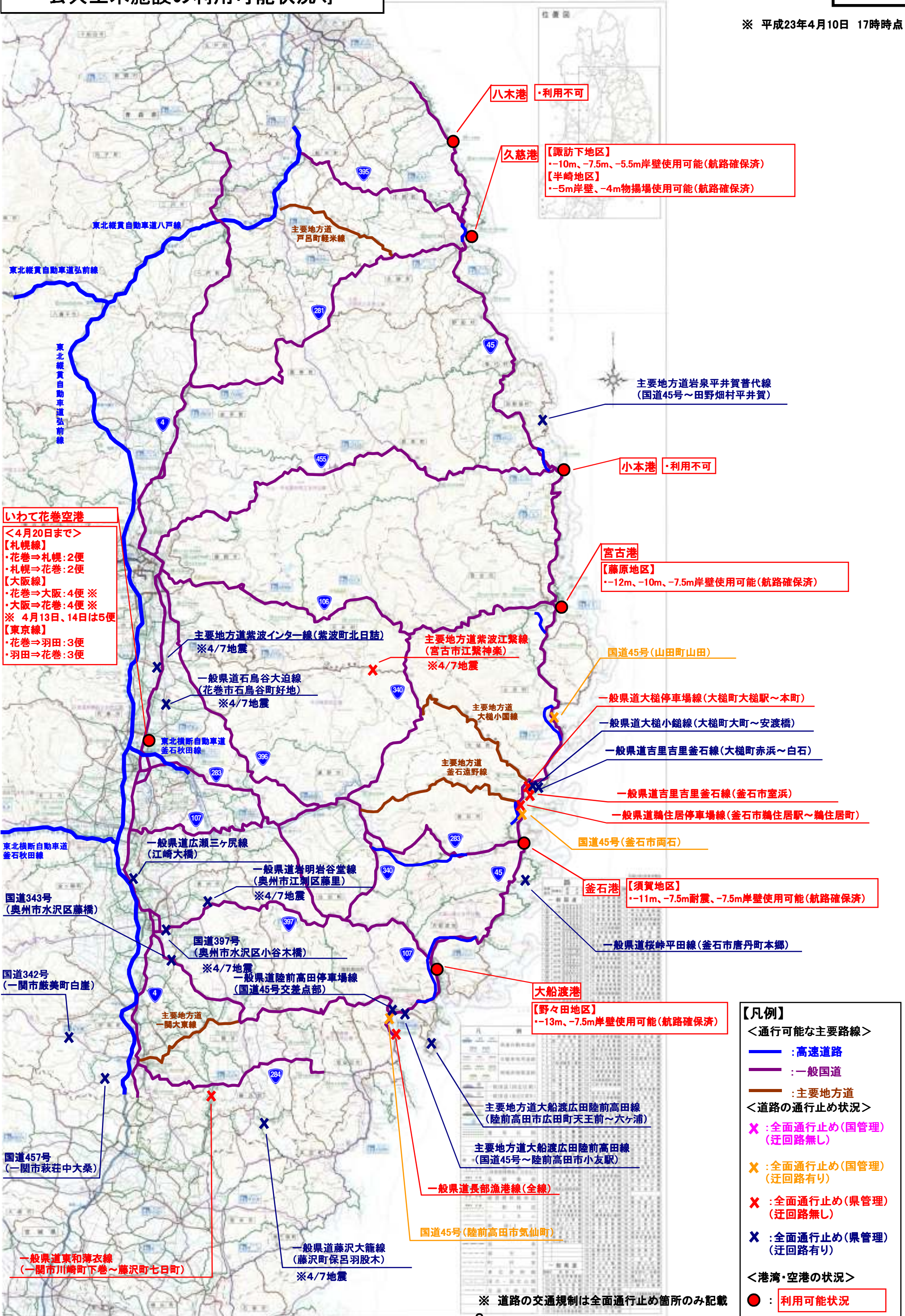


※使用を許可する際に用途によっては、利用できない場合や利用制限・調整をさせていただきます。

※各港では、東日本大震災により一部施設に被害がありましたが、主要岸壁は利用できるよう復旧しており、今後も応急工事等を行い港湾機能の回復を進めていきます。

【お問合せ先： 岩手県 県土整備部 港湾課 電話019-629-5912】

※ 平成23年4月10日 17時時点



平成 23 年東北地方太平洋沖地震及び津波の発生に伴う医療局の対応状況

1 病院機能及び施設の状況について

高田病院：津波による浸水等のため使用不可。（米崎コミュニティセンター等で一部活動）
大槌病院：津波による浸水等のため使用不可。（大槌高校等で一部活動）
山田病院：1 階が津波による浸水等のため使用不可。（2 階等で一部活動）
釜石病院：建物が一部損傷しているため、増築棟のみで入院患者を受け入れ。
大東病院：建物が一部損傷しているため、入院患者はすべて千厩病院へ転院、外来処方のみ実施。
胆沢病院：地震により電気設備等が損傷、仮設の発電機により対応し、修繕手配中。（4/3 復旧）

〔当面の主な課題と対応〕

(1) 高田・大槌・山田病院の当面の診療機能の復旧

- ・ 高田病院・・・避難所を拠点に被災地医療活動、断続的に本庁職員派遣・幹部協議、4/4 住田セナ-内に仮事務所開設・病院協議
- ・ 大槌病院・・・一部被災地医療活動、断続的に幹部協議、3/15 職員協議、4/1 関係病院・自治体等協議、4/5 釜石病院内に連絡事務所開設、4/8 病院管理会議・幹部協議
- ・ 山田病院・・・一部被災地医療活動、断続的に幹部協議、4/4 関係病院自治体等協議・建物被災状況調査

(2) その他の病院の施設設備の復旧・耐震化等

- ・ 釜石病院の耐震化工事の早急な実施（3/28 工事発注済、4/4 市から要望、工期短縮検討中）
- ・ 胆沢病院の電気設備の復旧（4/3 変圧器復旧）
- ・ 4/7 の宮城県沖を震源とする地震によって設備等に被害があった病院の措置等（裏面のとおり）

(3) 被災病院からの物品回収、応急危険度判定等

- ・ 診療情報等の回収（3/25 大槌、3/30 高田）

2 被災地の医療の確保について

基幹病院等の機能を維持するとともに、関係機関・チーム等と連携して被災地医療を確保していく必要。

〔当面の主な課題と対応〕

(1) 被災地における初期の救急医療等の実施

- ・ 災害拠点病院（広域基幹病院）を中心に本部医療班・D-MAT 等と連携し救急診療及び内陸部転送等に対応

(2) 被災地における初期の救急後の医療確保への参画

- ・ いわて災害医療ネットワークに参画、関係大学・機関及びチーム等と共同して医療確保に貢献

(3) 沿岸部の県立病院の機能維持のための応援等

- ・ 内陸部の県立病院からの業務応援（3/31 までで看護師延 316 人を含む計延 428 人応援見込）
- ・ 本庁職員の派遣による業務支援（3/31 までで延 63 人派遣見込。4/2～4 高田方面へ追加派遣。）

3 職員の生活支援等について

自宅を失うなど被災した職員も多く、病院や避難所で寝泊りをしている状況。

〔当面の主な課題と対応〕

(1) 被災職員の住環境の整備

- ・ 公舎の修繕や仮設公舎の建設等による住宅の確保（一部手配済、業者協議、4/7 関係自治体協議）

(2) 被災職員への生活支援

- ・ 共済・互助会等による各種支援の実施

(3) 相談窓口の設置、メンタルケア等

- ・ 医療局被災職員相談窓口の開設（4/4）、沿岸部等の病院訪問し職員の状況確認（4/5～7）

県立病院の被害状況及び診療体制等について(4月10日16時現在)

病院名	被害状況	ライフライン特記事項			入院診療体制		外来診療体制				特記事項
		電気	水道	その他	現況	摘要	10(日)	11(月)	12(火)	摘要(制限内容等)	
中央病院		復旧済			○		□	○	○		
沼宮内センター		復旧済			-		-	○	○		
紫波センター		復旧済			-		-	○	○		
中部病院		復旧済			○		□	○	○		
東和病院		復旧済			○		□	○	○		
遠野病院	4/7高架水槽故障※	復旧済			○		□	○	○		※応急措置済
大迫センター		復旧済			-		-	○	○		
胆沢病院	4/7水漏れ(配管)※	復旧済			○		□	○	○	一部検査、大手術不可	※修理済
江刺病院		復旧済			○		□	○	○	通院透析は個別に相談	
磐井病院	4/7水漏れ(スプリンクラー)※	復旧済			○		□	○	○	リニアック不可	※応急措置済(スプリンクラー元栓止)
南光病院		復旧済			○		□	○	○		
千厩病院		復旧済			○		□	○	○	一部検査不可	
大東病院	高架水槽故障、壁面亀裂等	復旧済			×	3/11当時入院中の患者は千厩転院	休診	△	△	再来定期処方のみ(救急・初診不可)	被害は今後修理予定(ダブル被災)
大船渡病院		復旧済			○		□	□	□	救急及び薬切れ患者のみ	
高田病院	4階建の4階まで浸水										
住田センター		復旧済			-		-	○	○		
釜石病院		復旧済		※	△	増築棟のみで少数の入院に対応	□	○	○	手術など制限あり	※3/11～都市ガス×(プロパン対応)
大槌病院	3階建の2階まで浸水										
宮古病院		復旧済			○		□	○	○		
山田病院	2階建の1階浸水										
久慈病院		復旧済			○		□	○	○	一部検査、手術等制限あり	
二戸病院		復旧済			○		□	○	○	一部検査、手術等制限あり	
一戸病院		復旧済			○		□	○	○	眼科・婦人科休診	
軽米病院		復旧済			○		□	○	○		
九戸センター		復旧済			-		-	○	○		

注1 「外来診療体制」中の表記は、「○=概ね通常どおり受付、△=特定の患者のみ受付、□=救急患者のみ受付」であること。

注2 病院によっては、薬品不足等により投薬日数に制限があること。

平成 23 年東北地方太平洋沖地震及び津波の発生に伴う企業局の対応状況

1 電力関係

施設名	出力(kW)	所在地	現状	状況	理 由
1 滝発電所	450	久慈市	運転中	○	
2 北ノ又発電所	7,000	八幡平市	運転中	○	4/8 16:50 運転開始
3 北ノ又第二発電所	3,400	八幡平市	運転中	○	4/8 16:29 運転開始
4 北ノ又第三発電所	61	八幡平市	運転中	○	4/8 18:37 運転開始
5 松川発電所	4,600	八幡平市	運転中	○	4/8 16:36 運転開始
6 柏台発電所	2,700	八幡平市	運転中	○	4/8 18:16 運転開始
7 岩洞第一発電所	41,000	盛岡市	停止中	△	
8 岩洞第二発電所	8,600	盛岡市	停止中	△	
9 四十四田発電所	15,100	盛岡市	運転中	○	4/8 17:00 運転開始
10 御所発電所	13,000	盛岡市	運転中	○	
11 早池峰発電所	1,400	花巻市	運転中	○	4/8 19:29 運転開始
12 仙人発電所	37,600	北上市	運転中	○	4/8 19:30 2号機運転開始 4/8 19:34 1号機運転開始
13 入畑発電所	2,100	北上市	運転中	○	4/8 21:25 運転開始
14 胆沢第二発電所	6,800	奥州市	運転中	○	4/8 19:26 運転開始
15 稲庭高原風力発電所	1,980	二戸市	運転中	○	4/8 17:28 1号機運転開始 4/8 17:29 3号機運転開始

【凡例】

○：運転再開済み

△：点検結果異常なし、東北電力の要請（運転指令）待ち

×：点検中

：下線は新たに状況変化があった発電所

2 工業用水道関係

施設名	契約水量 (m ³ /日)	供給先	現状	状況	理 由
第一北上中部工業用水	25,970	北上工業 団地	運転中	○	4/8 17:00 供給開始
第二北上中部工業用水	16,061	岩手中部 (金ヶ崎) 工業団地	運転中	○	4/9 12:15 供給開始

平成 23 年東北地方太平洋沖地震及び津波の発生に伴う教育部の対応状況

教育委員会の課題と対応

1 避難所となっている学校等の支援

【課 題】

- ・ 学校運営の中心である教職員が避難所運営の中心となっており、疲労がピークに達している。
- ・ 避難所内の幼児児童のケア

【対 応】

- ・ 避難所となっている学校等の教職員の支援
- ・ 避難している幼児児童の心理的安定を図るため、避難所における教職員の読み聞かせ等支援

	避難所教職員支援	避難所幼児児童等支援
県教委事務局	6回・延べ67名(3/15～)	
県立学校	3回・延べ38名(3/19～)	延べ69人(3/25～4/1)
市町村教育委員会		
盛岡教育事務所管内から	4回・延べ111名(3/20～3/31)	
中部教育事務所管内から	2回・延べ19名(3/20～3/26)	
県南教育事務所管内から	1回・延べ21名(3/23～3/26)	

2 学校再開支援

【課 題】

- ・ 児童生徒への対応（安否動静、心のケア、就学援助等）
- ・ 教職員への対応（安否、メンタルヘルス、住居確保等）
- ・ 施設の確保（使用可否、他施設利用等）
- ・ 教科書等の確保（教科書、学用品、備品等）
- ・ 学校運営の支援（教育課程、諸条件等）等
- ・ 学校までの通学手段の確保
- ・ 心のケア体制づくり
- ・ 教職員住居の確保

【対 応】

○学校再開支援プロジェクトによる検討

- ・ 児童生徒の心のサポートチーム
心に傷を負った児童生徒のケアのため、臨床心理士等で構成する支援チームを結成し、組織的・継続的にケアを行う体制を構築中
- ・ 学校運営支援
学校が教育活動再開に必要な事項や方向性を取りまとめた「学校再開ガイドライン」を提示するための作業中（ガイドラインの公表と、公立小・中学校の学校再開の見通し等について、4月5日に記者発表済み）
- ・ 施設の確保
学校が利用可能かについて、応急危険度判定のため県内を巡回し、施設利用について整理中
- ・ 東京都による学校再開支援
東京都教育庁12名（指導主事、建築職等）が大槌町教育委員会の学校再開支援を行うため、4月11日から現地入り。このうち、指導主事及び事務職員4名は現地と調整を図りながら、交代で5月中旬頃まで支援する予定。
- ・ その他
転校に関する必要書類の緩和等の弾力的な運用について、市町村教委に指示
児童生徒の転出入の状況について情報収集中

3 市町村教育委員会への支援

- ・ 甚大な被害を受けた陸前高田市教育委員会に対し、学校再開に向けた事務を支援するため、県教育委員会事務局等の職員を4名派遣

県立学校・市町村立学校の被害等

1 (3/11) 本震関係

【人的被害】

(括弧内は、前回比)

	児童生徒		教職員	
	死亡	安否不明	死亡	安否不明
県立学校	22人 (0)	41人 (0)	1人 (0)	1人 (0)
市町村立学校	<u>25人</u> (<u>1</u>)	<u>12人</u> (<u>-1</u>)	1人 (0)	2人 (0)
教育施設	—	—	1人 (0)	0人 (0)

※詳細は、別紙4ページのとおり

【物的被害】

(括弧内は、前回比)

	被害校数		被害額(現在判明分)
県立学校	高校	59校/ 68校 (0校)	<u>928,298千円</u> (<u>6,882千円</u>)
	特別支援学校	12校/ 14校 (0校)	
市町村立学校	小学校	198校/392校 (0校)	<u>4,867,900千円</u> (<u>2,150千円</u>)
	中学校	110校/189校 (-1校)	
	幼稚園	20園/ 60園 (0園)	
	その他	16か所・棟 (0か所・棟)	

※被害額は、調査中の学校が多いので留意願いたいこと。

○現時点の調査で被害額が大きい県立学校

県立高田高	750,720千円	(校舎)3階まで浸水、体育館流失、(広田校舎)実習棟1階浸水
県立久慈東高	21,397千円	艇庫、漁具庫、トイレ、上水道設備、小型船舶等流失等
県立宮古水産高	19,434千円	山田実習棟全壊、船舶流出
県立宮古高	19,295千円	ヨット部室壊滅、ヨット他流失
県立水沢工業高	15,750千円	工作機械損傷
県立千厩高	<u>11,751千円</u>	グラウンド法面崩落、体育館窓枠落下等
県立花泉高	<u>11,367千円</u>	トレーニングルーム倒壊の恐れ、渡り廊下取り合い床クラック等

○その他被害が大きかった県立学校・教育施設

県立宮古工業高	校舎1階、体育館が浸水、校庭に瓦礫流入
県立高田松原野外活動センター	全壊(管理棟の最上階まで浸水)

○市町村立学校の概況

別紙(5ページ)のとおり

2 (4/7) 余震関係

○教育施設の休校(館)等措置状況、物的被害の状況

市町村立小学校(376校)	: 休校55校、時間下校126校、休業中125校	物的被害: <u>27校(-1)</u>
市町村立中学校(185校)	: 休校20校、時間下校73校、休業中54校	物的被害: <u>14校(-1)</u>
県立高校(81校)	: 休校15校、時間下校8校、休業中11校	物的被害: <u>33校(+4)</u>
県立特別支援学校(13校)	: 休校1校、時間下校0校、休業中11校	物的被害: <u>2校(+2)</u>
学校以外の県立教育施設	: 臨時休館4施設	物的被害: 2件(0)

※ 人的被害の報告はないもの。

○主な物的被害の状況

- ・ 天井・壁等の落下やひび割れ
- ・ 窓ガラス破損
- ・ テレビ等の落下による破損
- ・ グラウンドの地割れ
- ・ 水道配管設備の破損による水漏れ
- 等

人的被害のある学校等

県立学校

(単位;人。括弧内は前回比)

市 町 村	学 校 名 【 沿 岸 部 】	児 童		生 徒		教 員							
		死	亡	安	否	不	明	死	亡	安	否	不	明
陸前高田市	高 田 高	6	()	15	()	0	()	1	()				
大船渡市	大 船 渡 高	1	()	9	()	0	()	0	()				
大船渡市	大 船 渡 東 高	3	()	2	()	0	()	0	()				
住田町	住 田 高	1	()	0	()	0	()	0	()				
釜石市	釜 石 商 工 高	2	()	3	()	0	()	0	()				
大槌町	大 槌 高	0	()	6	()	0	()	0	()				
山田町	山 田 高	1	()	1	()	0	()	0	()				
宮古市	宮 古 高	0	()	1	()	0	()	0	()				
宮古市	宮 古 北 高	1	()	2	()	0	()	0	()				
宮古市	宮 古 商 業 高	1	()	0	()	0	()	0	()				
宮古市	宮 古 水 産 高	1	()	2	()	0	()	0	()				
久慈市	久 慈 東 高	0	()	0	()	0	()	0	()				
野田村	久 慈 工 業 高	1	()	0	()	1	()	0	()				
大船渡市	気 仙 光 陵 支	2	()	0	()	0	()	0	()				
久慈市	久 慈 拓 陽 支	1	()	0	()	0	()	0	()				
	【 内 陸 部 】												
奥州市	前 沢 高	1	()	0	()	0	()	0	()				
県立学校計	16 校	22	(0)	41	(0)	1	(0)	1	(0)				

市町村立学校

(単位;人。括弧内は前回比)

市 町 村	学 校 名 【 沿 岸 部 】	児 童		生 徒		教 員							
		死	亡	安	否	不	明	死	亡	安	否	不	明
大船渡市	大 船 渡 北 小	1	()	0	()	0	()	0	()				
陸前高田市	高 田 小	4	()	3	()	0	()	0	()				
陸前高田市	米 崎 小	1	()	0	()	0	()	0	()				
陸前高田市	陸前高田第一中	2	()	1	()	0	()	0	()				
陸前高田市	小 友 中	8	()	0	()	0	()	0	()				
釜石市	白 山 小	1	()	0	()	0	()	0	()				
釜石市	鶉 住 居 小	2	()	0	()	0	()	1	()				
釜石市	唐 丹 中	1	()	0	()	0	()	0	()				
釜石市	釜 石 東 中	1	()	0	()	0	()	0	()				
大槌町	大 槌 小	1	(1)	2	(-1)	0	()	0	()				
大槌町	大 槌 中	0	()	3	()	0	()	0	()				
宮古市	磯 鷄 小	0	()	0	()	1	()	0	()				
宮古市	千 鷄 小	0	()	2	()	0	()	0	()				
宮古市	田 老 第 一 小	1	()	0	()	0	()	0	()				
山田町	山 田 北 小	1	()	1	()	0	()	0	()				
山田町	山 田 南 小	1	()	0	()	0	()	0	()				
	【 内 陸 部 】												
遠野市	鱒 沢 小	0	()	0	()	0	()	1	()				
市町村立学校計	17 校	25	(1)	12	(-1)	1	(0)	2	(0)				

教育施設

(単位;人。括弧内は前回比)

市 町 村	施 設 名	児 童		生 徒		教 員							
		死	亡	安	否	不	明	死	亡	安	否	不	明
陸前高田市	高 田 松 原 野 外 活 動 セ ン タ	0	()	0	()	1	()	0	()				

東北地方太平洋沖地震にかかる市町村立学校の被害状況

平成23年4月11日 現在

被害を受けた市町村 34 市町村中 29 市町村
 被害を受けた市町村小中学校 581 校中 308 校
 被害金額 4,867,900 千円（金額判明） 308 校中 151 校

(単位 学校数：校、金額：千円)

	市町村名	学校数			被害のあった学校数			被害額		備考	その他の被害
		小	中	計	小	中	計	学校数	金額		
1	盛岡市	45	25	70	25	17	42	4	11,634		
2	岩手町	8	4	12			0			被害なし	
3	雫石町	10	1	11	5	1	6	5	748		
4	葛巻町	5	3	8	0	0	0	0	0	被害なし	
5	八幡平市	11	5	16	0	0	0	0	0	被害なし	
6	滝沢村	8	6	14	3	4	7	0	0		
7	紫波町	11	3	14	9	2	11	0	0		
8	矢巾町	4	2	6	3	2	5	2	3,550		
9	花巻市	25	11	36	12	9	21	4	51,470		
10	北上市	18	9	27	16	8	24	25	34,200		幼稚園：3園 1,600 千円
11	西和賀町	7	2	9	0	0	0	0	0	被害なし	
12	奥州市	33	12	45	23	10	33	15	2,425		幼稚園：6園、給食センター：4カ所 6,752 千円
13	金ヶ崎町	5	1	6	5	0	5				幼稚園：2園 調査中
14	一関市	37	18	55	34	17	51	51	194,970		幼稚園：7園 1,700 千円
15	平泉町	2	1	3	1	1	2	2	4,370		
16	藤沢町	3	1	4	3	1	4	4	151,130		幼稚園：1園 250 千円
17	大船渡市	14	8	22	6	5	11	11	4,000,000	大船渡市発表	
18	陸前高田市	11	7	18	5	5	10			詳細は不明	
19	住田町	2	2	4	2	2	4				
20	釜石市	9	5	14	7	4	11				幼稚園：1園
21	遠野市	11	8	19	9	8	17	17	8,223		小学校教員住宅：12棟 2,400 千円
22	大槌町	5	2	7	4	1	5			詳細は不明	
23	宮古市	27	12	39	9	6	15			詳細は不明	
24	山田町	9	2	11	5	1	6			詳細は不明	
25	岩泉町	13	7	20	1	1	2	2	402,374		
26	田野畑村	1	1	2			0			被害なし	
27	久慈市	21	9	30	6	3	9	5	600		
28	洋野町	10	5	15	2	0	2	2	1,120		
29	野田村	1	1	2			0			被害なし	
30	普代村	1	1	2			0			被害なし	
31	二戸市	8	5	13		1	1				
32	一戸町	7	5	12	0	0	0	0	0	被害なし	
33	軽米町	5	4	9	1	0	1	1	1,000		
34	九戸村	5	1	6	2	1	3	1	86		
		392	189	581	198	110	308	151	4,867,900		12,702

平成 23 年度東北地方太平洋沖地震及び津波の発生に伴う
 現地災害対策支援部（盛岡広域振興局）の対応状況

課題	現状	対応
1 現地災害対策本部【宮古】の支援 【25名】	○現地災害対策本部【宮古】への支援 ・宮古市の物資仕分け支援 2人(3/13から派遣し、第15班を派遣中) ・山田町の物資仕分け支援 3人(3/13から派遣し、第15班を派遣中) ・山田町の避難所の運営支援 16人(3/24から派遣し、第7班・第8班を派遣中) ・山田町の避難所の健康・生活相談 ・海岸と河川の災害調査 3人(4/11~4/13) ○県南局の業務支援 ・1人 建築技師の間接業務支援	○現地災害対策本部【宮古】と協議し、職員支援を実施 ・管内市町村の保健師が対応
2 現地災害対策本部【大船渡】の支援 【1名】	○陸前高田市教育委員会への業務支援 1人(4/5~6/4)	
3 災害対策本部支援室の支援 【6名】	○災害対策本部支援室 ・1人 国の各省庁との連絡調整の支援 ○秘書広報室 ・5人 県民室での被災者の安否確認の相談	○災害対策本部支援室の要請に応じ、職員支援を実施
4 県南地域の建築関係業務支援 【2名】	○建築関係業務支援(県南局管内) ・2人 応急危険度判定調査(4/9~4/11)	○4/7の地震等に係る調査
5 管内8市町村における被災市町村の支援 【6名】	○市町村が独自に沿岸市町村に物的支援を実施(食料品、衣料品など) ○各市町村が保健師、盛岡広域が消防士等を派遣 ○山田町の避難所の運営支援 ・3/27から管内8市町村が局と共同して職員を派遣 八幡平市・滝沢村が計6人を派遣中	○各市町村が住民からの物資の募集などにより物的支援を実施予定 ○管内8市町村がローテーションで継続派遣予定
6 内陸一時受入れ市町村の支援	○ホテル・旅館等に一時受入れした被災者の健康・生活相談(受入れホテル:愛真館、安比グラウンド、加賀助、長栄館、森の風、雫石プリンス、偕楽園 公的施設:ふれあいランド、こもれびの宿、ユートランド姫神、グリーンテージ、志和公民館、雇用促進住宅) ・盛岡市:愛真館では職員が24時間常時対応。保健師も配置 ・ふれあいランドは市福祉事務所職員、ふれあいランド職員、保健師が対応 ・八幡平市:保健師を含め市職員が相談に対応 ・雫石町:各施設に職員2名が常駐、保健師が毎日巡回 ・葛巻町:保健師を含め町職員が対応 ・紫波町:町職員と公民館職員が対応。保健師が巡回 ・矢巾町:雇用促進住宅に受入れ	○一時受入れ市町と連携し、避難施設での生活相談に対応 ○4/9に宮古市・陸前高田市から、森の風、雫石プリンス、安比グラウンドに計9名受入れ (計931名受入れ)

平成 23 年東北地方太平洋沖地震及び津波の発生に伴う 現地災害対策本部（沿岸広域振興局）の対応状況

1 主な動き

(1) 岩手県沿岸市町村復興期成同盟会の緊急要望

岩手県沿岸市町村復興期成同盟会（会長 釜石市長 野田武則）は、4 月 12 日（火）、第 2 橋産業ビル（盛岡市）において、民主党岩手県総支部連合会代表に対し、東北地方太平洋沖地震に関する緊急要望を行う予定。

(2) 大槌町仮庁舎の開所

大槌町の仮庁舎が 3 月 9 日（土）、大槌小学校グラウンドに完成。開所は 15 日（金）の予定（非公式）。2 階建てユニットハウス 6 棟で、うち 2 棟は大槌消防署、釜石警察署大槌交番に充てられる。

これまでの出生届、死亡届、埋火葬許可証発行に加え、住民票の発行や罹災証明書の受付も再開する予定。

(3) 津波犠牲者の「お別れ会」の実施

岩泉町では、4 月 10 日（日）、町主催で津波犠牲者 9 名の「お別れ会」を実施。町民会館に約 500 名が参列し、献花を行い、今後の復興を誓った。

(4) 仮設住宅への県内初の入居

陸前高田市では、4 月 9 日（土）から仮設住宅（36 戸）への入居が開始。県内被災地では最初の入居。

(5) 東京大学大気海洋研究所国際沿岸海洋研究センターの再開

東京大学の濱田総長が、大槌町災害対策本部を訪問し、同町に立地し、今回被災した東京大学大気海洋研究所国際沿岸海洋研究センターについて、再開の方向で検討する意向を表明。

2 課題と対応方針

○ 大学との連携による震災復興等支援について

東京大学総長等が 4 月 8 日（金）に来県し、今回の震災の後方支援拠点を設置する旨表明。こうした動きを受け、震災の分析による地震、津波、海洋関連などの自然科学分析、地域計画、復興計画などの社会科学分野の研究フィールドとして、同大学をはじめ国内外の叡知を結集し、その研究成果の活用を図るとともに、内外に情報発信を行う仕組みを作ることができないか。

3 4月7日(木)深夜発生の余震に係る被害状況等

釜石市	住宅裏で土砂崩れが発生した甲子町の2世帯3名に対し、避難勧告を指示(継続中)。他は大きな被害なし
大槌町	大きな被害なし
大船渡市	大きな被害なし
陸前高田市	大きな被害なし
住田町	大きな被害なし
宮古市	県道紫波江繋線、重茂半島線で落石、4/8午前中に復旧。他は大きな被害なし
山田町	2ヶ所の避難所で亀裂が入り、うち1ヶ所で移動(住民が不安を訴えたため)
岩泉町	大きな被害なし
田野畑村	大きな被害なし

平成 23 年東北地方太平洋沖地震及び津波の発生に伴う

現地災害対策本部（県北広域振興局）の対応状況

3 月 11 日の地震・津波への対応状況

- 1 避難者の状況（野田村） ※ 久慈市、洋野町、普代村はなし。
 - 4 月 5 日現在 避難所 9 箇所、避難者数 **329 人** (3.12 時点 3,814 人)
 - 避難者の一時移動 久慈市の雇用促進住宅 **22 世帯 62 人**
 葛巻町のグリーンテージ 2 世帯 4 人
 - 自衛隊による炊き出しは、4 月 7 日の朝食で終了。今後は、朝食は「えぼし荘」、昼食は支援物資（パンなど）、夕食は県の支援による弁当配食を基本に行う予定。

- 2 応急仮設住宅の建設
 - 応急仮設住宅の建設要望は、野田村 230 戸、**久慈市 15 戸（変更：当初 28 戸）**、洋野町 4 戸。
 - 着工状況 野田村(120 戸:野田中学校グラウンド) **4 月 8 日着工**
 久慈市(**10 戸**:旧長内中学校グラウンド) **4 月 11 日着工(予定)**

3 野田村への職員応援派遣の状況

組 織	支援事項	支援人数	支援内容	場 所	期 間
久慈保健所・ 県栄養士会県 北支部	管理栄養士等 の派遣	3～5 名	○ 栄養相談、離乳食相談等の 実施	避難所	4/1, 2, 6 4/9
保健福祉環境 部・久慈保健 所	保健師の派遣	毎日 2～4 名	○ 避難所巡回及び家庭訪問	避難所、 避難者の いる家庭	3.14～
保健福祉環境 部・県社会福 祉協議会	生活保護ケー スワーカーの 派遣	平日 1 名	○ 生活保護相談（制度の説明 2 件） ○ 県社会福祉協議会の生活福 祉資金貸付（貸付申請 20 件）	役場会議 室	3.22～
岩手医大	こころのケア チームの派遣	5 名 (精神科医、看護師、心 理士、相談員、事務)	○ こころのケアの実施	避難所	3.24～27 3.30～4.12
県福祉総合相 談センター	児童相談所職 員による避難 所巡回	県福祉総合相談セ ンターの県北局駐 在職員 2 名	○ 要保護児童の状況把握及び 児童の心のケアの実施	避難所等	3.14～
経営企画部	連絡・支援調 整職員の派遣	毎日 2 名	○ 衛星携帯電話を持ち込み、 村と県（本部、支部）との意 思疎通の円滑化を支援	役場内	3.13～

4 施設の復旧状況等

港湾	久慈港	<ul style="list-style-type: none"> 諏訪下地区→ 4.1、航路内支障物の除去作業完了 <u>(-9.0m確保済み)</u> <u>さらに深浅測量を実施中</u> 半崎地区 → (北日本造船側泊地) 3.31、航路内支障物の除去作業完了 <u>4.4泊地は完了 (-5.0m確保済み)</u> → (石油備蓄基地側泊地) 水域内の支障物撤去 4.6完了。さらに浚渫の必要あり。
	八木港	<ul style="list-style-type: none"> 支障物が多量にあるため、作業を一時中断し、装備を整えた後、作業再開 南港の深浅測量を実施済み、<u>解析は4.12~18予定</u>
漁港		<ul style="list-style-type: none"> 県営の5漁港すべてが被災。防波堤、護岸が大きく破壊されたのは、野田漁港。 市町村営の23漁港のうち4漁港被災なし。大きく破壊されたのは4漁港 臨港道路上の土砂等の除去を実施し (3.20~3.27)、通行可能 (種市、久喜、野田)
	太田名部 漁港	<ul style="list-style-type: none"> 沈船の引き上げ (終了)、飛散した消波ブロックの除去 (3.27~4.11 終了見込) ※クレーン作業船1隻
	種市漁港	<ul style="list-style-type: none"> 潜水調査 (3.31)、4.1~4.7 午前一旦終了。後日、コンクリート塊破壊除去予定
	久喜漁港 野田漁港	<ul style="list-style-type: none"> 4.1 から 4.2 にかけて港内の潜水調査を終了し、漁船の係留可能な区域を漁協に連絡済み
	堀内漁港	<ul style="list-style-type: none"> 近日中に港内の潜水調査予定
魚市場	八木	<ul style="list-style-type: none"> 3.23 から再開 [4.7、12 隻水揚：カレイ類 243kg、ミズダコ 332kg、他 290 kg]
	久慈	<ul style="list-style-type: none"> 3.30 から再開 [4.8、トロール船4カ統：スケソウダラ他 23.7 t]
	普代	<ul style="list-style-type: none"> 4.5 から再開 [4.8、4日連続水揚げ無し (漁場のガレキ処理等対応のため漁獲なし)]
県道		<ul style="list-style-type: none"> 野田山形線 (役場前)、4.1、15:00~通行可 野田長内線 (大尻~小袖間) 4.4、13:00~交通規制解除 ※ 管内での交通止め箇所は、なし

5 野田村での営農再開に向けた取組

座談会	<ul style="list-style-type: none"> 4.1、被災地区3ヶ所で実施、64名参加 (新山地区24人・米田地区10人・泉沢地区30人) 参加者の多くは、なんとか営農を再開したい気持ち 復旧を早めてほしいこと、情報を早めに出してほしいこと等の要望 復旧の時期的な目処や方法、経費負担、用水の利用方法等の質問
被害調査等	<ul style="list-style-type: none"> 4.4、13時から2班編成で開始 4.4被災地の土壌サンプリングを開始 (120点) 土壌分析を県北農研で実施中
関係機関	<p>広域局農政部、農村整備室、農業改良普及センター、野田村、JA新岩手久慈営農経済センター</p>
今後の取組	<ul style="list-style-type: none"> 4.8までに、土壌診断結果をほ場図にマッピングして、営農再開ほ場を特定 <u>4.11の週に、野田村、JAと早期営農再開に向けた打ち合わせを予定</u>

4月7日の余震への対応状況

- **大きな被害は、確認されていない (4月8日報告と変更なし)。**
- **電気は、4月8日夜で、すべて復旧。**

平成 23 年度東北地方太平洋沖地震及び津波の発生に伴う
現地災害対策支援部（県南広域振興局）の対応状況

【4月8日（金）の支援状況】

- 1 被災地への派遣 **31 人**（大船渡市、陸前高田市、釜石市、大槌町）【- 4 人】
- (1) 大船渡管内への県南局支援人材派遣事業 **17 人**（県南局各部各センターから選抜）
支援内容：大船渡市、陸前高田市の被災者対策、行政事務等に従事
ア 大船渡市役所・・・・・・・・・・物資調達支援
イ 大船渡振興センター・・・・・・・・連絡調整
ウ 陸前高田市・・・・・・・・・・支援物資の運搬業務、避難所運営支援
- (2) 被災地への保健活動支援 **6 人**（本局保健福祉環境部、花巻・一関保健福祉環境センター）
支援内容：現地保健福祉環境センター等と他県からの応援保健師等とのコーディネーター及び保健師チームと医療チームとの活動調整等
ア 大船渡地区避難所（県南局保福部対応）・・・・保健活動、コーディネーター業務、医療チームとの調整等
イ 陸前高田地区避難所（一関保福センター対応）・同上
ウ 釜石地区避難所（花巻保福センター対応）・・・・同上
- (3) 沿岸広域振興局各土木センター支援 **1 人**（本局土木部）
大船渡土木センター・釜石土木センターにおける道路啓開作業等の支援を行う。
ア 田野畑村支援
- (4) 遠野農林振興センター（3 人）及び遠野土木センターによる（4 人）釜石市・大槌町支援 **7 人**
ア 釜石市・・・・・・・・・・支援物資搬入搬出、交通整理
イ 大槌町・・・・・・・・・・給湯支援、交通整理、電話番
- 2 被災地以外の地区への派遣 **2 人**【前回比 ±0 人】
- (1) 経営企画部
① 遠野市駐在（連絡調整） **1 人**
- (2) 花巻県税センター
①花巻空港における物資の運搬、仕分け、配送 **1 人**
- 3 他地区応援勤務（間接支援） **14 人**【前回比 +2 人】

平成 23 年 4 月 7 日の宮城県沖を震源とする地震の被害状況

市町村名	人的被害	物的被害
花巻市	重軽傷 2 人	市道法面小崩落、市道高速道アンダーパス冠水、 花巻駅地下道冠水通行止め(9日現在で全て解除) 市庁舎、学校施設等の壁亀裂・ガラス破損・照明 落下等 電気は復旧済み
北上市	中軽傷 16 人	市道陥没・落石等 (4 箇所) 断水・水道管破裂等 (10 箇所) 建物損壊等 (3 箇所)
遠野市	重症 1 人 軽傷 1 人	学校、社会教育施設でガラス破損・壁亀裂・瓦の 落下等 観光施設の壁亀裂・瓦の落下等 市道通行止め 1 箇所 (9 日現在) 電気は復旧済み、宮守村で 6 箇所断水中 (9 日現 在)
一関市	軽傷 13 人	看護学院被害大、カントリーエレベータ他被災、 学校関係ガラス・壁・地割れ他 34 箇所 赤荻地区の家屋被害甚大 住宅応急危険度判定調査で赤荻地区危険住宅 10 棟・要注意 11 棟 (10 日現在)
奥州市	軽傷 2 人 在宅酸素療養者入院措置 1 人	入浴施設・公園被災、小学校壁落下等 住宅一部損壊 67 棟 住宅応急危険度判定調査で前沢区危険住宅 18 棟・要注意 39 棟 (9 日現在) 市道通行止め 11 箇所、他片側通行 3 箇所
西和賀町	なし	なし
金ヶ崎町	軽傷 2 人	公共施設で壁落下・亀裂・ガラス破損等 9 箇所 水道管破裂・漏水 3 箇所、断水 1 箇所 道路陥没・亀裂等 8 箇所他
平泉町	軽傷 1 人	福祉施設建物被害 1 箇所
藤沢町	なし	福祉施設建物被害 2 箇所 水道関係復旧済み、その他調査中 (10 日現在)